令　和　２　年　度

水　道　事　業　年　報

（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

岩　国　市　水　道　局

更新日時　2022/1/18 11:17

目　次

水　道　事　業

（Ⅰ）概　要
1　水道事業の沿革　・・・　1
2　水道事業の歩み　・・・　2
3　拡張事業の推移　・・・　7
4　令和2年度事業概況　・・・　7
5　写真で見る概要　・・・　8

（Ⅱ）施　設
1　給水区域図　・・・　11
2　施設位置図・主要配水管ルート図　・・・　12
3　各施設フロー図　・・・　20
4　各施設詳細　・・・　46
5　配水管　・・・　60
6　施設写真　・・・　62

（Ⅲ）業　務
1　給水普及状況　・・・　67
2　電気使用量　・・・　68
3　配水量　・・・　70
4　給水状況　・・・　73
5　メーター設置状況　・・・　73
6　給水収益　・・・　74
7　水道料金早見表　・・・　76
8　加入金　・・・　76
9　職員構成　・・・　77
10　建設改良工事等　・・・　78

（Ⅳ）財　政
1　令和2年度財政概況　・・・　81
2　決算報告書　・・・　82
3　年度別収益費用明細書比較　・・・　96
4　年度別貸借対照表比較　・・・　98
5　経営分析　・・・　102

目　次

工業用水道事業

（Ⅰ）概　要
1　工業用水道事業の沿革　・・・　107
2　工業用水道事業の歩み　・・・　108
3　令和2年度事業概況　・・・　110
4　写真で見る概要　・・・　110
5　施設概要　・・・　110

（Ⅱ）施　設
1　各施設及び給水先事業所位置図　・・・　111
2　工業用水道施設　・・・　112
3　工業用水道管路施設　・・・　112
4　施設写真　・・・　112

（Ⅲ）業　務
1　給水普及状況　・・・　113
2　配水量　・・・　114
3　基本使用（契約）水量　・・・　115
4　工業用水道料金　・・・　116
5　職員構成　・・・　116
6　建設改良工事等　・・・　117

（Ⅳ）財　政
1　令和2年度財政概況　・・・　119
2　決算報告書　・・・　120
3　年度別収益費用明細書比較　・・・　130
4　年度別貸借対照表比較　・・・　132
5　経営分析　・・・　136

そ　の　他

1　水道局の機構　・・・　141
2　職員構成　・・・　142
3　事務分掌　・・・　144
4　防災関係　・・・　151

水　　道　　事　　業

（Ⅰ）概　　要

（Ⅱ）施　　設

（Ⅲ）業　　務

（Ⅳ）財　　政

（Ⅰ）概　　要

１　水道事業の沿革　・・・　１

２　水道事業の歩み　・・・　２

３　拡張事業の推移　・・・　７

４　令和2年度事業概況　・・・　７

５　写真で見る概要　・・・　８

１　水道事業の沿革

大正末期、麻里布町は徐々に発展し、町民の保健衛生、消防の観点からも上水道整備の必要性が求められ、1939（昭和14）年４月に施設能力3,200㎥とする麻里布水道が新設された。

その後、国から旧陸軍燃料廠水道施設の無償譲渡を受け、1948（昭和23）年11月から1949（昭和24）年４月にかけて、計画給水人口26,000人、計画１日最大給水量7,280㎥とする第一次拡張事業を行い、西岩国地区全域、川下地区及び和木村（現和木町）の一部に給水区域を拡大した。

1950（昭和25）年３月から1961（昭和36）年12月にかけて、第二次拡張事業として牛野谷水源地と錦見浄水場の拡張工事を行い、1959（昭和34）年６月には大蔵省（現財務省）から駐留軍専用水道であった川下水源地（日量2,800㎥）、第２牛野谷水源地（日量2,800㎥）の無償譲渡を受け、計画給水人口49,000人、計画１日最大給水量33,000㎥とし、川下地区・門前川以南地区を給水区域に加えた。

さらに、1966（昭和41）年から1973（昭和48）年にかけて計画給水人口115,000人、計画１日最大給水量63,000㎥とする第三次拡張事業を行い、市内全域にわたる配水系統の整備拡充強化を図り、新たに平田地区の一部を給水区域とした。

しかし、1974（昭和49）年以降、海岸部一帯の地下水の塩水化現象が進行したため、牛野谷系統（川下、牛野谷第１、牛野谷第２）における地下水の取水を廃止した。そして、水源を錦川の表流水のみとし、1978（昭和53）年から1983（昭和58）年にかけて、計画給水人口112,000人、計画１日最大給水量95,000㎥とした第四次拡張事業を行った。

その後、社会的に節水意識が高まり、水需要が漸減傾向にあったことから、水需要予測の見直しを行い、さらに1998（平成10）年６月に１日最大取水量79,640㎥とする水利権の許可を受けたことから、給水区域拡大事業として通津地区、藤河・御庄地区への給水を計画することとなり、2001（平成13）年９月に計画給水人口110,000人、計画１日最大給水量73,000㎥とする事業変更認可を受けた。通津地区においては2005（平成17）年度に給水区域拡大を完了し、藤河・御庄地区においては2009（平成21）年度から事業を開始し、2013（平成25）年度に完了した。

2006（平成18）年３月20日には市町村合併に伴い、旧岩国市、旧由宇町（計画給水人口8,800人、計画１日最大給水量5,600㎥）、旧玖珂町（計画給水人口11,000人、計画１日最大給水量4,280㎥）の上水道事業を統合し、その後、2011（平成23）年３月には、簡易水道事業統合計画を主とする第二次給水区域拡大の事業変更認可を受け、計画給水人口122,200人、計画１日最大給水量65,300㎥となった。この簡易水道事業統合計画に従って、2011（平成23）年４月から2016（平成28）年４月までに離島（柱島、端島、黒島）を除く14地域全ての簡易水道を年次的に上水道へ統合し完了した。さらに、第二次給水区域拡大事業の給水区域などの変更や基幹施設である錦見浄水場導水トンネルの老朽化に伴い、現行の取水隧道を予備として位置付け、二条化を図るため、2018（平成30）年10月に第二次給水区域拡大事業第１次変更の認可を受け、現在は計画給水人口117,500人、計画１日最大給水量64,300㎥となった。

水道事業通水開始80周年を迎えた2019（令和元）年度には、2007（平成19）年より12年の歳月を費やした由宇地区給水事業が完成し、錦川の水を由宇町へ届けることとなり災害に対する備えとして新山手庁舎の建設と飲料水兼用耐震性貯水槽を設置した。また錦見取水施設耐震化導水管推進工事に着手した。

2020（令和2）年度は、錦見浄水場中央監視制御電算機更新工事を行い、2021（令和3）年3月には経営戦略を策定した。2021（令和3）年度は、持続可能な水道事業の実現に向け、概ね20年間の事業運営全般について、基本的な方針や長期財政収支の見通しを含む、より精度を高めた水道ビジョンの策定を予定している。

2　水道事業の歩み

年　　月		事　　　　項
S11年	1月	麻里布町議会上水道計画案について審議
	3月	麻里布町議会上水道予算案調査費可決
	8月	麻里布町議会上水道設置可決
	8月	麻里布町水道認可申請・国庫補助申請・県費補助申請
S12年	3月	起債認可
	5月	麻里布町水道課新設
	6月	水道工事実施設計申請
	7月	水道工事実施設計認可
	7月	麻里布町上水道起工式
	9月	麻里布町上水道起工
S13年	6月	水道使用条例制定
	9月	起債変更許可申請
S14年	1月	麻里布町水道課事務所建設が決定（今津1168番地）
	3月	竣工期限延期申請
	4月	麻里布町上水道通水式挙行
	5月	水道料金設定申請
	6月	水道料金設定許可
	7月	錦川分水問題について関係町村長山口県知事に反対陳情
	8月	麻里布町水道課事務所が完成し移転（今津1168番地）
	9月	麻里布町上水道完成
S15年	3月	陸軍燃料廠給水開始議決
	4月	岩国市制施行
	7月	岩国海軍航空隊開設通水
	8月	陸軍燃料廠給水開始
S16年	3月	向道ダム完成
	4月	陸軍燃料廠岩国工廠水源地（現錦見浄水場）起工
S17年	3月	和木村（現和木町）陸軍燃料廠宿舎へ給水のため、区域外給水を提案可決
	3月	区域外給水認可申請
S20年	8月	岩国駅を中心に付近一帯被爆し配水管の被害を受ける
	11月	料金改定
S21年	1月	旧陸軍燃料廠水道施設（現錦見浄水場）譲渡申請
	4月	料金改定
	7月	料金改定
S22年	3月	料金改定
	7月	旧陸軍燃料廠水道施設一時使用申請
	8月	料金改定
	9月	市議会協議会に第１次拡張計画を説明
S23年	6月	料金改定
	7月	第一次拡張計画可決
	7月	第一次拡張事業認可申請
	9月	第一次拡張事業認可
	10月	料金改定
	11月	第一次拡張事業起工
S24年	2月	第一次拡張事業起工式
	3月	旧陸軍燃料廠水道施設譲渡許可
	4月	第一次拡張事業完成
	5月	第二次拡張計画可決
	5月	第二次拡張事業認可申請
	8月	料金改定
S24年	12月	第二次拡張事業認可

年	月	事　　項
S25年	9月	キジヤ台風により錦帯橋流出
S27年	8月	地方公営企業法施行
S28年	1月	錦帯橋再建完成渡り初め
S29年	2月	公営企業組織条例制定
	2月	指定工事店５店を指定
	4月	公営企業局発足（岩国市公営企業局水道課となる）
	4月	第二次拡張事業第１回設計変更工事認可申請
	6月	第二次拡張事業第１回設計変更工事申請認可
S30年	4月	周辺７か村と合併
	8月	公営企業局庁舎移転（錦見136番地）
	9月	料金改定
S31年	9月	第二次拡張事業第２回設計変更工事認可申請
	10月	米軍岩国基地給水開始
	12月	第二次拡張事業第２回設計変更工事申請認可
S32年	6月	水道法制定
	8月	第二次拡張事業第３回設計変更工事認可申請
	9月	水道局発足
	10月	第二次拡張事業第３回設計変更工事申請認可
S34年	6月	基地給水施設（第２牛野谷水源地、川下水源地）貸し付けを受ける
	7月	市庁舎完成
	8月	水道局庁舎移転（市庁舎西隣）
S35年	4月	水道局庁舎移転（今津町六丁目２番２３号）
	11月	岩日線（現錦川鉄道）開通
	12月	和木村（現和木町）拡張工事完成
S36年	6月	和木町内水道料金徴収事務委託
	12月	第二次拡張事業完成
S37年	4月	水道料金計算事務加算機付きタイプライター導入
	6月	菅野ダム建設に関する協定締結
S38年	6月	第２牛野谷水源地、川下水源地譲渡を受ける
S41年	1月	第三次拡張事業認可申請
	2月	第三次拡張事業認可
	3月	菅野ダム完成
	12月	第三次拡張事業起工
S42年	4月	料金改定
S45年	10月	水道料金徴収事務電子作表計算機導入
S46年	3月	第１、第２牛野谷水源地を統合
	4月	隔月検針の実施
S47年	3月	錦見浄水場管理棟完成
	10月	水道料金徴収口座制導入
S48年	4月	料金改定
	6月	旧水道局山手庁舎完成（山手町四丁目４番１４号）
S49年	3月	第三次拡張事業完成、今津浄水場及び前川原水源地廃止
	10月	川下水源地取水中止
S50年	2月	初めて配水管更生工事施工
	7月	水道料金集金制廃止
S51年	2月	料金改定
	4月	水道料金予納金制度廃止
	12月	今津浄水場水利権を錦見浄水場に変更
S52年	6月	配水管整備事業起工（昭和52～57年度）
	12月	第四次拡張事業認可申請

年　　　月		事　　　項
S53年	2月	年次計画による漏水調査開始
	3月	第四次拡張事業認可
	4月	第四次拡張事業起工
	6月	水道料金徴収事務コンピューター導入
S54年	3月	愛宕水管橋完成
S56年	2月	料金改定
S58年	10月	牛野谷水源地取水中止
S59年	3月	第四次拡張事業完成
	3月	生見川ダム完成
S60年	4月	料金改定
S63年	4月	和木町内の検針業務委託（和木町へ委託）
H元年	4月	料金改定（消費税導入分、0→3%）
H2年	4月	既設高台団地検針業務委託
	4月	料金改定（大口径対象）
	11月	高度処理実験プラント完成
H4年	12月	大竹市と水道用水緊急応援協定書を締結
H5年	4月	中高層建築物への直結給水開始
	12月	新水質検査項目の追加（46項目）
H6年	7月	浄水施設整備事業開始（平成6～11年度）
	8月	既設高台団地（30団地）の給水施設引き取り覚書締結
H7年	3月	既設高台団地（2団地）の引き取り完了
H8年	2月	牛野谷加圧設備（電気計装）更新工事完成
	3月	平田第１ブロック配水池完成（緊急遮断弁設置）
	4月	電算端末機及び検針業務のハンディーターミナル導入
H9年	4月	料金改定（消費税増税分、3→5%）
H10年	6月	水利権変更許可申請（79,640m^3）山口県より許可
H11年	4月	和木町検針業務にハンディーターミナル導入
	10月	第２次浄水施設整備事業設計委託
H12年	2月	第１次浄水施設整備事業完成
H13年	1月	水道料金業務システム更新
	3月	水道事業変更認可申請書厚生労働大臣より認可
H14年	4月	検針業務委託開始
	8月	和木町滞納閉栓業務実施
H15年	2月	通津地区給水区域拡大事業着工
	10月	情報処理システム（IT化）導入
H16年	2月	原水ポンプ設備更新工事完成
	12月	監視設備等整備事業完成
H17年	3月	２号ろ過池電気機械設備更新工事完成
	3月	パック注入設備更新工事完成
	3月	水道局ＬＧＷＡＮ接続
	10月	通津地区給水区域拡大事業完成
H18年	3月	市町村合併に伴い旧岩国市、旧由宇町、旧玖珂町水道事業統合
	5月	由宇地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	9月	ペットボトル水（大吟浄の水）製作（災害時の緊急飲料水・PR用）
H19年	2月	給水車（２トン）購入
	3月	和木町内の検針業務委託廃止（和木町への委託を廃止）
	4月	水道料金業務システム更新
	4月	玖西営業所開設
	8月	由宇地区給水事業着工
H20年	3月	第3次浄水施設整備事業開始

年　　月		事　　　　項
H20年	4月	玖珂地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	6月	岩国管工事協同組合・岩国市水道管工事協会と災害時における水道施設復旧援助に関する協定書を締結
	7月	山手ブロック配水池工事着工
	12月	岩国市地域水道ビジョン策定
H21年	4月	梅が丘団地専用水道統合
	4月	藤河御庄地区給水区域拡大事業着工
	5月	耐震化事業開始（錦見浄水場より）
	12月	水道料金コンビニ収納開始
H22年	3月	山手ブロック施設完成（高台団地広域監視システム設置）
	4月	黒磯団地引き取り
	8月	上北浄水場、マンガン除去装置設置
H23年	3月	水道事業変更認可申請書(第二次給水区域拡大)厚生労働大臣より認可
	4月	小瀬・阿品簡易水道統合（簡易水道統合開始）
	12月	情報処理システム更新（岩国市情報システムに統合）
H24年	2月	水道事業基本計画（上水道）策定
	3月	愛宕加圧設備完成
	4月	高森南簡易水道統合
	4月	玖西営業所名称変更（玖西事業所へ）
	4月	水道施設耐震化10ヵ年計画策定
	9月	給水車（２トン）購入（三井化学株式会社より寄贈）
	11月	玖珂・高森南地区、広域監視システム設置（以後統合簡易水道に順次設置）
H25年	2月	水道事業基本計画（簡易水道）策定
	3月	料金お客さまセンター受託者フジ地中情報株式会社と災害時における応援協力に関する協定書を締結
	3月	錦見浄水場１号ろ過池更新工事完成（着工はH22年12月）
	4月	由西・美和・秋掛簡易水道統合
	4月	玖北事業所開設
	4月	水道料金等徴収業務委託を開始（受託者：フジ地中情報株式会社）
	4月	料金お客さまセンター開設（山手庁舎1F）
	5月	料金改定（平均14.6%）
	7月	ペットボトル水（大吟浄の水）一般販売開始
H26年	2月	水道施設耐震化10ヵ年計画を一部改定
	3月	藤河御庄地区給水区域拡大事業完成
	4月	料金改定（消費税増税分、5→8%）
	4月	本郷・波野原・波野中簡易水道統合
	4月	玖西事業所移転（高森南浄水場内へ）
	6月	水道局オリジナルキャラクター「いーすぃ」くん発表
	7月	錦見原水中のジェオスミン量が増加したため、粉末活性炭投入で対応
	9月	小学校水飲み場整備事業開始（麻里布小、愛宕小、灘小に設置）
H27年	3月	岩国市水道ビジョン策定
	3月	玖北事業所移転（美川コミュニティセンター内へ）
	4月	河山・南桑簡易水道統合
	9月	錦見浄水場に粉末活性炭投入装置を設置
	9月	小学校水飲み場整備事業（川下小、通津小、御庄小に設置）
H28年	4月	広瀬・宇佐郷・向峠簡易水道統合（簡易水道統合完了）
	9月	小学校水飲み場整備事業（岩国小、平田小、由宇小に設置）
H29年	1月	水安全計画策定
	9月	小学校水飲み場整備事業完了（中洋小、藤河小に設置）
	10月	金山配水池築造工事完成

年　月		事　項
H29年	12月	本郷配水池築造工事完成
H30年	2月	水道施設耐震化10ヵ年計画を改定
	3月	阿品ポンプ所稼働により、阿品浄水場の運転を停止
	3月	牛野谷新1号配水池築造工事完成
	3月	由宇地区給水事業 由宇統合配水池築造工事完成（令和元年５月供用開始）
	3月	由宇地区給水事業 黒磯ポンプ所築造工事完成
	10月	水道事業変更認可申請書（第二次給水区域拡大第１次変更）厚生労働大臣より認可
H31年	3月	水道局新山手庁舎完成（山手町四丁目４番１４号）
R元年	5月	水道局新山手庁舎供用開始
	5月	由宇地区給水事業供用開始 由宇統合配水池稼働により、上北浄水場、上北配水池、拝岩配水池の運転を休止
	10月	料金改定（消費税増税分、8→10%）
	12月	錦見取水施設耐震化導水管推進工事着工
	12月	飲料水兼用耐震性貯水槽設置（水道局通水開始80周年記念事業）
R2年	2月	水道局通水開始80周年記念式典開催
	4月	黒磯団地配水池供用開始
	11月	ペットボトル（大吟浄の水）ラベルデザイン変更販売開始
R3年	3月	錦見浄水場中央監視制御電算機更新工事完成
	3月	経営戦略策定

3　拡張事業の推移

事業名	工期	給水人口 1日最大給水量	水源	給水区域
創設事業	昭和12年 8月 ～ 昭和14年4月	20,000人 3,200m^3	伏流水（錦川）	旧麻里布町一円
第一次 拡張事業	昭和23年11月 ～ 昭和24年4月	26,000人 7,280m^3	表流水（錦川）	旧岩国全域及び川下地区と和木町の一部に拡大
第二次 拡張事業	昭和25年3月 ～ 昭和36年12月	49,000人 33,000m^3	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	川下地区・門前川以南地区に拡大
第三次 拡張事業	昭和41年12月 ～ 昭和49年3月	115,000人 63,000m^3	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	平田地区の一部に拡大
第四次 拡張事業	昭和52年4月 ～ 昭和59年3月	112,000人 95,000m^3	表流水（錦川）	第三次拡張事業と同じ
第一次 給水区域 拡大	平成15年2月 ～ 平成25年3月	110,000人 73,000m^3	表流水（錦川）	通津地区、長野地区の一部、藤河・御庄地区に拡大
市町村合併	平成18年3月	120,200人 （129,800人） 69,300m^3 （82,677m^3）	表流水（錦川） 伏流水（由宇川） 地下水（4カ所） 受水（周東町）	旧由宇町、旧玖珂町給水区域を統合
第二次 給水区域 拡大	平成23年 4月 ～ 令和9年3月	117,500人 64,300m^3	表流水(12カ所) 伏流水（1カ所） 地下水(11カ所) 受水（1カ所）	簡易水道統合ほか

4　令和2年度事業概況

令和2年度末現在における給水人口は112,173人、給水戸数は58,903戸であり、年間総配水量は 1,574万5,586㎥、有収水量は 1,416万540㎥で、有収水量率は 89.9%となりました。

今年度の建設改良事業の主なものは、配水施設整備事業として 7,827万5,336円で配水管の移設、消火栓改良、バルブ取付け工事等を施工し、浄水施設整備事業では、中央監視制御電算機更新工事等を 1億3,809万5,016円で施工しました。水道施設耐震化事業では、昨年度から引き続き錦見取水施設耐震化導水管推進工事等を 3億6,339万8,060円で施工しました。耐震管整備事業では、老朽化し配水管の布設替等を 3億2,149万3,421円で施工しました。水質検査機器整備事業では、パージ＆トラップガスクロマトグラフ質量分析計等を1,898万5,560円で購入しました。

5　写真で見る概要

（1）給水区域

岩国地区

西岩国地区

由宇地区

玖珂地区

（2）水源

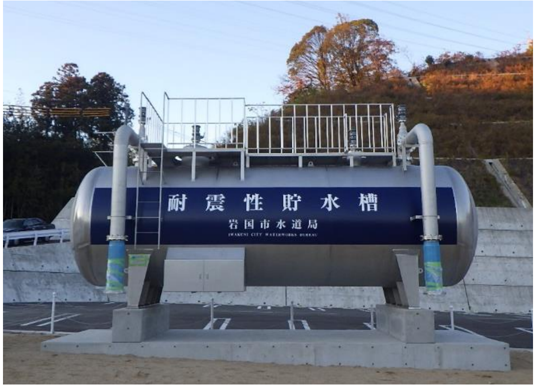
錦川

（3）水道局庁舎等

旧水道局庁舎（今津町6-2-23）
〈昭和35年～昭和48年〉

旧水道局山手庁舎（山手町4-4-14）
〈昭和48年～平成31年4月〉

水道局新山手庁舎（山手町4-4-14）
〈令和元年5月供用開始〉



飲料水兼用耐震性貯水槽（山手庁舎内）
（令和元年12月設置）

錦見浄水場管理棟（昭和46年工事中）

現錦見浄水場管理棟　※耐震補強済み
（岩国4-10-1）

（Ⅱ）施　　設

1　給水区域図　・・・　11

2　施設位置図・主要配水管ルート図　・・・　12

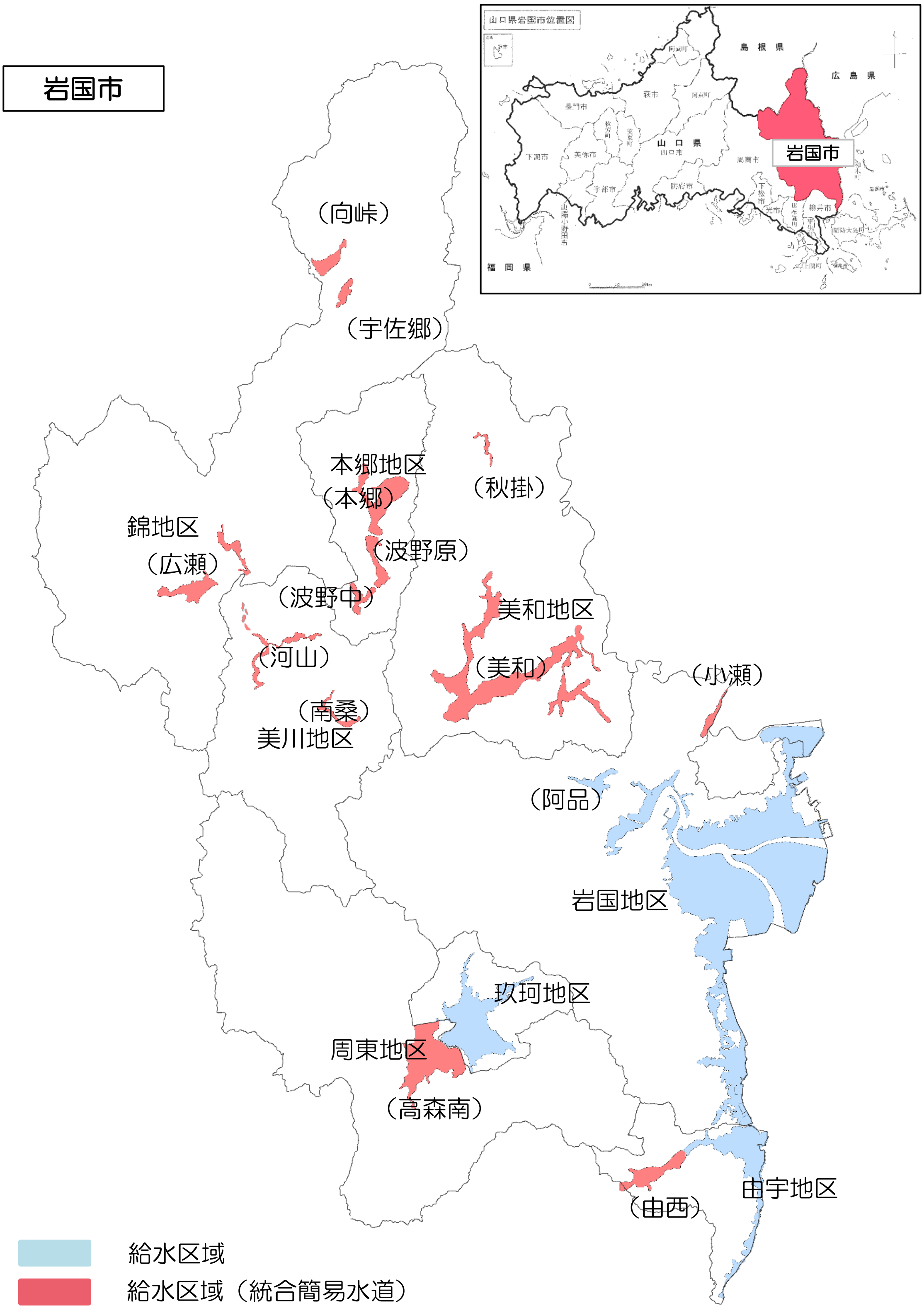
3　各施設フロー図　・・・　20

4　各施設詳細　・・・　46

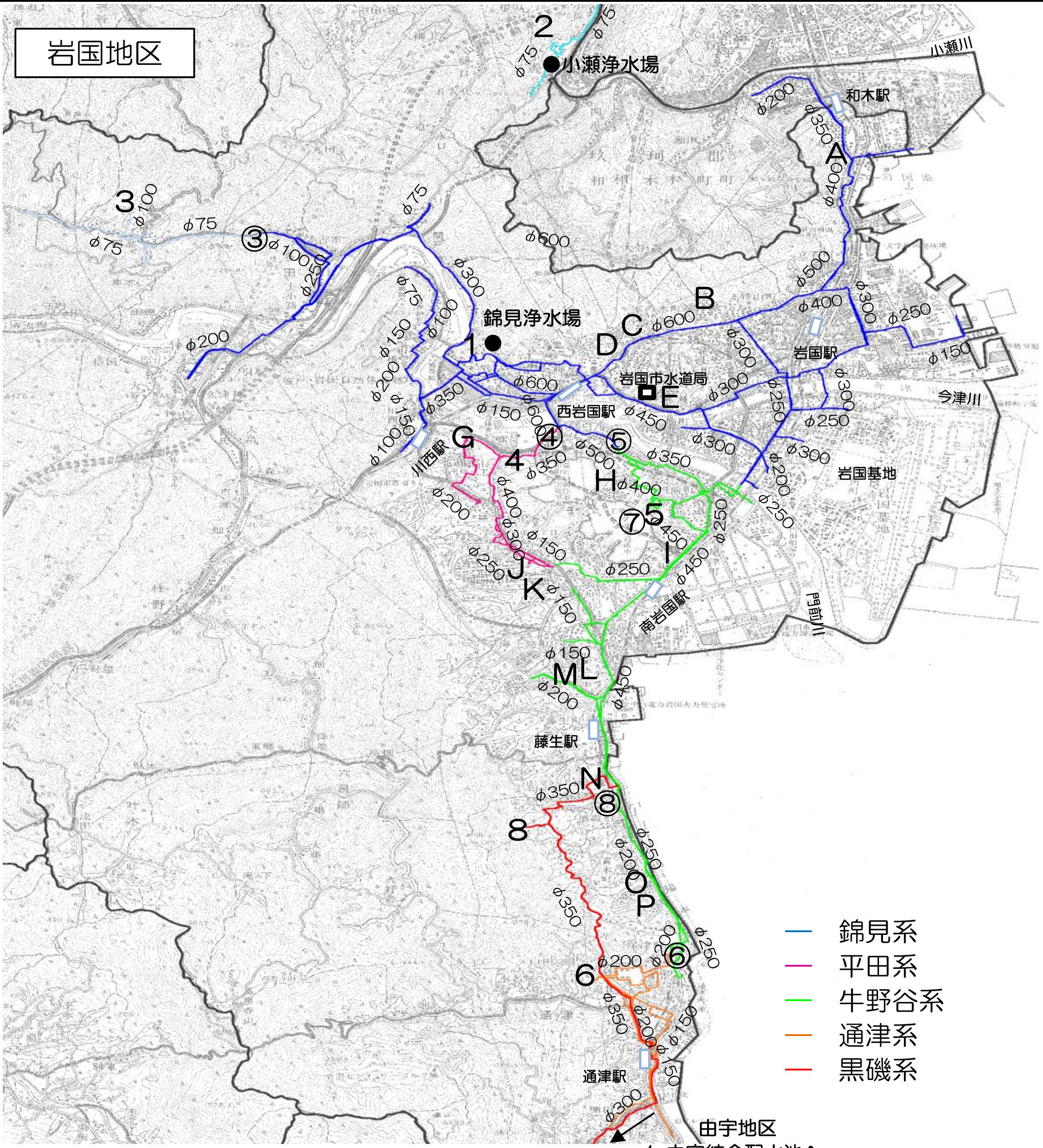
5　配水管　・・・　60

6　施設写真　・・・　62

1　給水区域図


岩国市
岩国市
（向峠）
（宇佐郷）
本郷地区
（本郷）
（秋掛）
錦地区
（広瀬）
（波野原）
（波野中）
美和地区
（河山）
（美和）
（小瀬）
（南桑）
美川地区
（阿品）
岩国地区
玖珂地区
周東地区
（高森南）
由宇地区
（由西）
給水区域
給水区域（統合簡易水道）

２　施設位置図・主要配水管ルート図

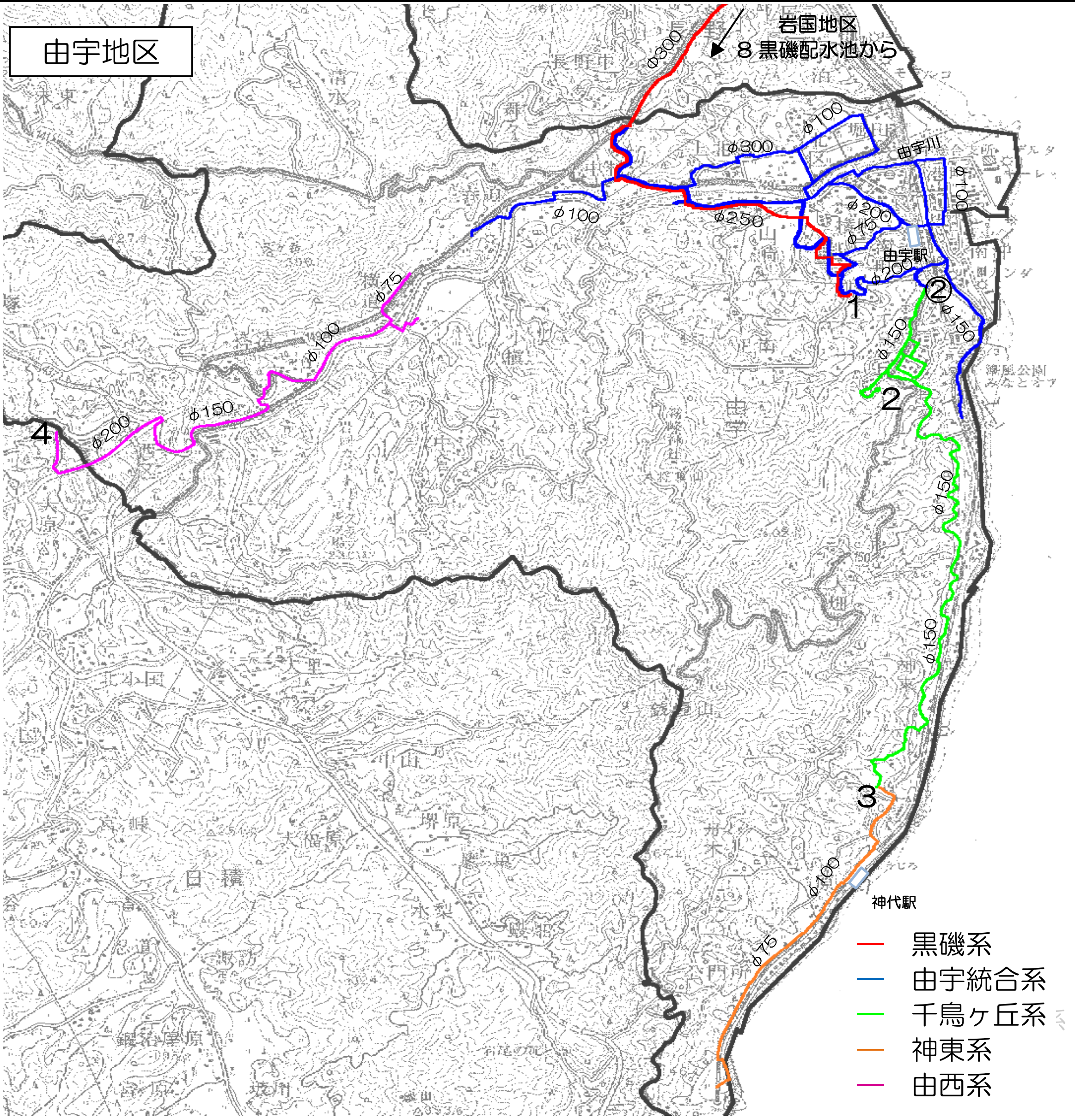


基幹施設

- ● 錦見浄水場
- 1 錦見配水池
- ● 小瀬浄水場
- 2 小瀬配水池
- ③ 阿品ポンプ所
- 3 阿品配水池
- ④ 平田ポンプ所
- 4 平田配水池
- ⑤ 牛野谷ポンプ所
- 5 牛野谷配水池
- ⑥ 通津ポンプ所
- 6 通津配水池
- ⑦ 愛宕加圧設備
- ⑧ 黒磯ポンプ所
- 8 黒磯配水池

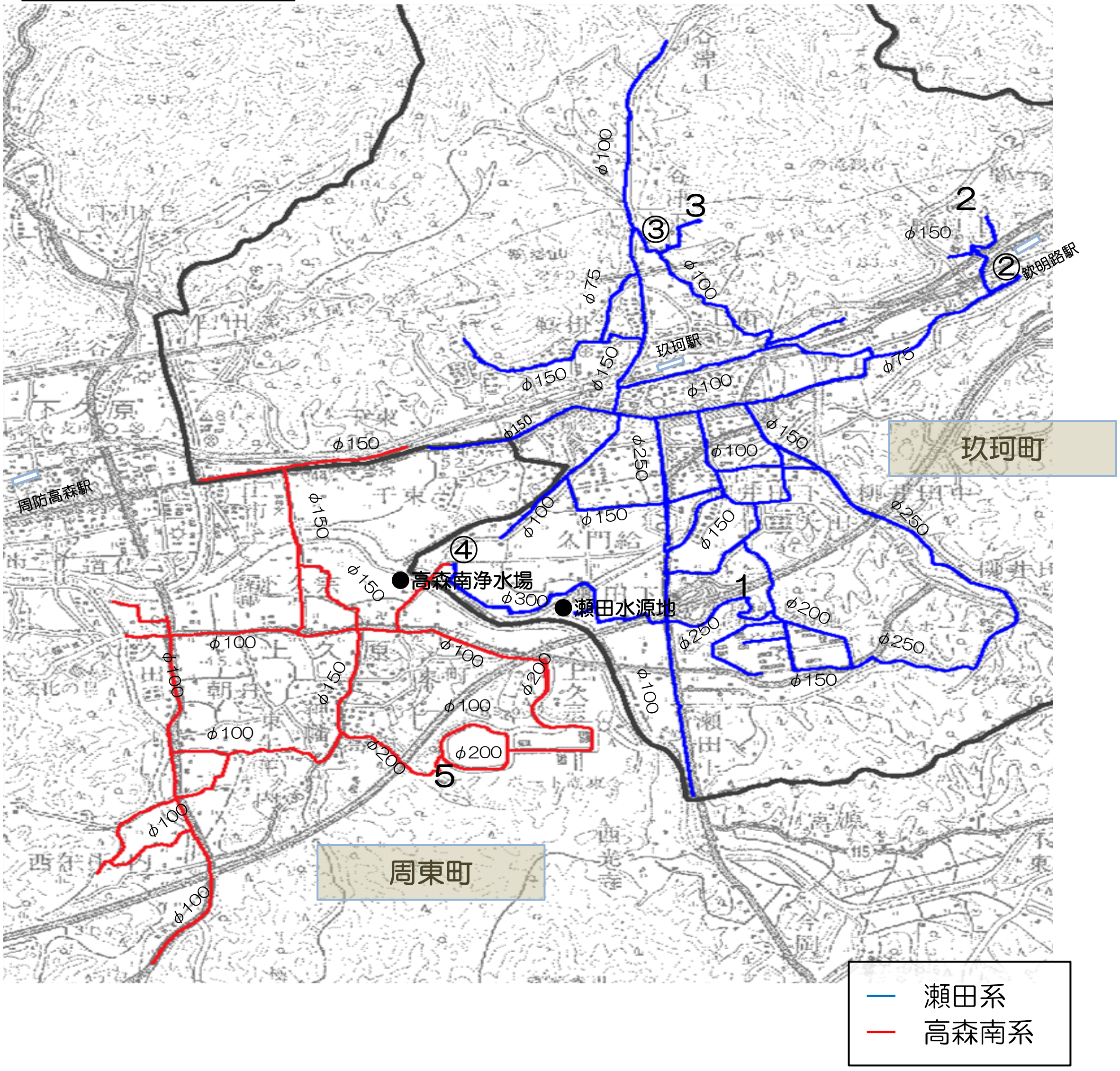
高台団地施設

- A 装束団地
- B 室の木団地
- C 旭ヶ丘団地
- D 桜地蔵団地
- E 山手ブロック
- G 平田第一ブロック
- H 東光寺統合施設
- I 尾津一の谷団地
- J 梅が丘団地
- K トーヨド団地
- L 東雲台団地
- M 第三ブロック
- N 黒磯団地
- O 瀬戸海団地
- P 萩原団地



由宇統合系	1 由宇統合配水池 ② 千鳥ヶ丘ポンプ所 2 千鳥ヶ丘配水池 3 神東配水池	由西配水池系	4 由西配水池

玖珂・周東地区

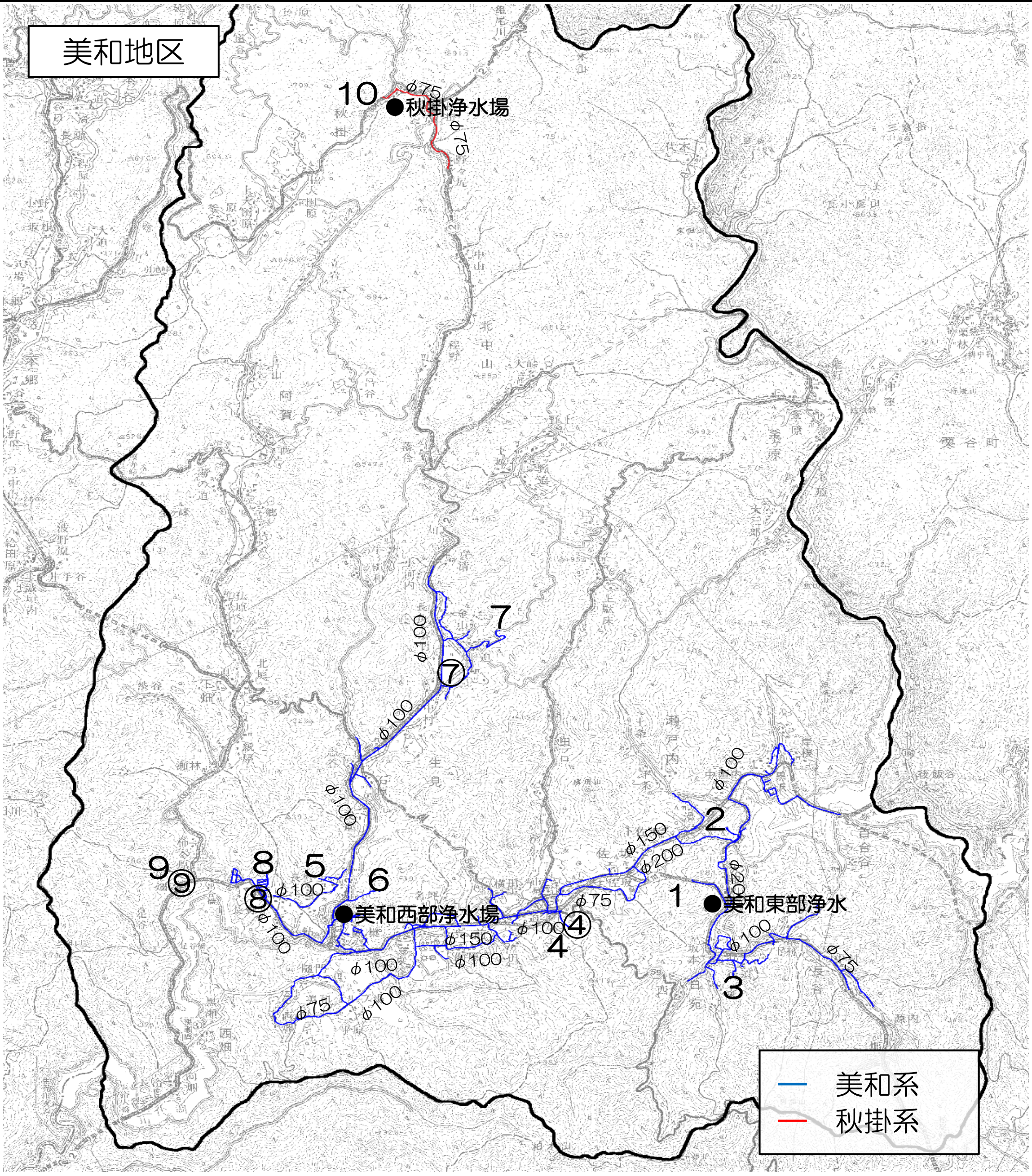


瀬田系

● 瀬田水源地
1 瀬田配水池
② 野口ポンプ所
2 野口配水池
③ 谷津ポンプ所
3 谷津配水池
④ 有延ポンプ所

高森南系

● 高森南浄水場
5 高森南配水池

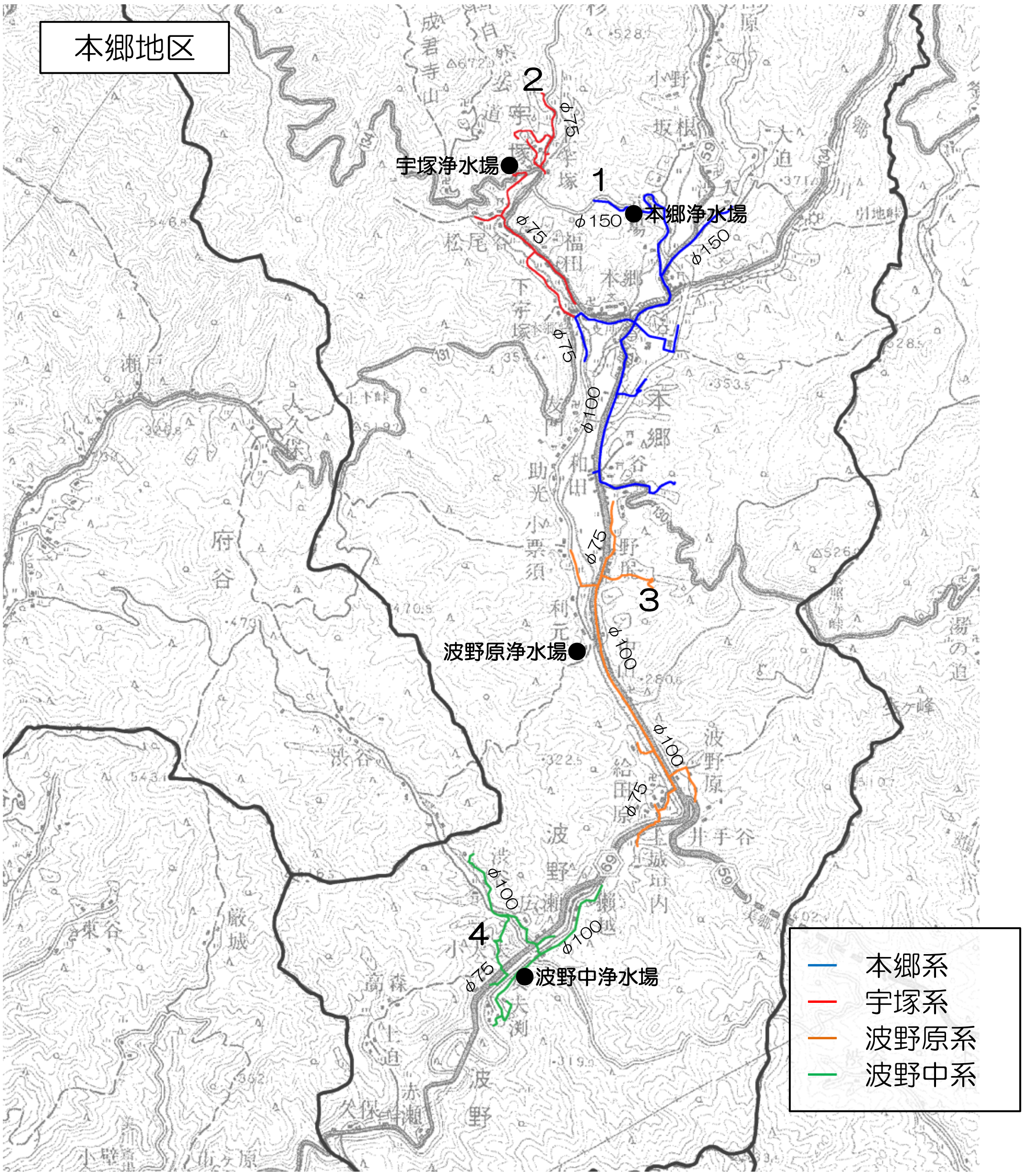


美和系

● 美和東部浄水場
1 佐坂配水池
2 滑配水池
3 長谷配水池
④ 坂上ポンプ所
4 坂上配水池
● 美和西部浄水場
5 長野配水池
6 生見配水池
⑦ 金山ポンプ所
7 金山配水池
⑧ 陽の出ポンプ所
8 陽の出配水池
⑨ 柿ノ木原ポンプ所
9 柿ノ木原配水池

秋掛系

● 秋掛浄水場
10 秋掛配水池

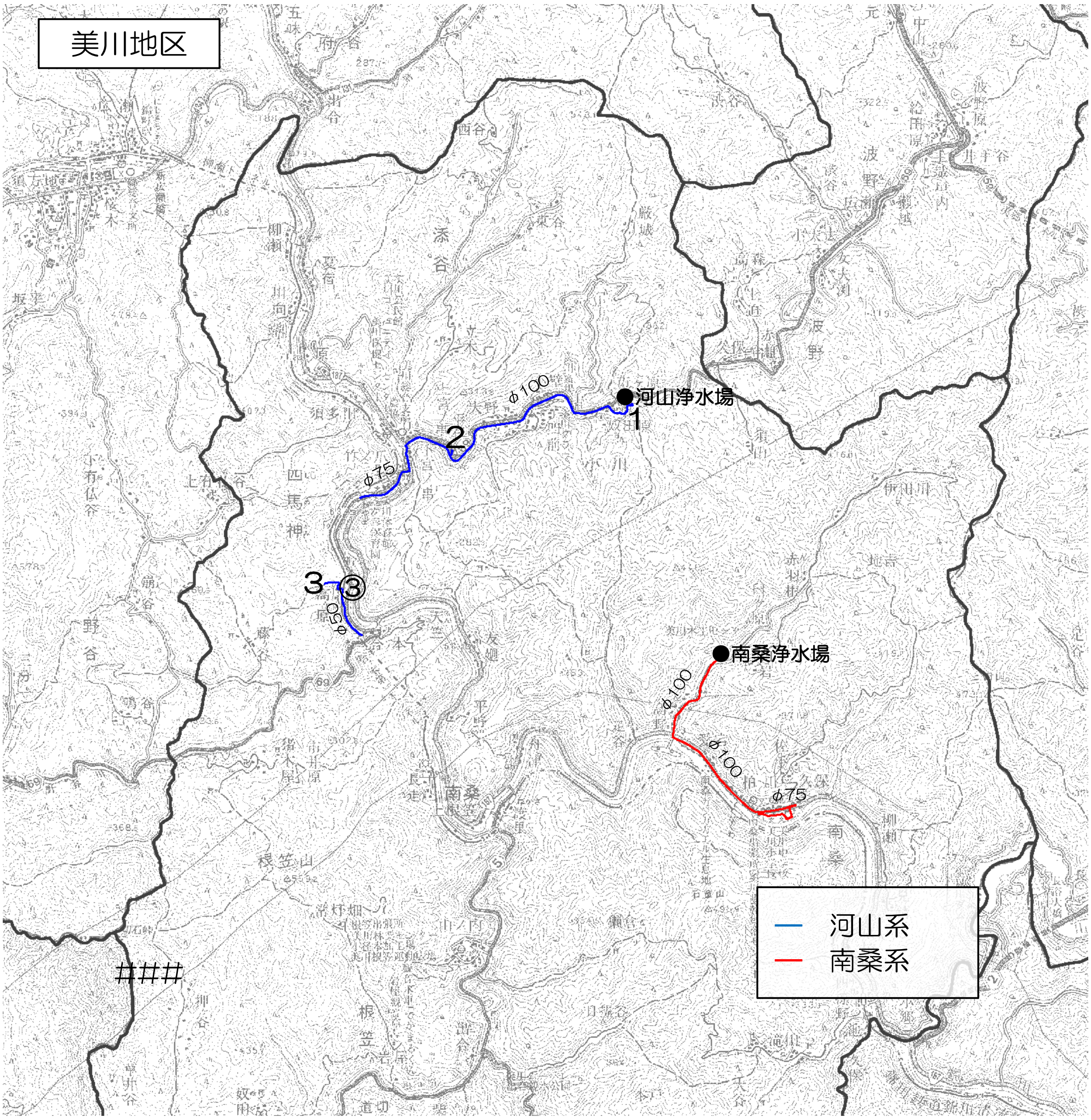


本郷系
- ● 本郷浄水場
- 1 本郷配水池

波野原系
- ● 波野原浄水場
- 3 波野原配水池

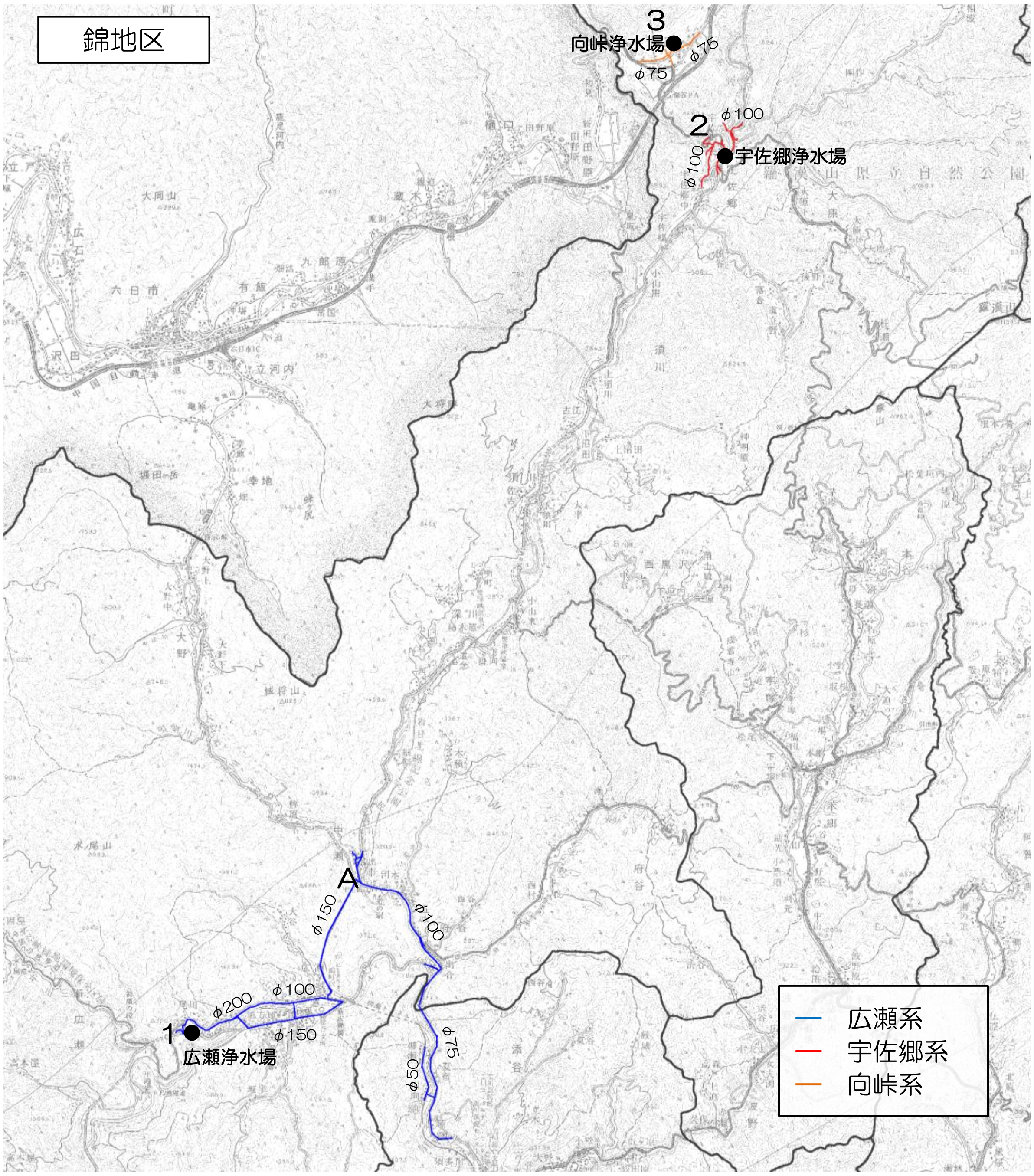
宇塚系
- ● 宇塚浄水場
- 2 宇塚高区配水池

波野中系
- ● 波野中浄水場
- 4 波野中配水池



河山系
● 河山浄水場
1 河山配水池
2 平石配水池
③ 高ヶ原ポンプ所
3 高ヶ原配水池

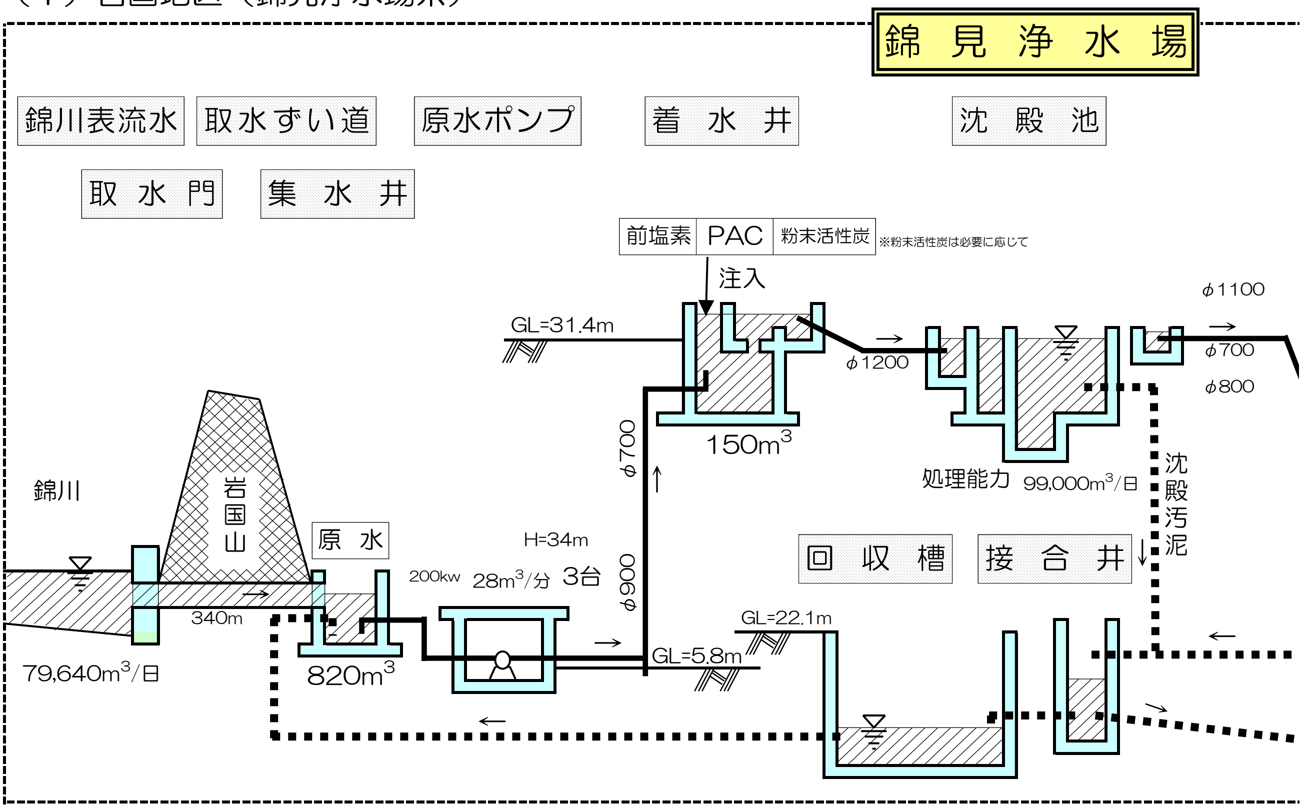
南桑系
● 南桑浄水場（配水池）

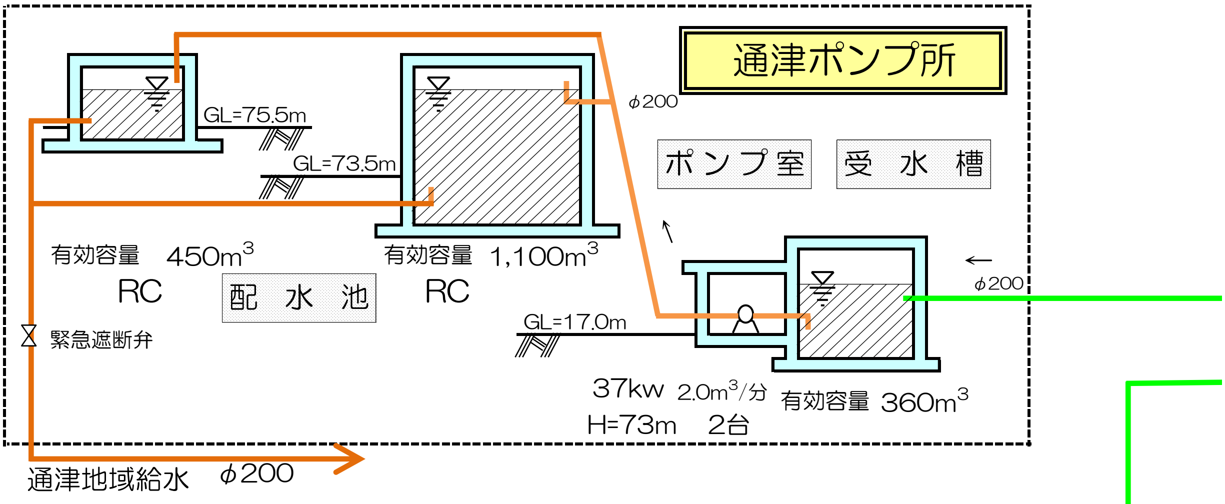


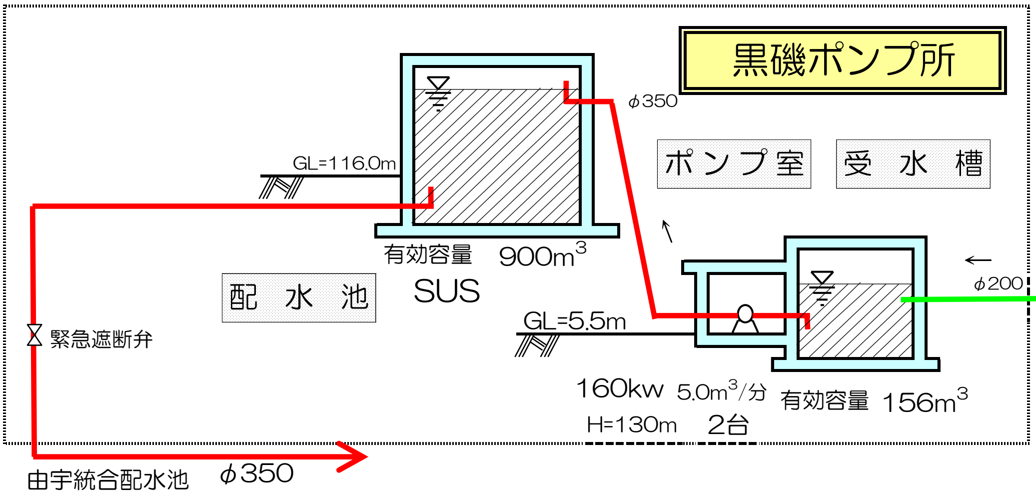
広瀬系	● 広瀬浄水場 1 広瀬配水池 A 広東追塩設備	宇佐郷系	● 宇佐郷浄水場 2 宇佐郷配水池	向峠系	● 向峠浄水場 3 向峠配水池

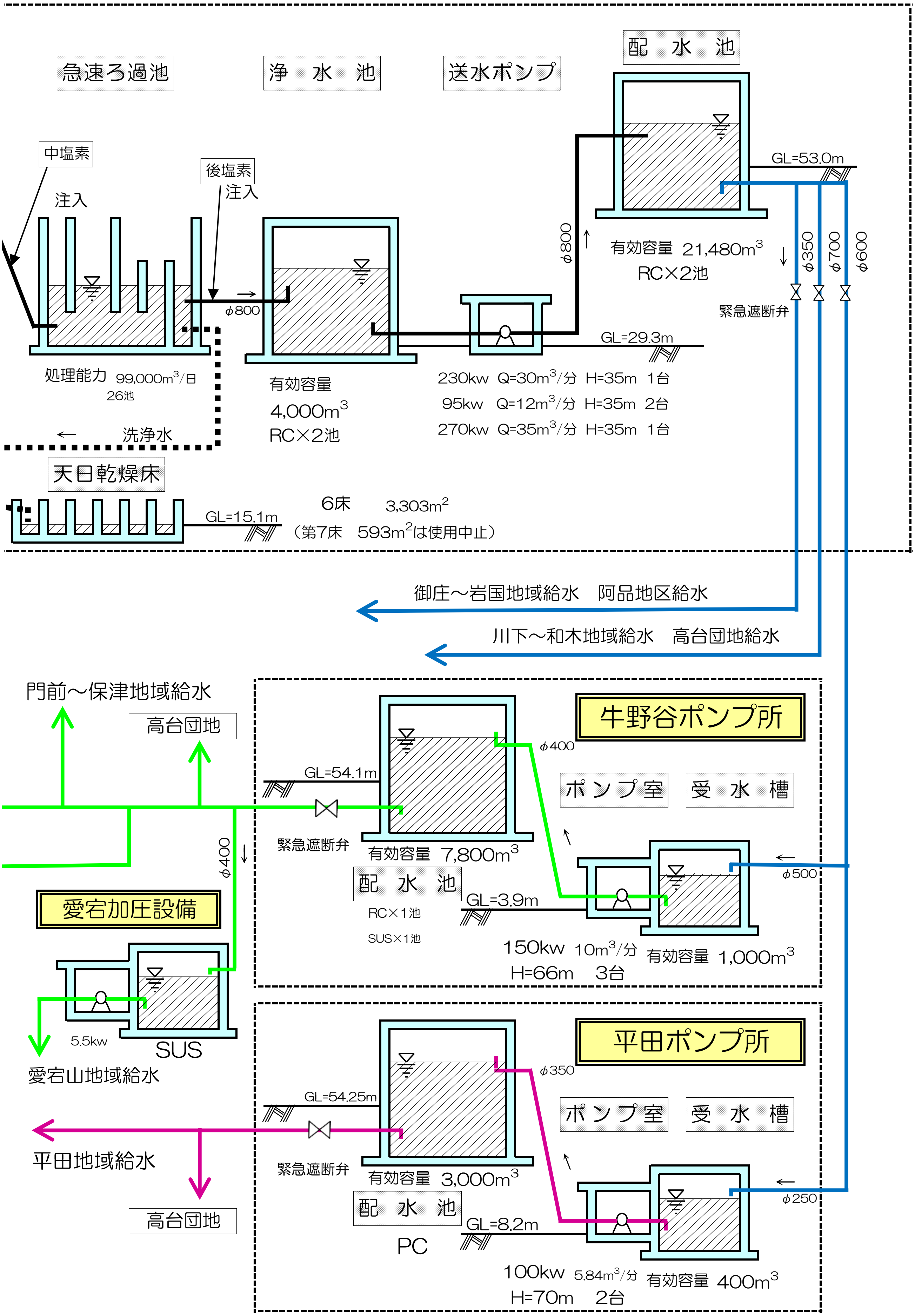
3　各施設フロー図

（1）岩国地区（錦見浄水場系）

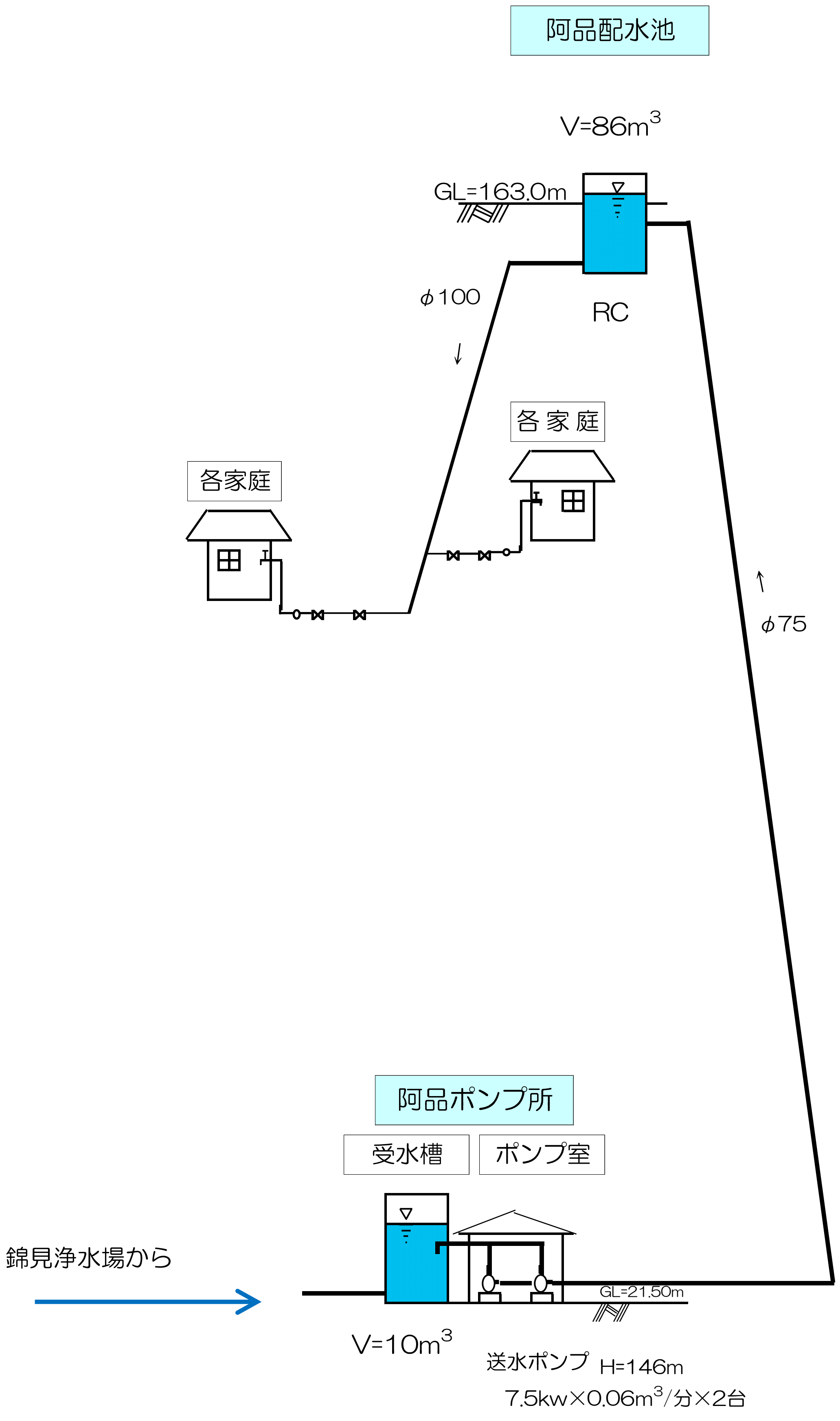






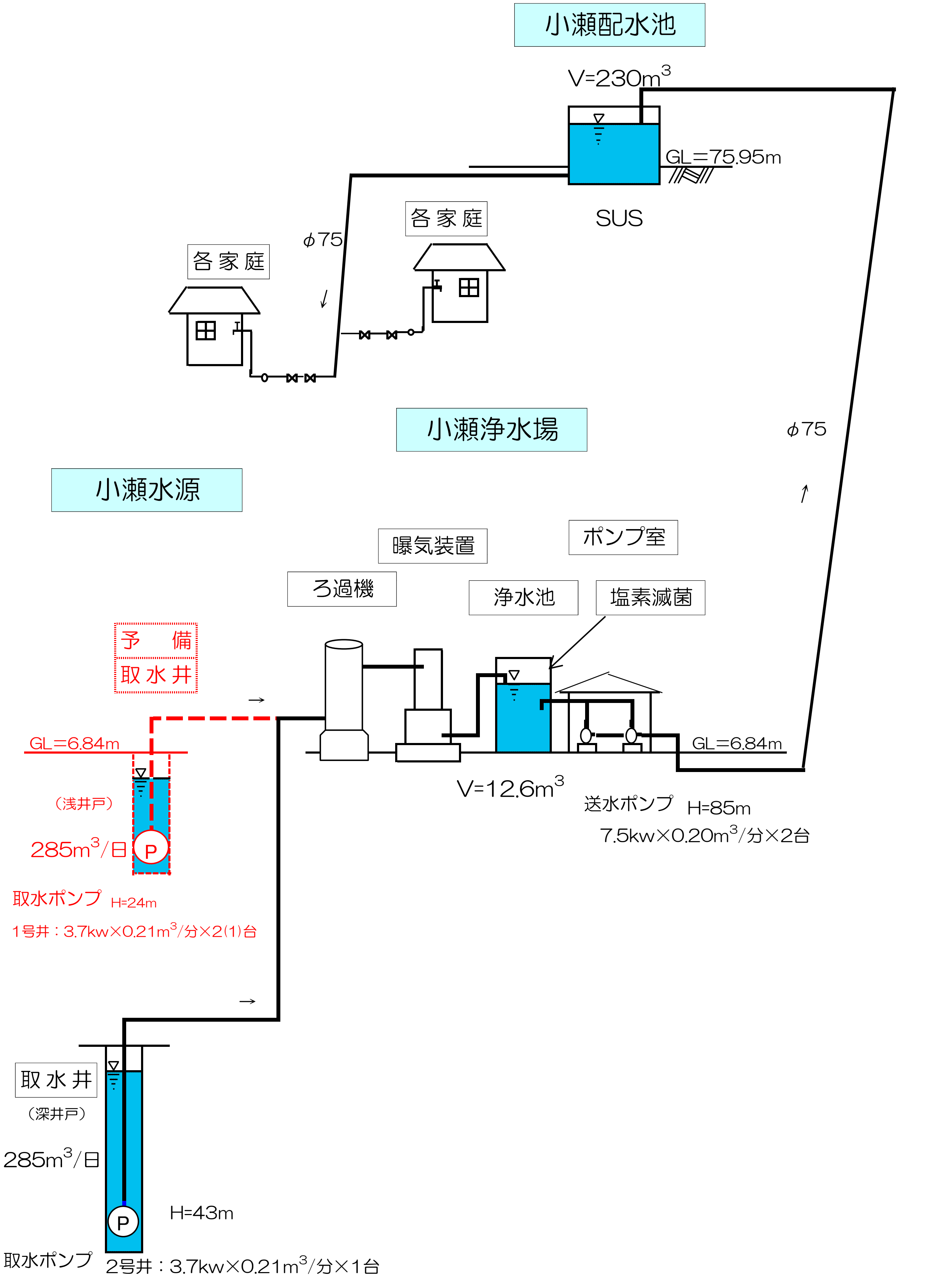

急速ろ過池
浄　水　池
送水ポンプ
配　水　池
中塩素
注入
後塩素
注入
φ800
φ800
GL=53.0m
有効容量 21,480m3
RC×2池
φ350
φ700
φ600
緊急遮断弁
GL=29.3m
処理能力 99,000m3/日
26池
有効容量
4,000m3
RC×2池
230kw Q=30m3/分 H=35m 1台
95kw Q=12m3/分 H=35m 2台
270kw Q=35m3/分 H=35m 1台
洗浄水
天日乾燥床
GL=15.1m
6床　3,303m2
（第7床　593m2は使用中止）
御庄～岩国地域給水　阿品地区給水
川下～和木地域給水　高台団地給水
門前～保津地域給水
高台団地
牛野谷ポンプ所
φ400
ポンプ室
受　水　槽
GL=54.1m
緊急遮断弁
φ400
有効容量 7,800m3
配　水　池
RC×1池
SUS×1池
GL=3.9m
φ500
150kw 10m3/分
H=66m 3台
有効容量 1,000m3
愛宕加圧設備
5.5kw
SUS
愛宕山地域給水
平田ポンプ所
φ350
ポンプ室
受　水　槽
GL=54.25m
平田地域給水
緊急遮断弁
有効容量 3,000m3
配　水　池
PC
GL=8.2m
φ250
高台団地
100kw 5.84m3/分
H=70m 2台
有効容量 400m3

（阿品地区給水）

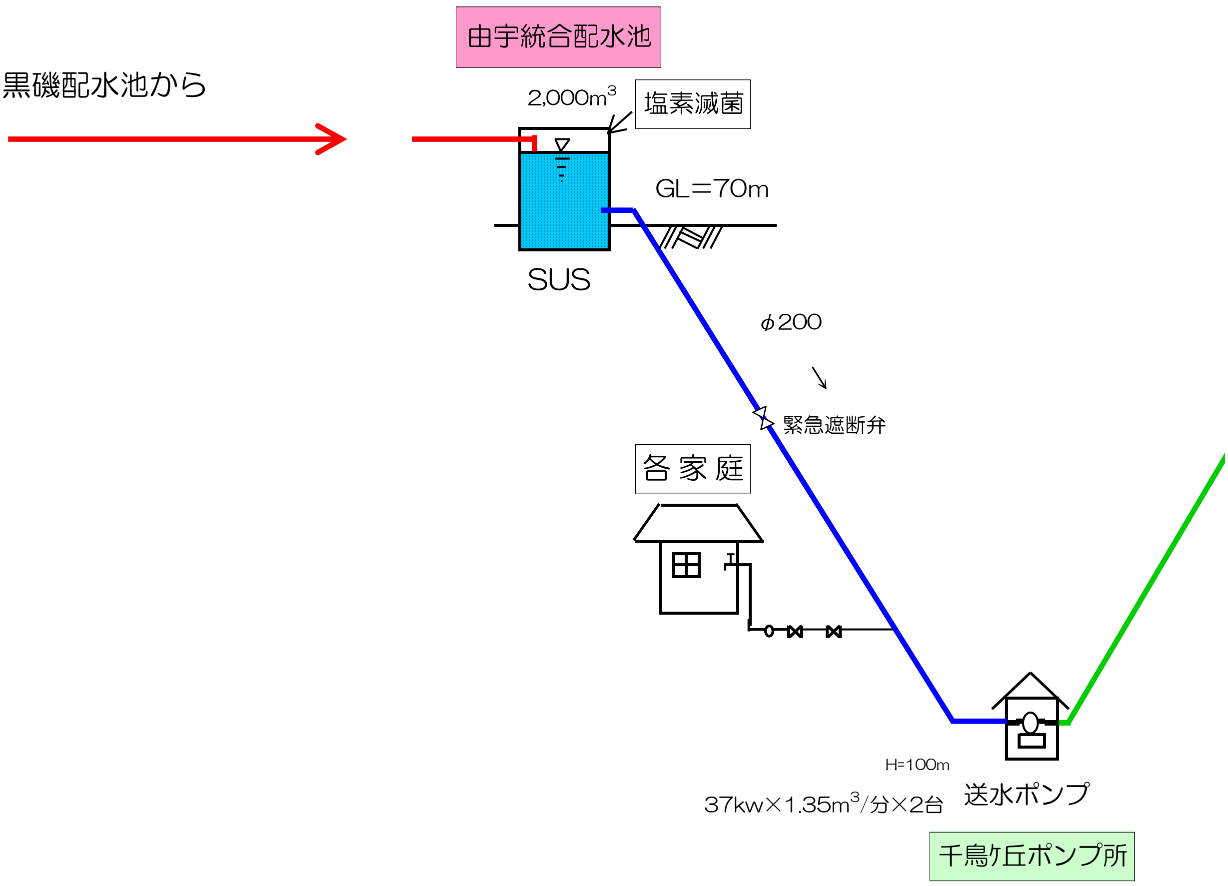


阿品配水池
V=86m3
GL=163.0m
RC
φ100
各家庭
各家庭
φ75
阿品ポンプ所
受水槽
ポンプ室
錦見浄水場から
GL=21.50m
V=10m3
送水ポンプ H=146m
7.5kw×0.06m3/分×2台

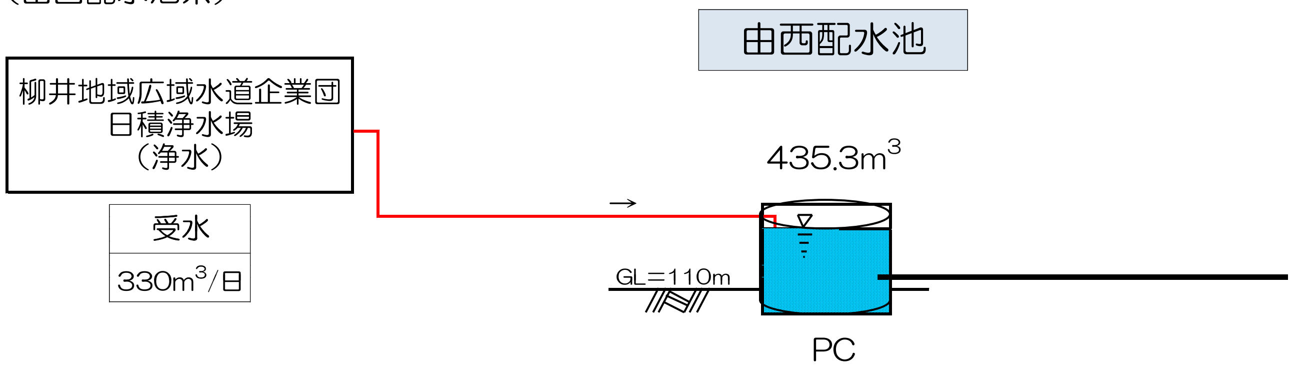
（小瀬浄水場系）

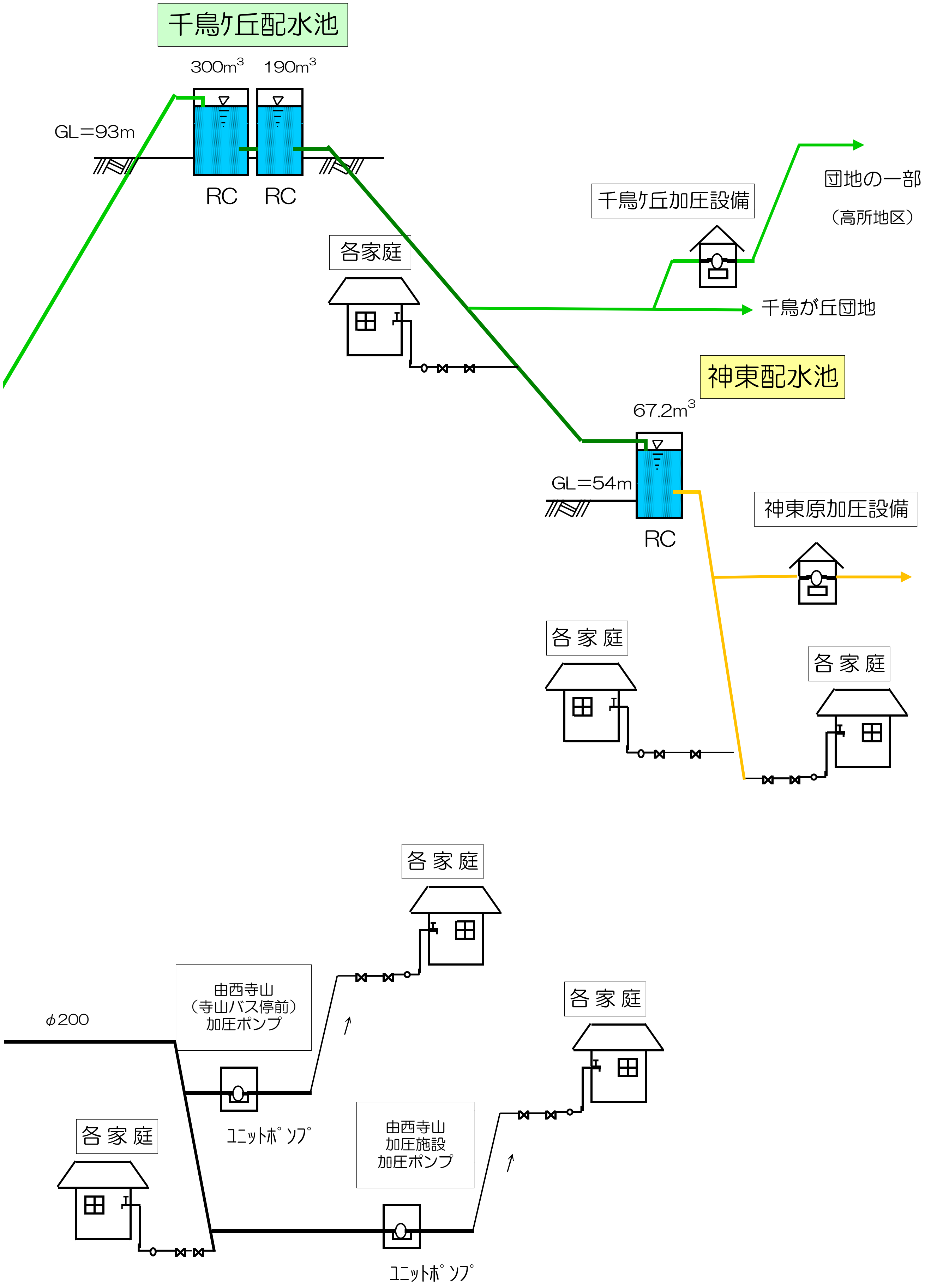

小瀬配水池
V=230m3
GL=75.95m
SUS
各家庭
φ75
各家庭
小瀬浄水場
φ75
小瀬水源
曝気装置
ポンプ室
ろ過機
浄水池
塩素滅菌
予　備
取水井
GL=6.84m
GL=6.84m
（浅井戸）
285m3/日
P
V=12.6m3
送水ポンプ H=85m
7.5kw×0.20m3/分×2台
取水ポンプ H=24m
1号井：3.7kw×0.21m3/分×2(1)台
取水井
（深井戸）
285m3/日
H=43m
P
取水ポンプ
2号井：3.7kw×0.21m3/分×1台

（2）由宇地区

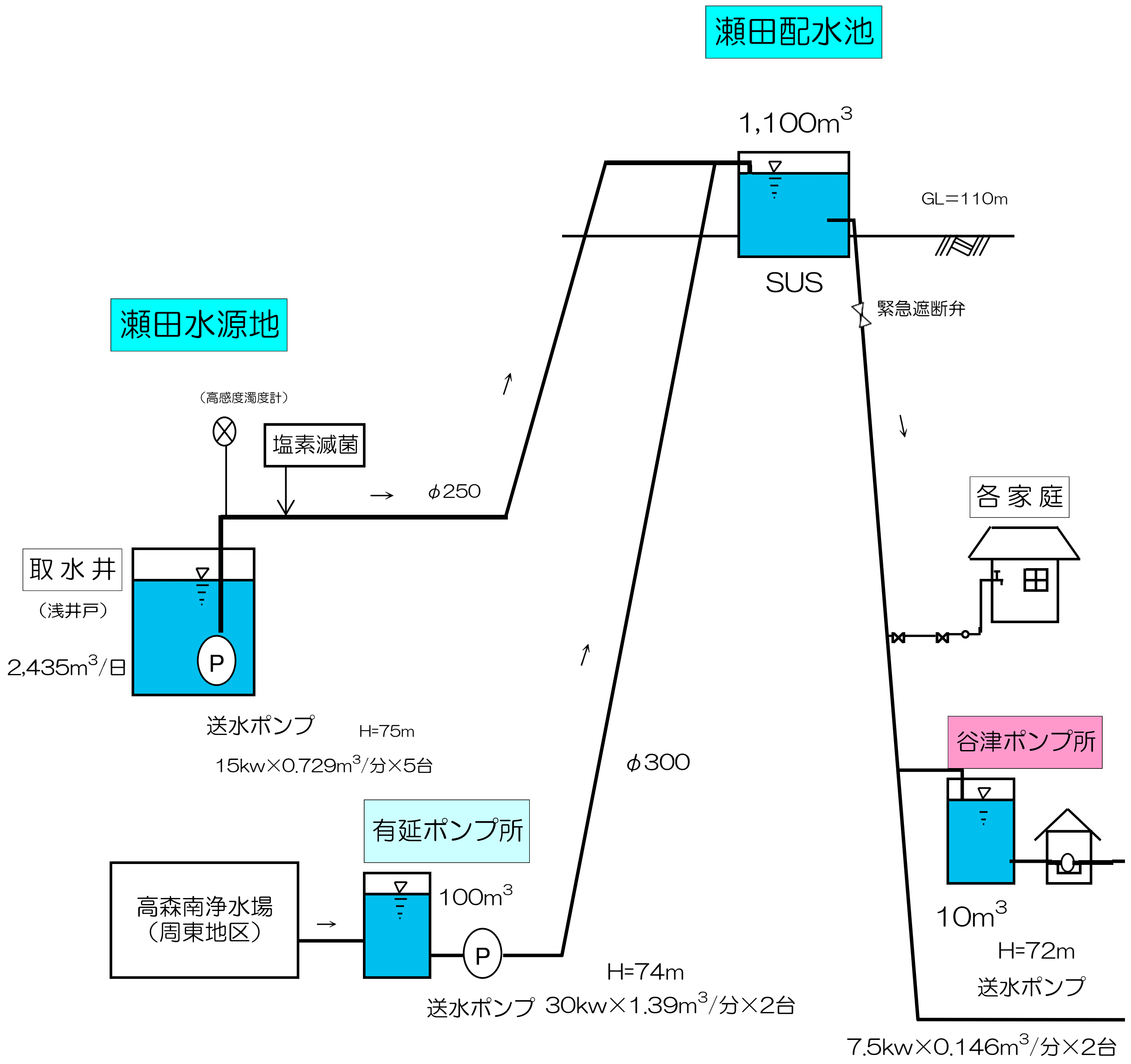


（由西配水池系）

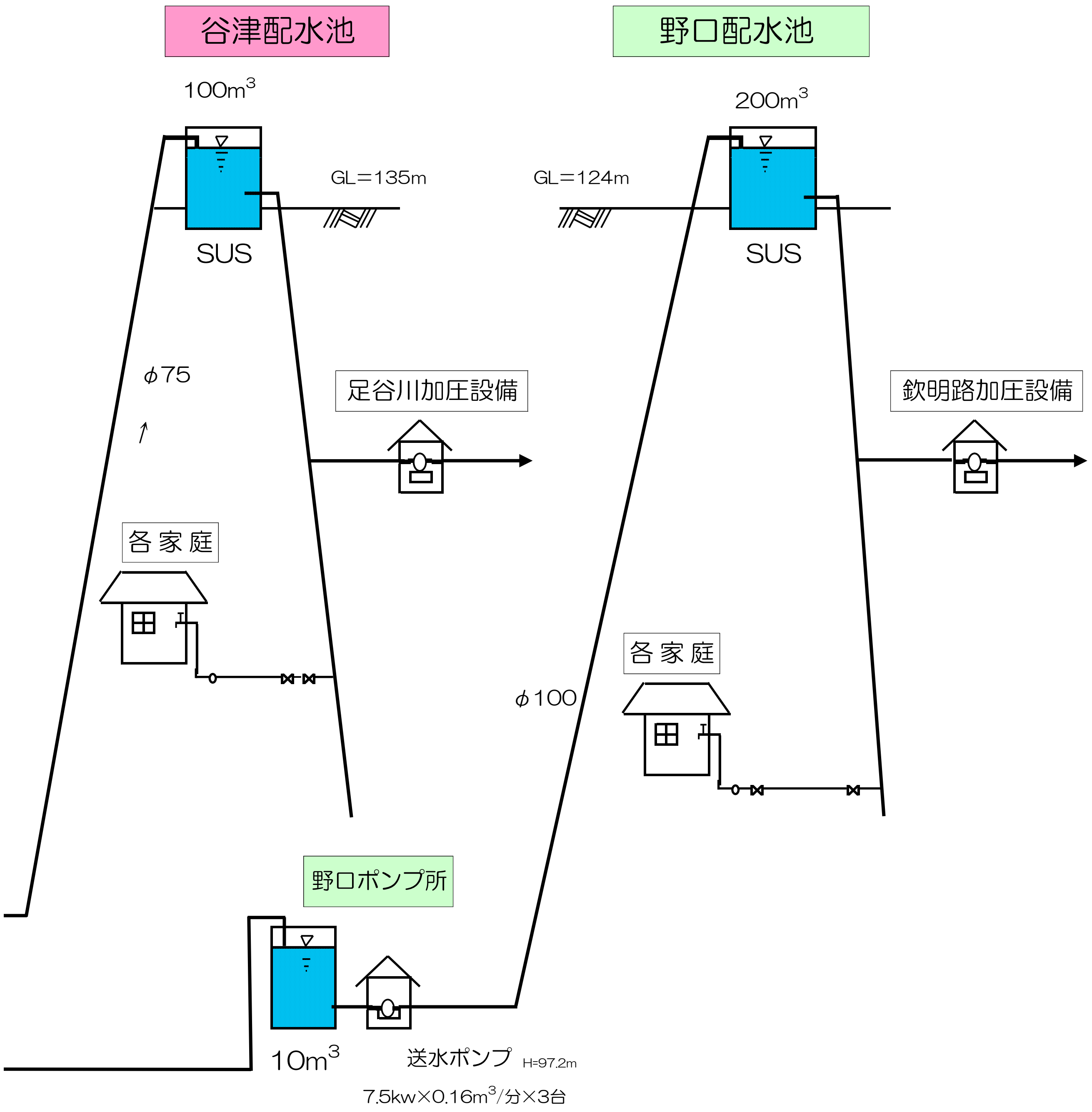



千鳥ヶ丘配水池
300m3
190m3
GL=93m
RC
RC
各家庭
千鳥ヶ丘加圧設備
団地の一部
（高所地区）
千鳥が丘団地
神東配水池
67.2m3
GL=54m
RC
神東原加圧設備
各家庭
各家庭
各家庭
各家庭
φ200
由西寺山
（寺山バス停前）
加圧ポンプ
ﾕﾆｯﾄﾎﾟﾝﾌﾟ
各家庭
由西寺山
加圧施設
加圧ポンプ
ﾕﾆｯﾄﾎﾟﾝﾌﾟ

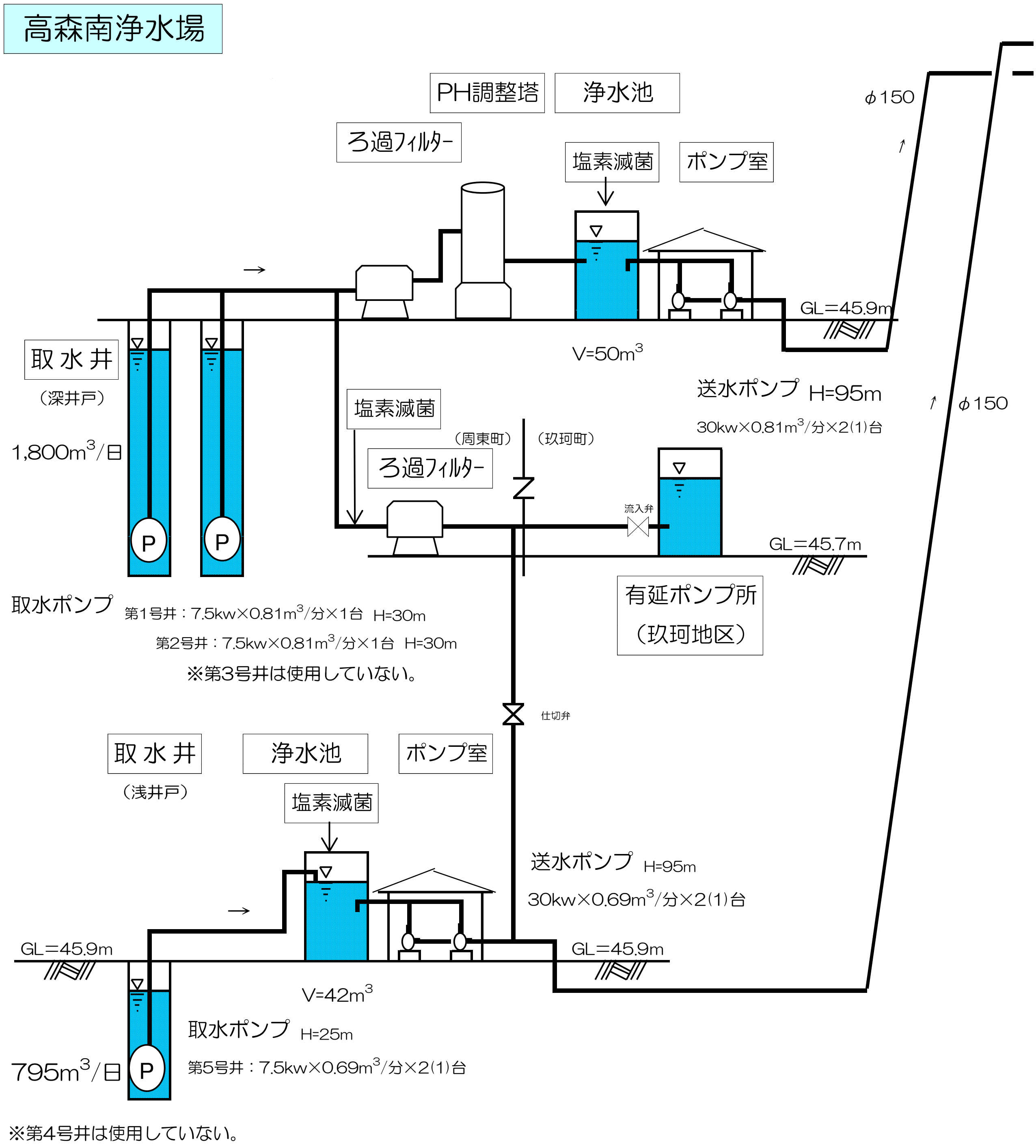
（3）玖珂地区

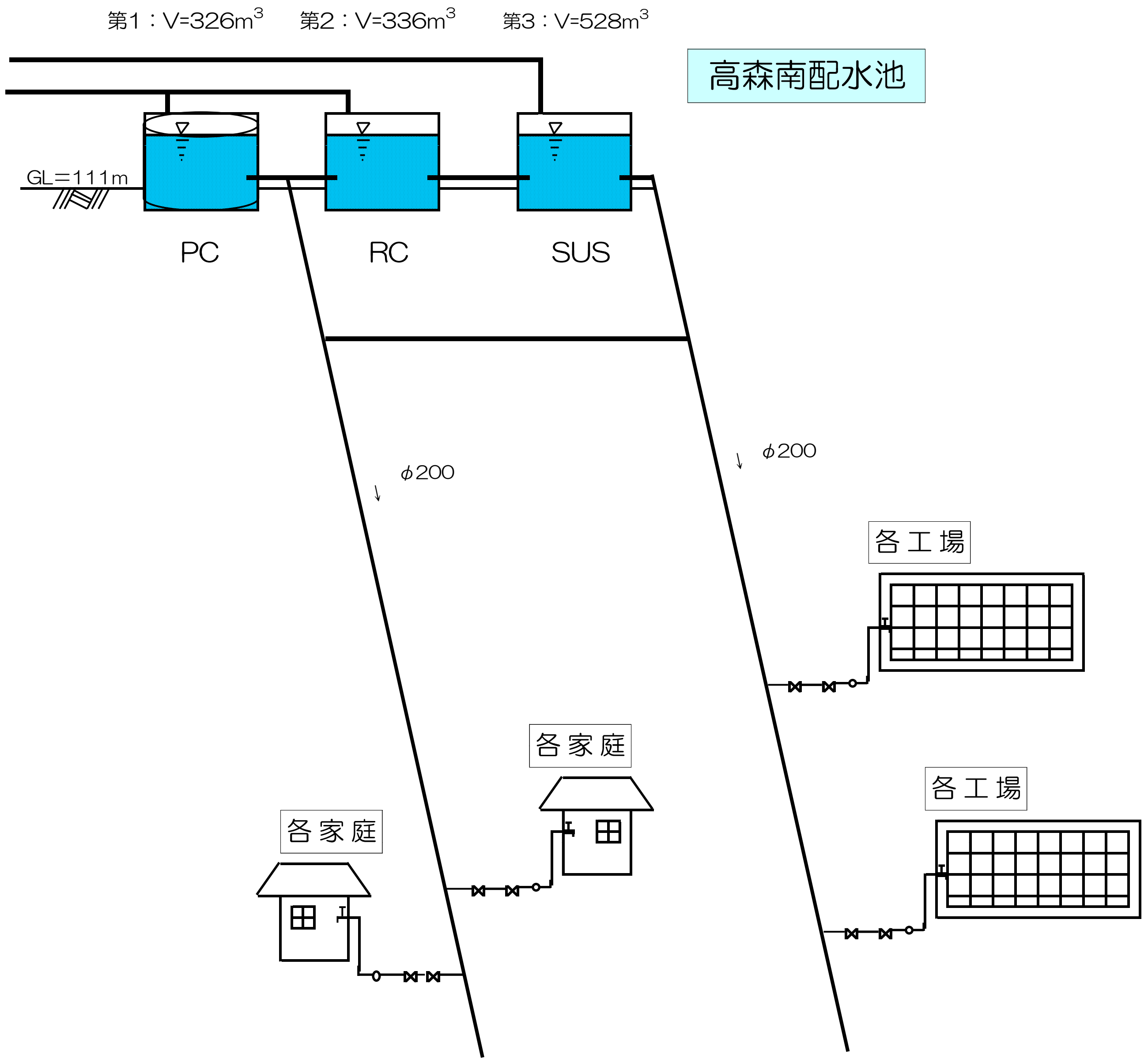


瀬田配水池
1,100m3
GL＝110m
SUS
緊急遮断弁
瀬田水源地
（高感度濁度計）
塩素滅菌
φ250
取水井
（浅井戸）
2,435m3/日
P
送水ポンプ
H=75m
15kw×0.729m3/分×5台
φ300
各家庭
谷津ポンプ所
有延ポンプ所
高森南浄水場
（周東地区）
100m3
P
H=74m
送水ポンプ 30kw×1.39m3/分×2台
10m3
H=72m
送水ポンプ
7.5kw×0.146m3/分×2台

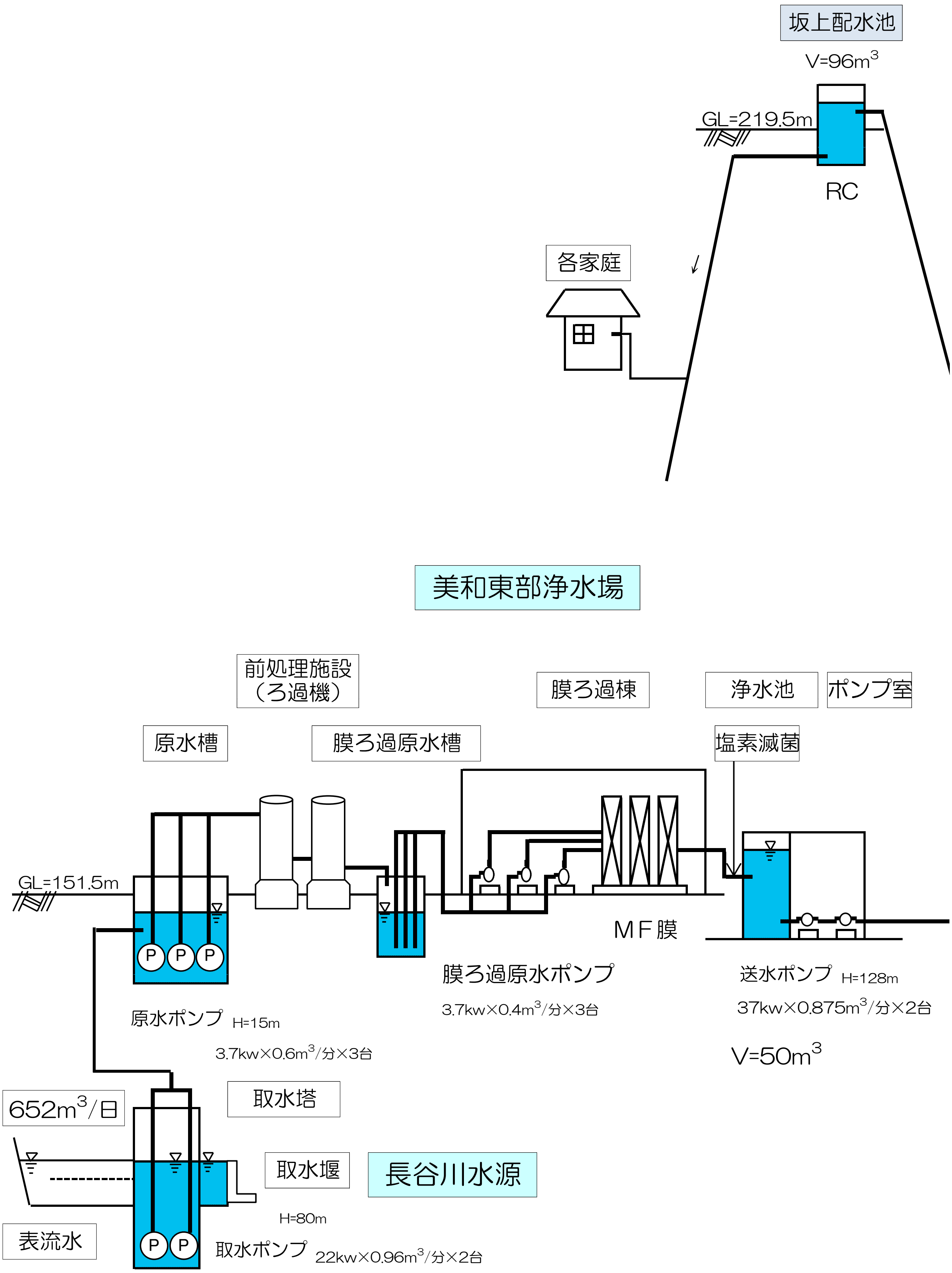

谷津配水池
100m3
GL=135m
SUS
φ75
足谷川加圧設備
各 家 庭
野口配水池
200m3
GL=124m
SUS
欽明路加圧設備
各 家 庭
φ100
野口ポンプ所
10m3
送水ポンプ H=97.2m
7.5kw×0.16m3/分×3台

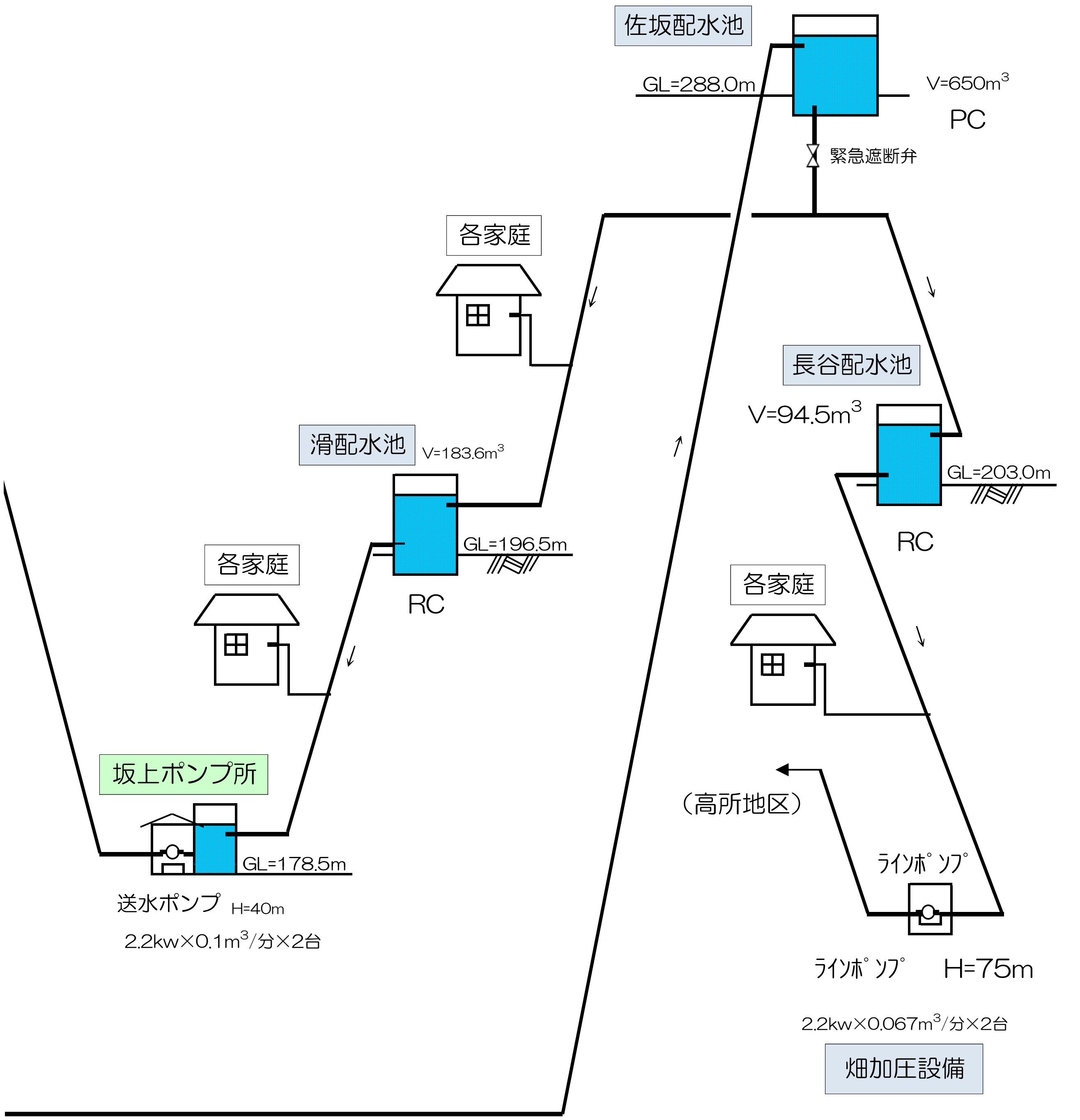
（4）周東地区


高森南浄水場
PH調整塔
浄水池
ろ過フィルター
塩素滅菌
ポンプ室
φ150
GL=45.9m
V=50m3
取水井
（深井戸）
1,800m3/日
送水ポンプ H=95m
30kw×0.81m3/分×2(1)台
φ150
塩素滅菌
（周東町）
（玖珂町）
ろ過フィルター
流入弁
GL=45.7m
有延ポンプ所
（玖珂地区）
取水ポンプ
第1号井：7.5kw×0.81m3/分×1台 H=30m
第2号井：7.5kw×0.81m3/分×1台 H=30m
※第3号井は使用していない。
仕切弁
取水井
（浅井戸）
浄水池
ポンプ室
塩素滅菌
送水ポンプ H=95m
30kw×0.69m3/分×2(1)台
GL=45.9m
GL=45.9m
V=42m3
取水ポンプ H=25m
795m3/日
第5号井：7.5kw×0.69m3/分×2(1)台
※第4号井は使用していない。

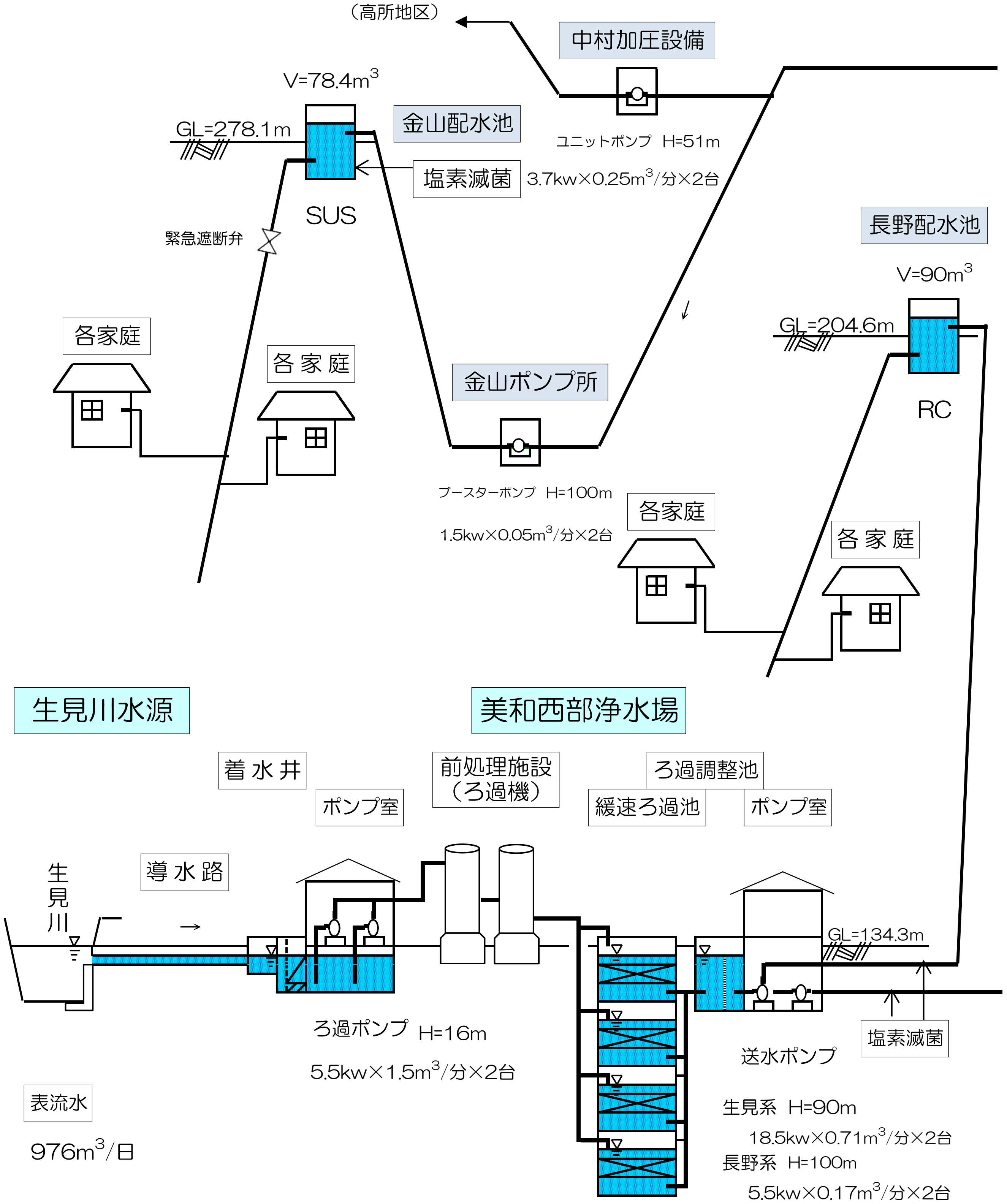

第1：V=326m3
第2：V=336m3
第3：V=528m3
高森南配水池
GL＝111m
PC
RC
SUS
φ200
φ200
各工場
各家庭
各工場
各家庭

（5）美和地区（東部浄水場系）

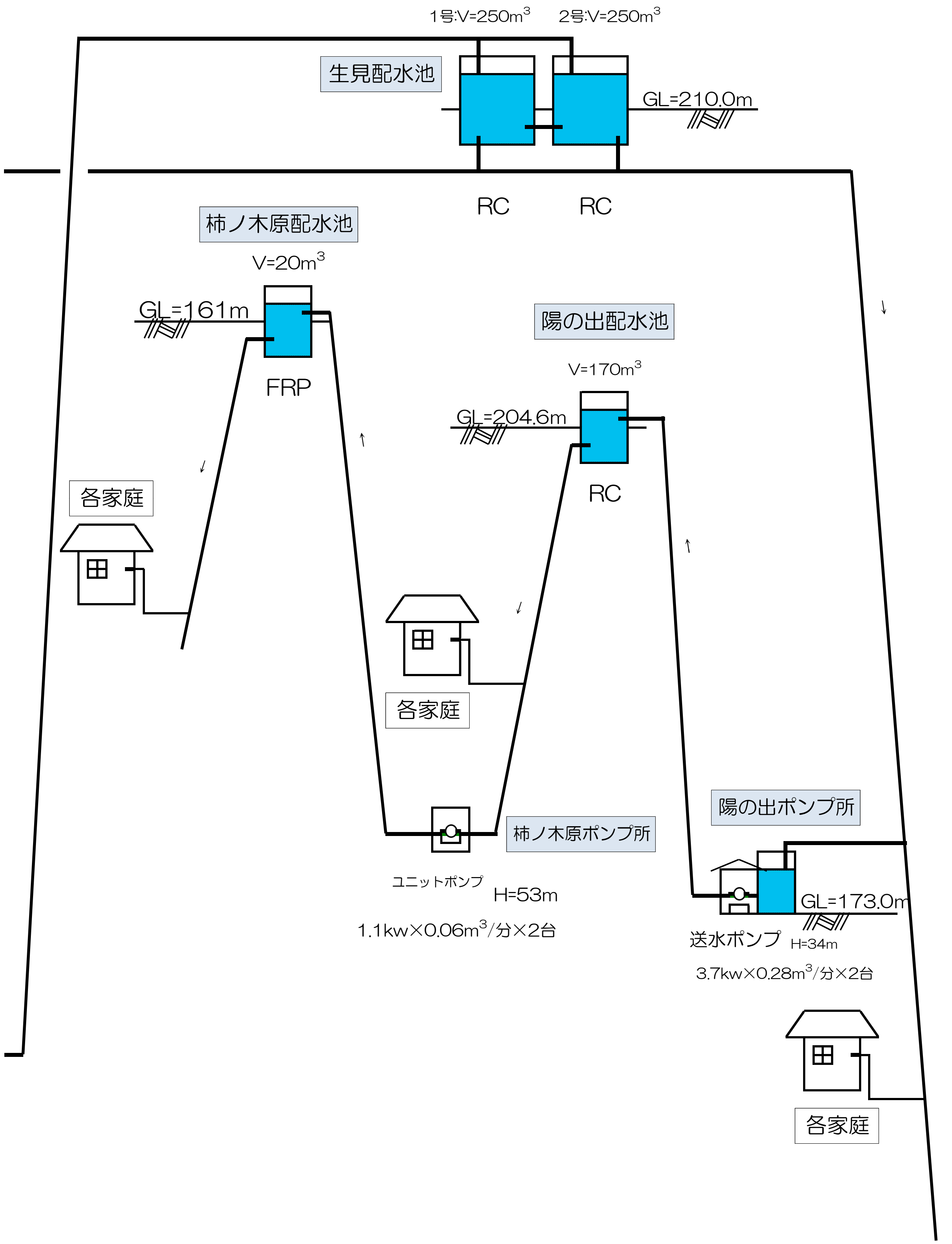



佐坂配水池
GL=288.0m
V=650m3
PC
緊急遮断弁
各家庭
長谷配水池
V=94.5m3
滑配水池
V=183.6m3
GL=203.0m
RC
GL=196.5m
各家庭
RC
各家庭
坂上ポンプ所
(高所地区)
ﾗｲﾝﾎﾟﾝﾌﾟ
GL=178.5m
送水ポンプ H=40m
2.2kw×0.1m3/分×2台
ﾗｲﾝﾎﾟﾝﾌﾟ H=75m
2.2kw×0.067m3/分×2台
畑加圧設備

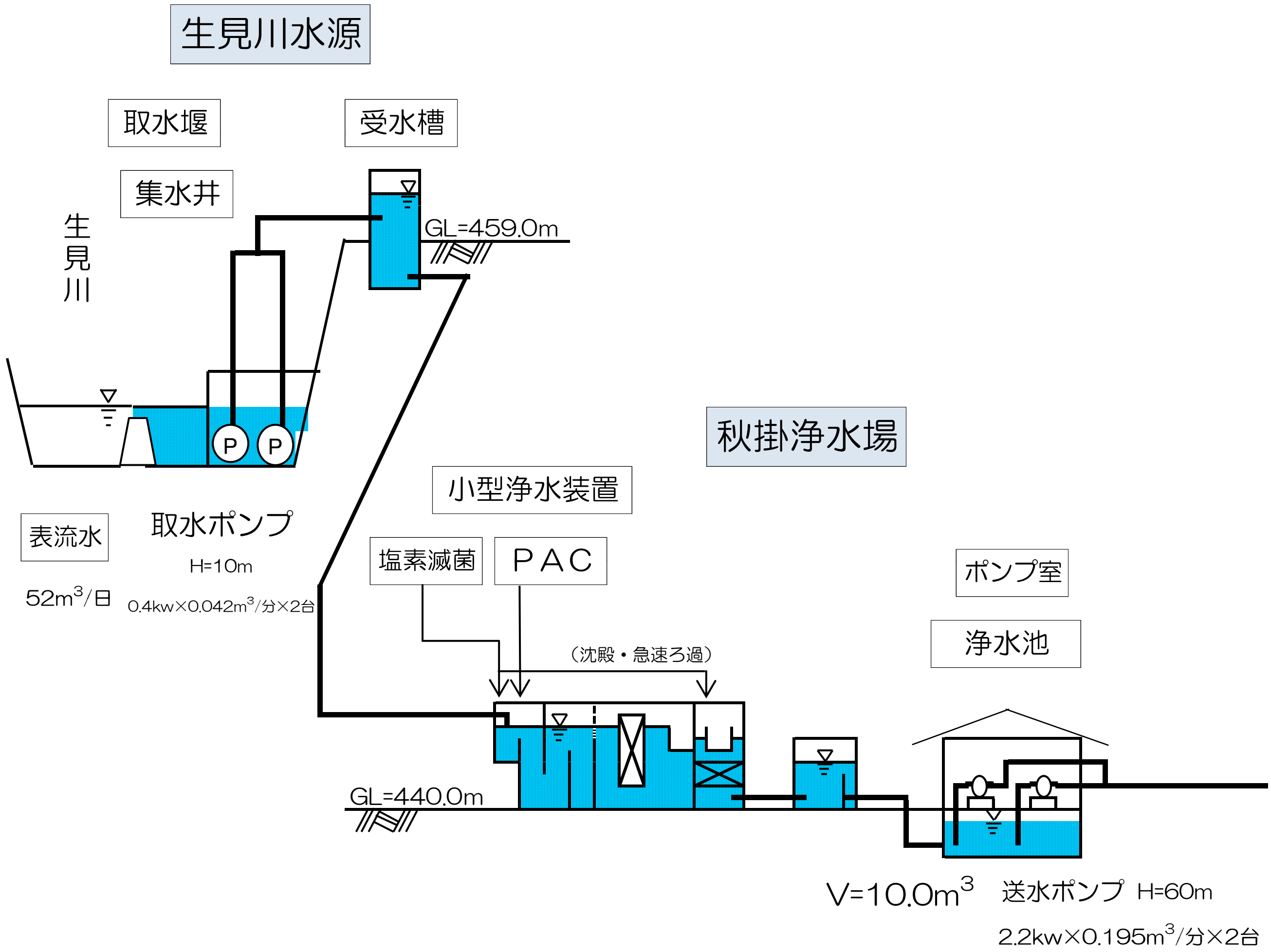
（西部浄水場系）

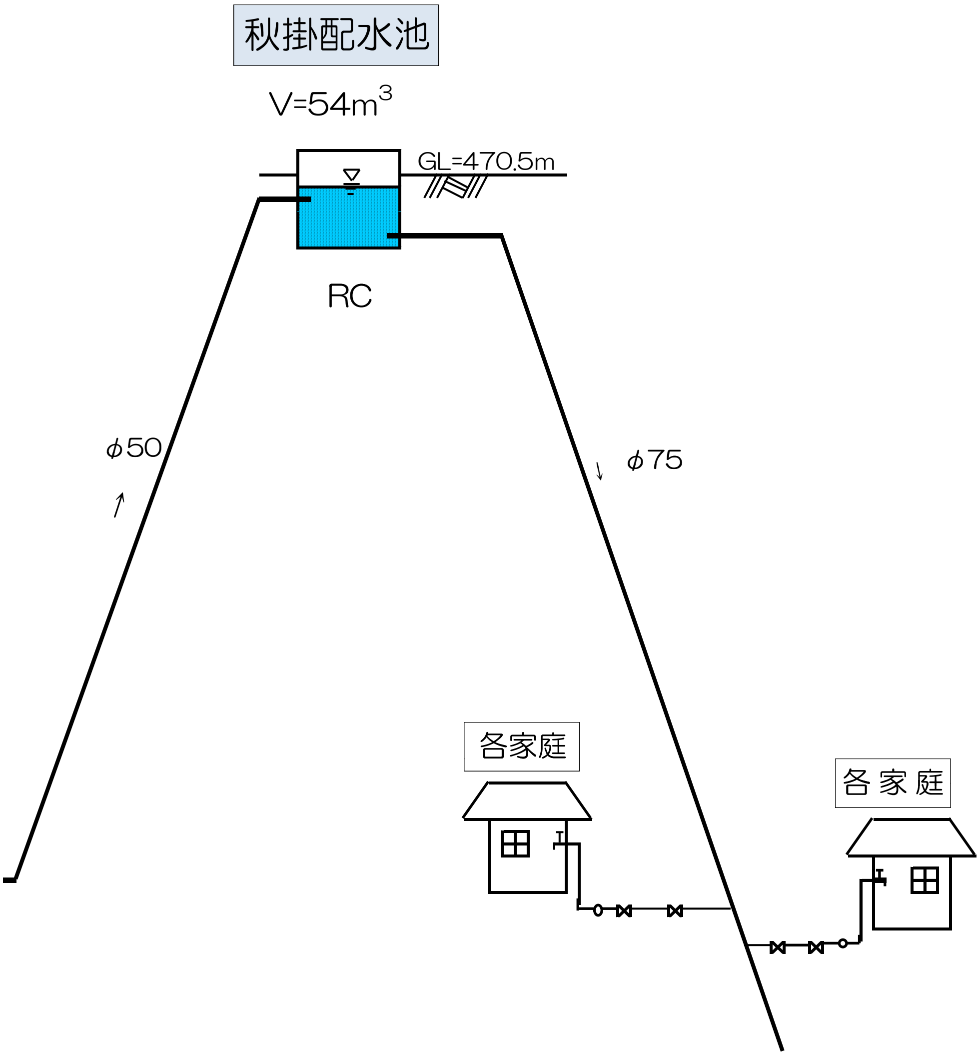


（高所地区）
中村加圧設備
ユニットポンプ　H=51m
3.7kw×0.25m3/分×2台
V=78.4m3
GL=278.1m
金山配水池
塩素滅菌
SUS
緊急遮断弁
長野配水池
V=90m3
GL=204.6m
RC
各家庭
各家庭
金山ポンプ所
ブースターポンプ　H=100m
1.5kw×0.05m3/分×2台
各家庭
各家庭
生見川水源
美和西部浄水場
着水井
ポンプ室
前処理施設
（ろ過機）
ろ過調整池
緩速ろ過池
ポンプ室
生見川
導水路
GL=134.3m
ろ過ポンプ　H=16m
5.5kw×1.5m3/分×2台
塩素滅菌
送水ポンプ
表流水
976m3/日
生見系　H=90m
18.5kw×0.71m3/分×2台
長野系　H=100m
5.5kw×0.17m3/分×2台

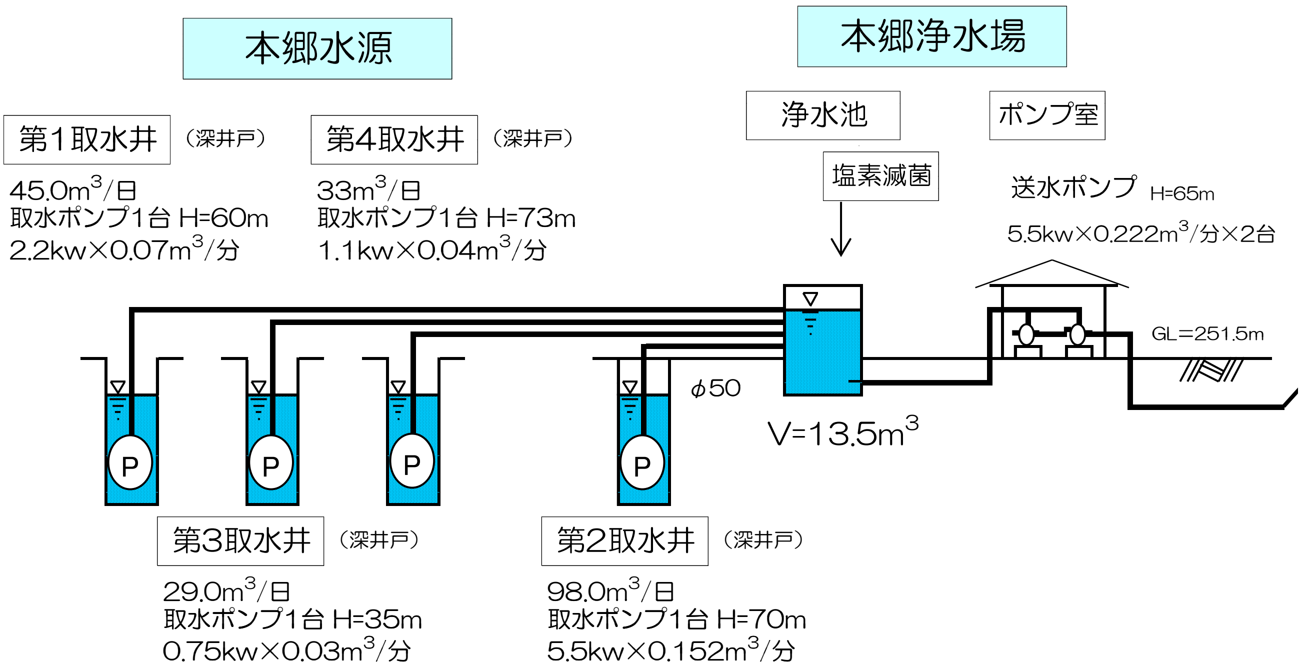

1号:V=250m3
2号:V=250m3
生見配水池
GL=210.0m
RC
RC
柿ノ木原配水池
V=20m3
GL=161m
FRP
陽の出配水池
V=170m3
GL=204.6m
RC
各家庭
各家庭
陽の出ポンプ所
柿ノ木原ポンプ所
ユニットポンプ
H=53m
1.1kw×0.06m3/分×2台
GL=173.0m
送水ポンプ
H=34m
3.7kw×0.28m3/分×2台
各家庭

（秋掛浄水場系）

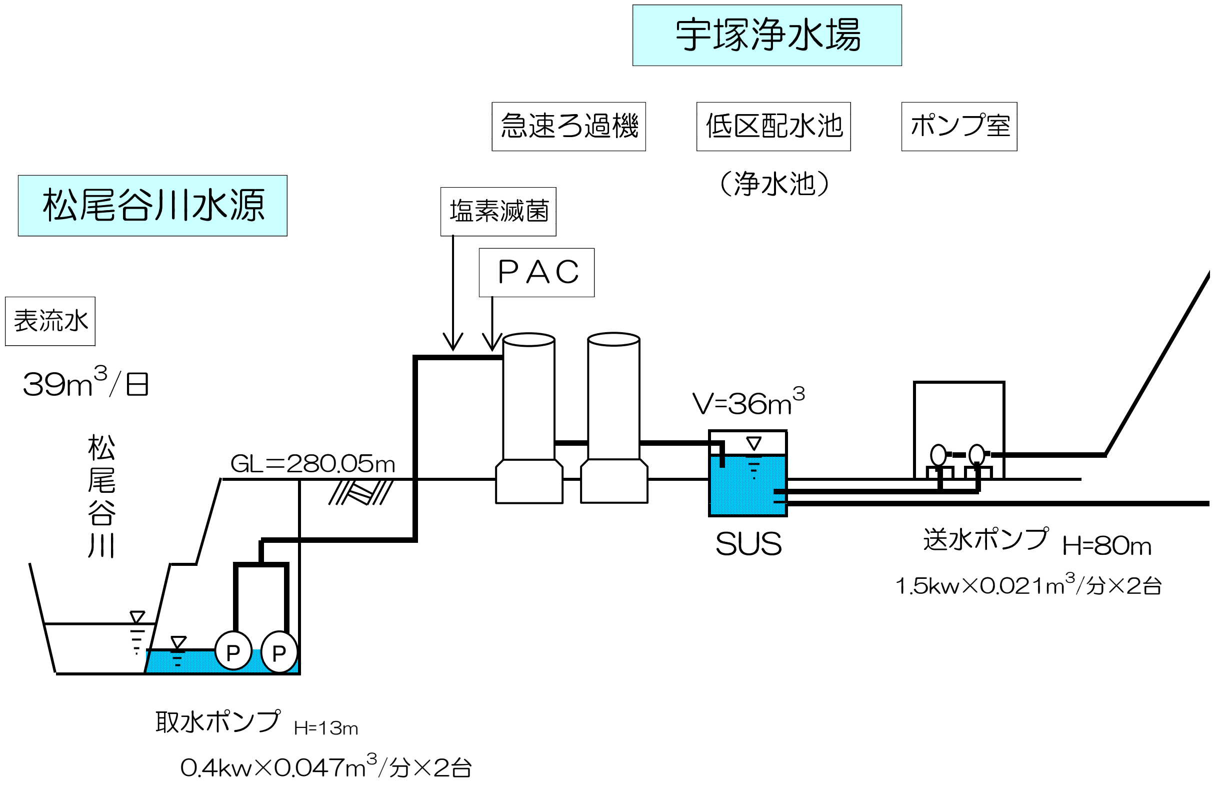

生見川水源
取水堰
受水槽
集水井
生見川
GL=459.0m
表流水
取水ポンプ
H=10m
52m3/日
0.4kw×0.042m3/分×2台
秋掛浄水場
小型浄水装置
塩素滅菌
ＰＡＣ
ポンプ室
浄水池
（沈殿・急速ろ過）
GL=440.0m
V=10.0m3
送水ポンプ H=60m
2.2kw×0.195m3/分×2台


秋掛配水池
V=54m3
GL=470.5m
RC
φ50
φ75
各家庭
各 家 庭

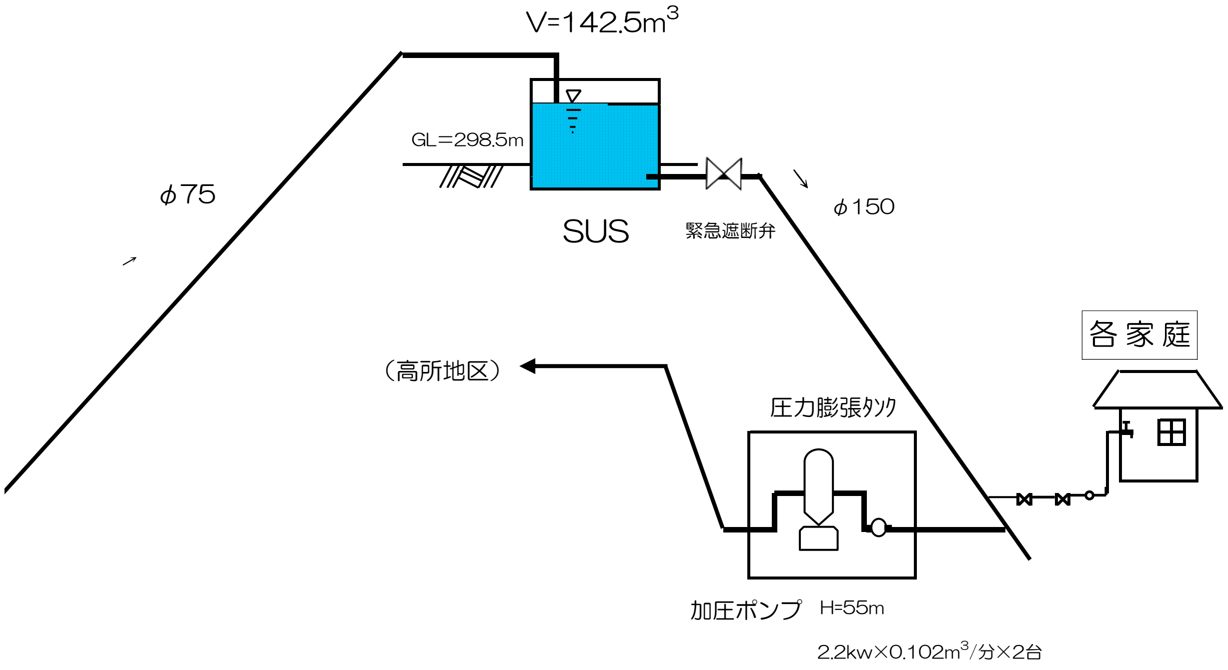
（6）本郷地区（本郷浄水場系）



（宇塚浄水場系）

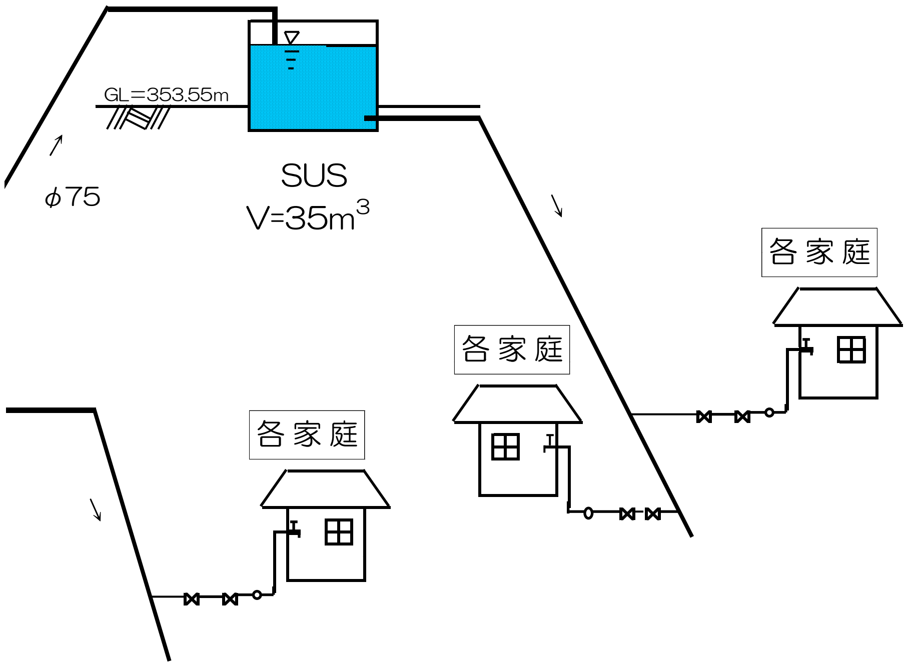


本郷配水池

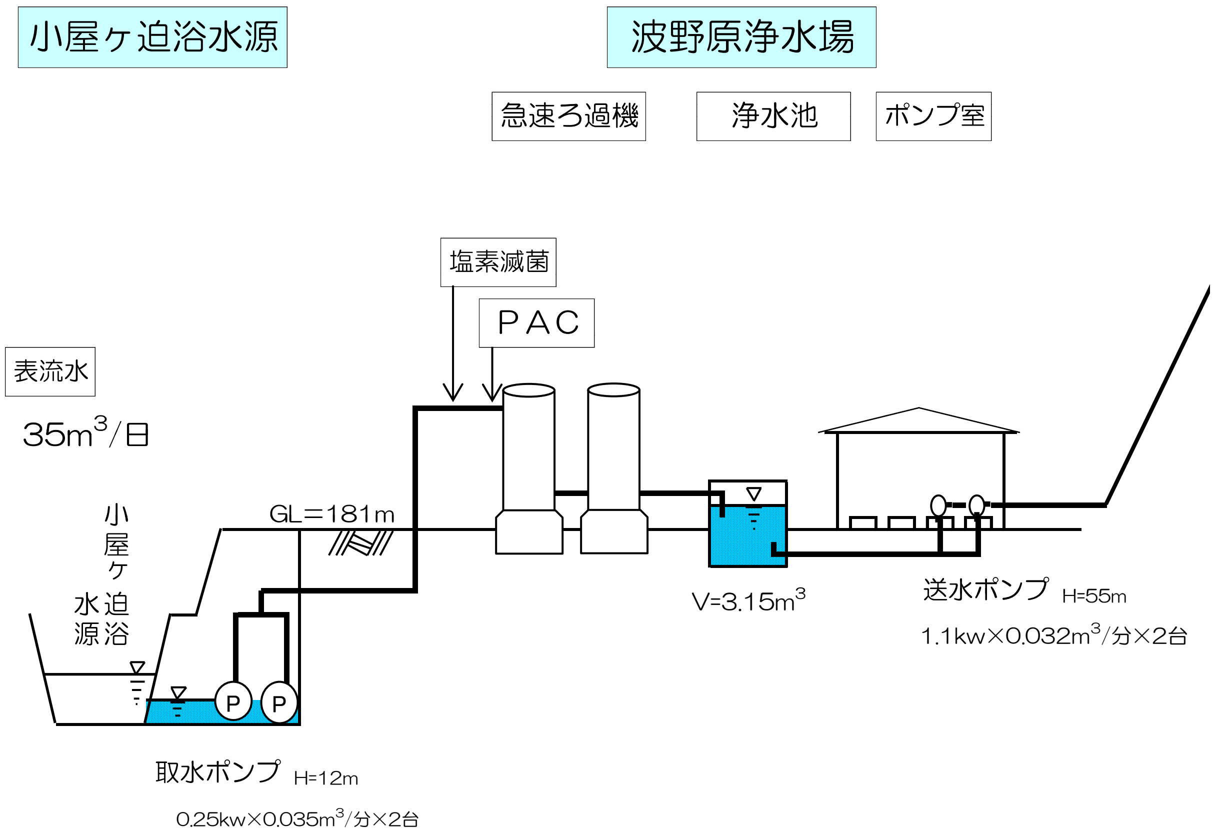


大迫加圧設備

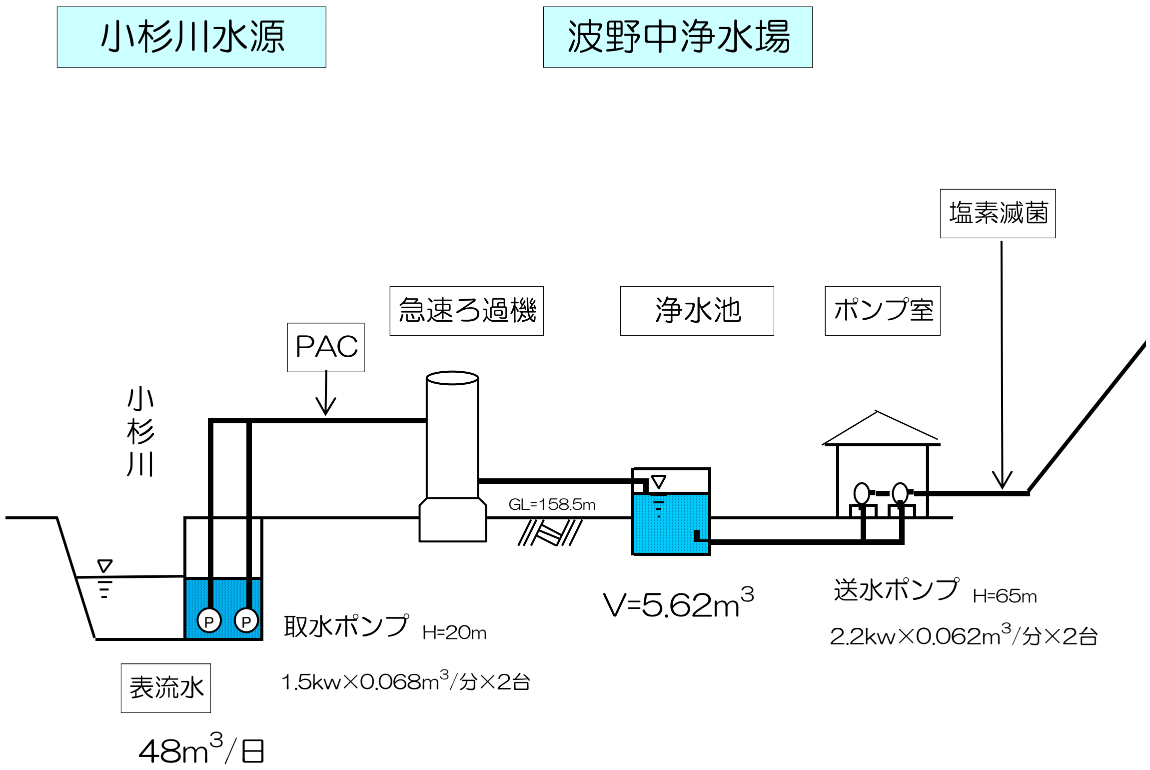
宇塚配水池

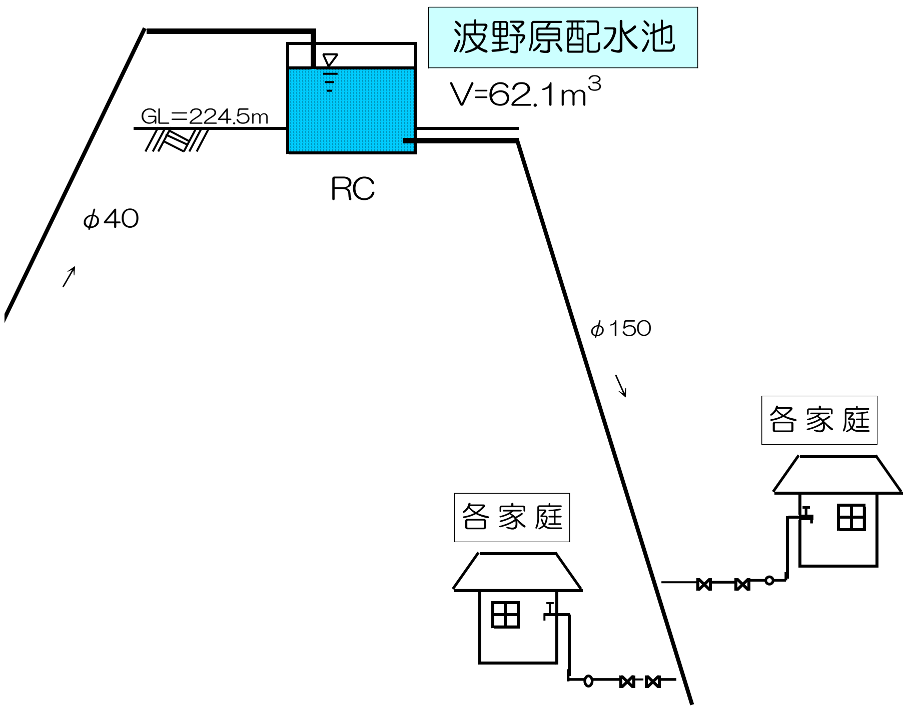


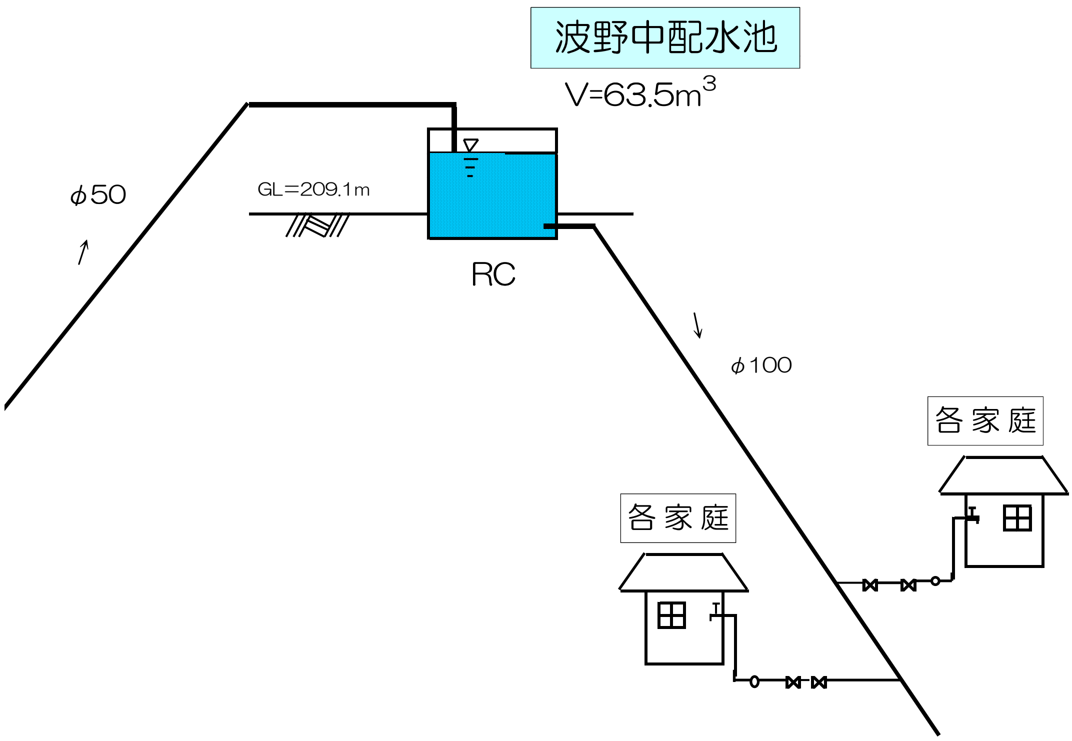
（波野原浄水場系）



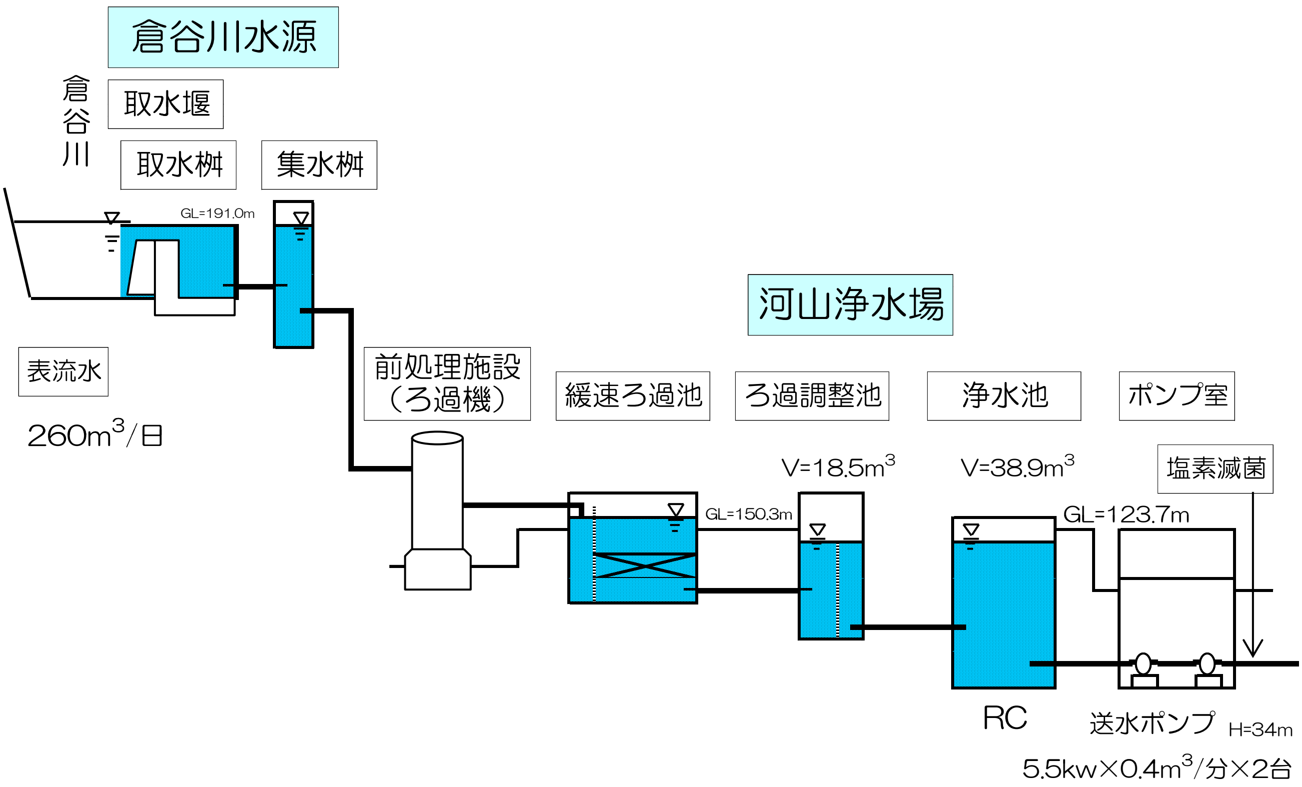
（波野中浄水場系）



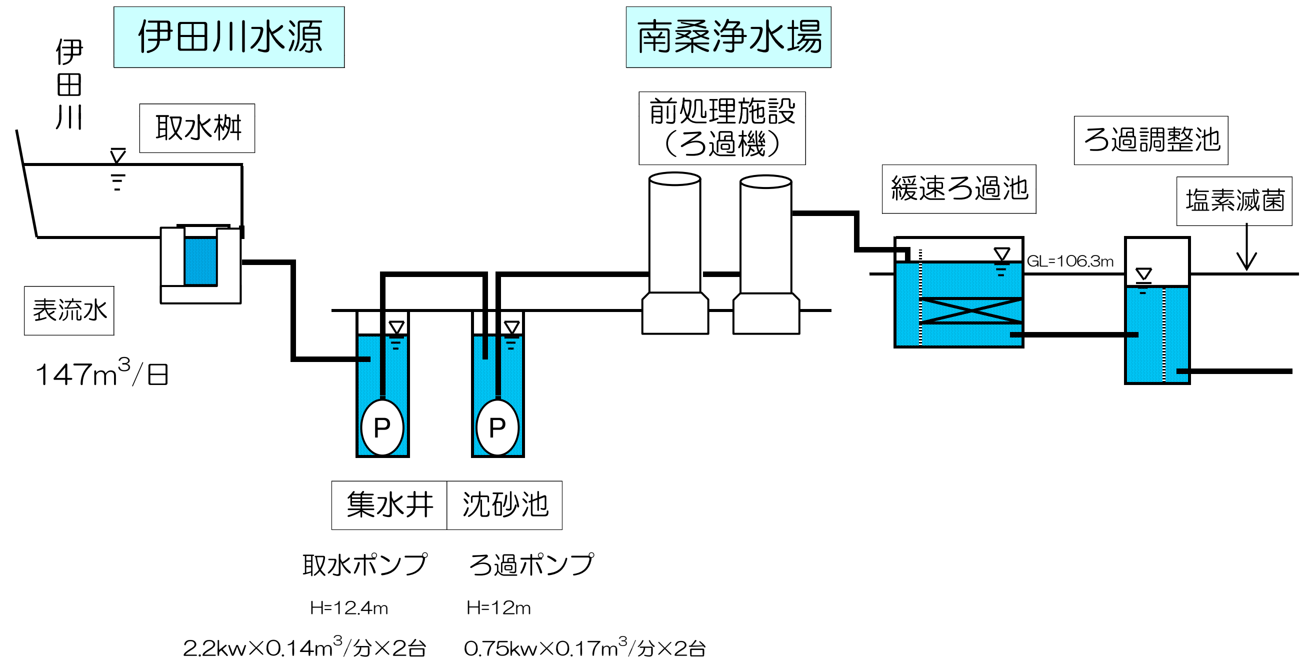

波野原配水池
V=62.1m3
GL=224.5m
RC
φ40
φ150
各家庭
各家庭

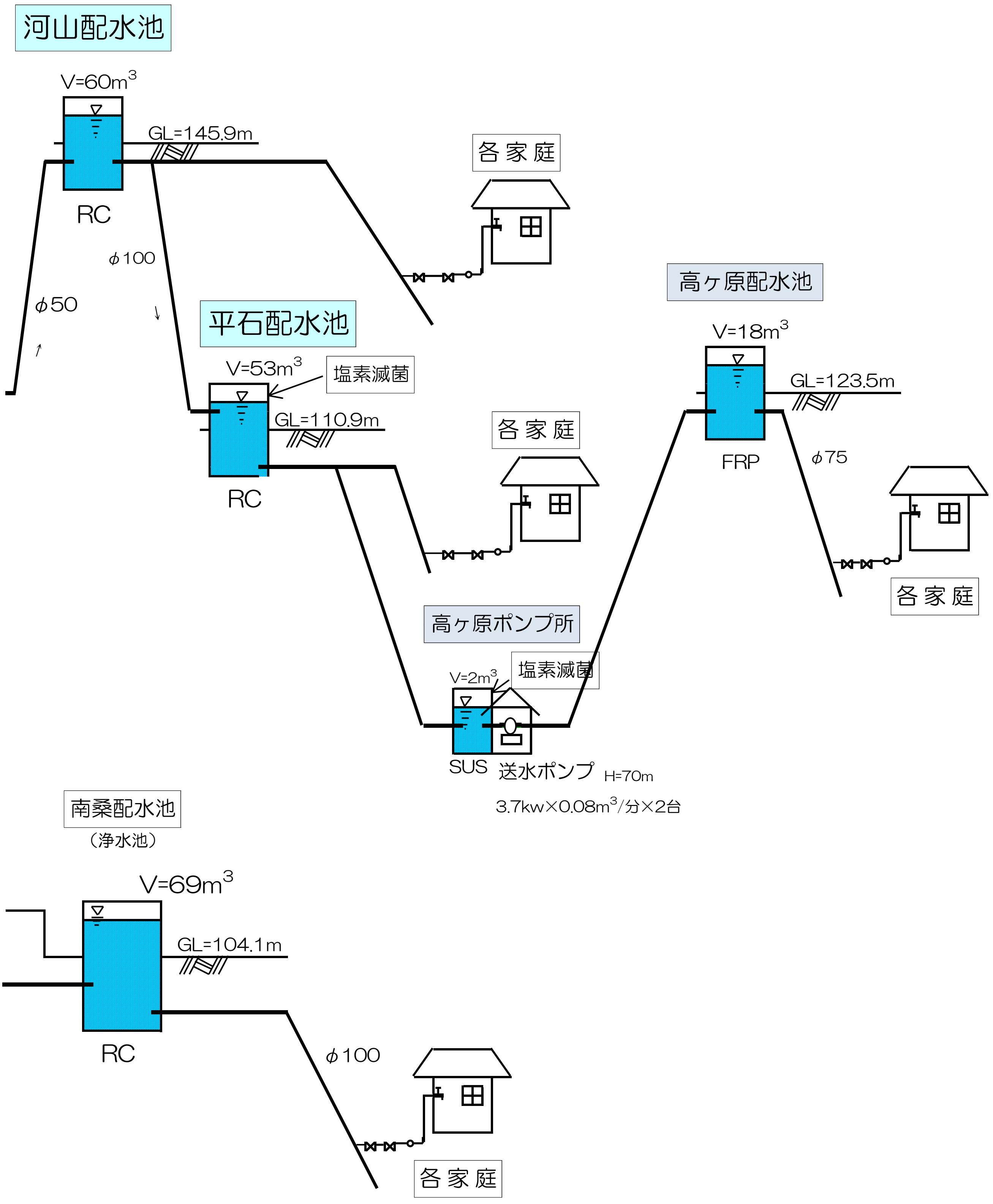

波野中配水池
V=63.5m3
GL=209.1m
RC
φ50
φ100
各家庭
各家庭

（7）美川地区（河山浄水場系）

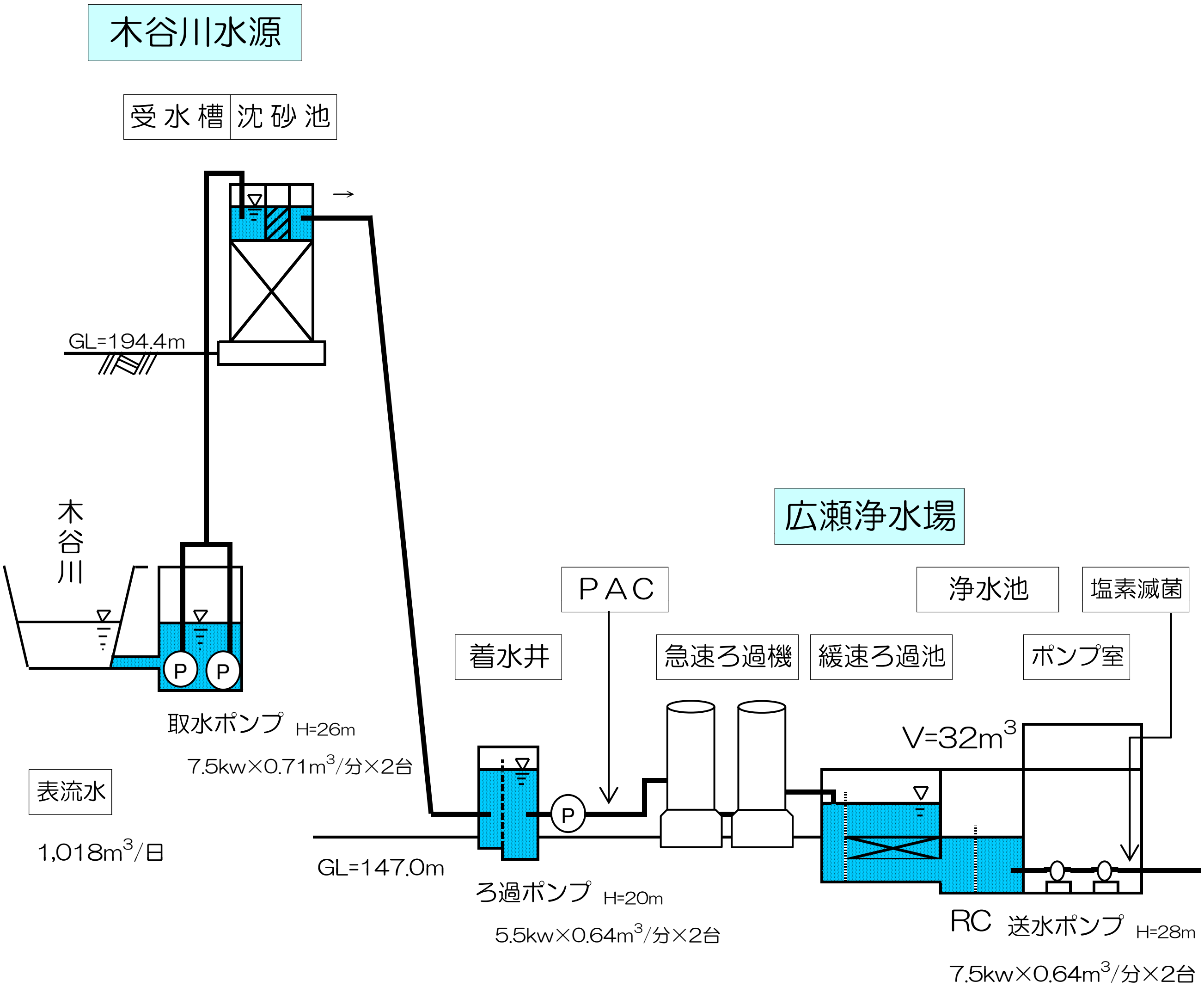


（南桑浄水場系）

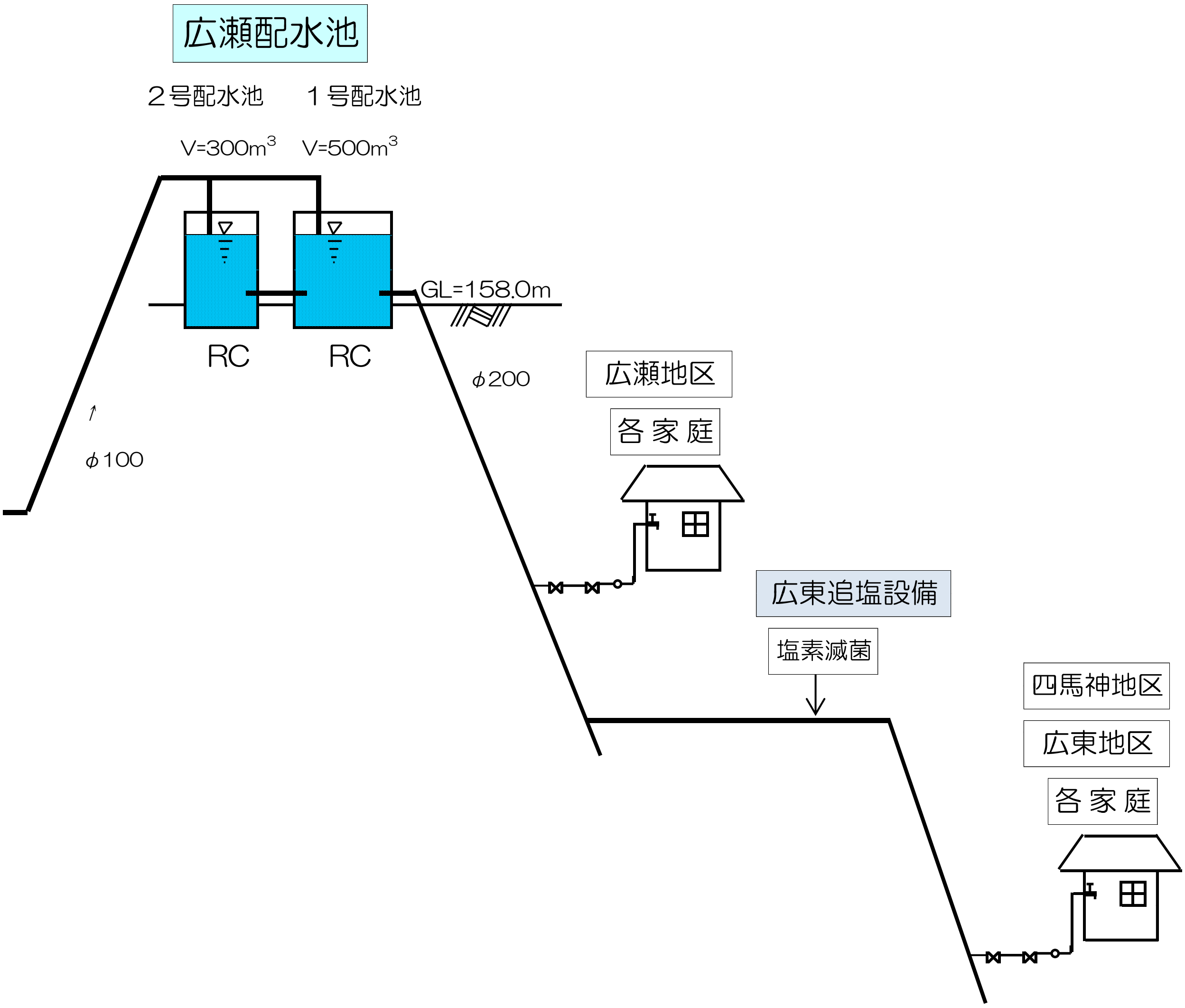



河山配水池
V=60m3
GL=145.9m
RC
φ100
φ50
各家庭
平石配水池
V=53m3
塩素滅菌
GL=110.9m
RC
各家庭
高ヶ原配水池
V=18m3
GL=123.5m
FRP
φ75
各家庭
高ヶ原ポンプ所
V=2m3
塩素滅菌
SUS
送水ポンプ H=70m
3.7kw×0.08m3/分×2台
南桑配水池
(浄水池)
V=69m3
GL=104.1m
RC
φ100
各家庭

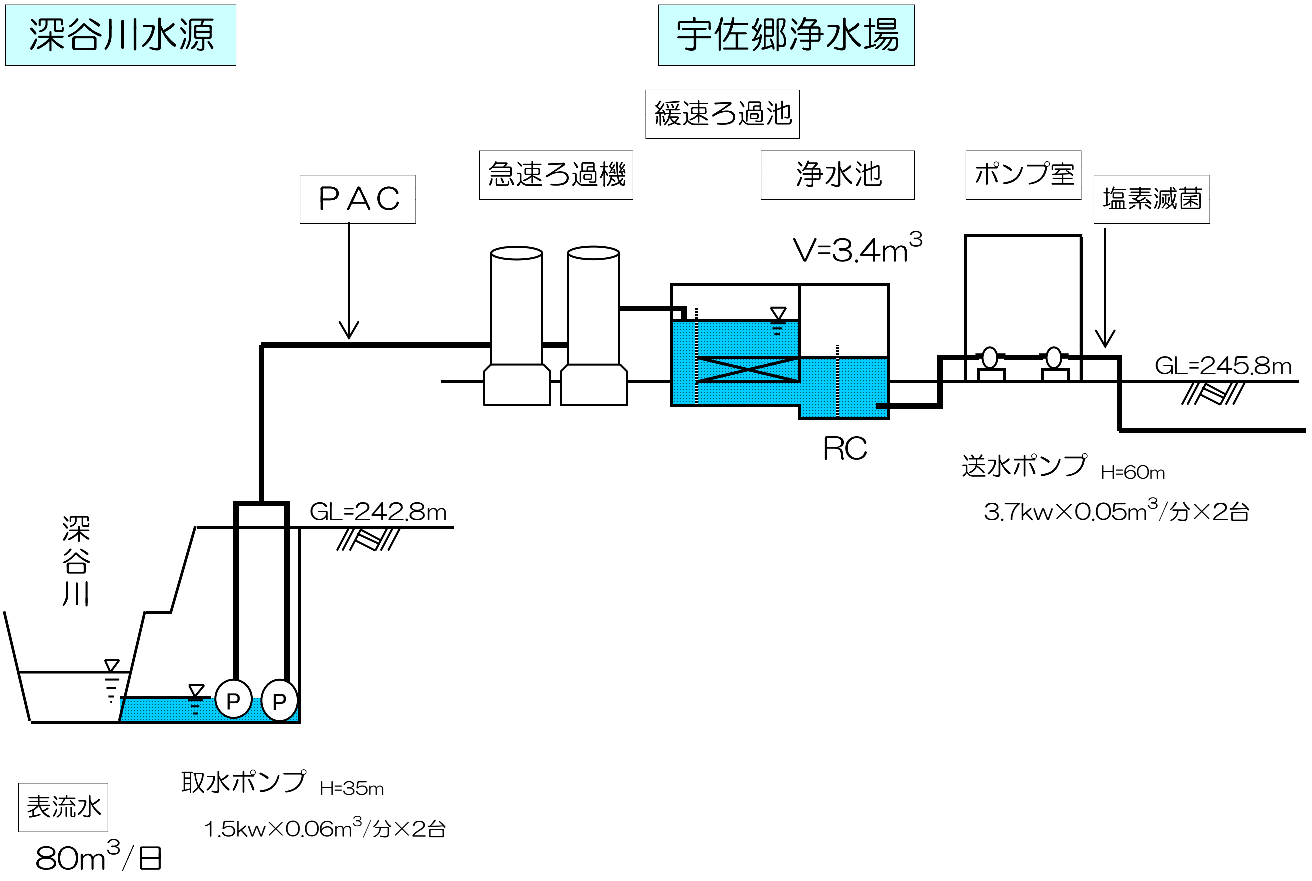
（8）錦地区（広瀬浄水場系）



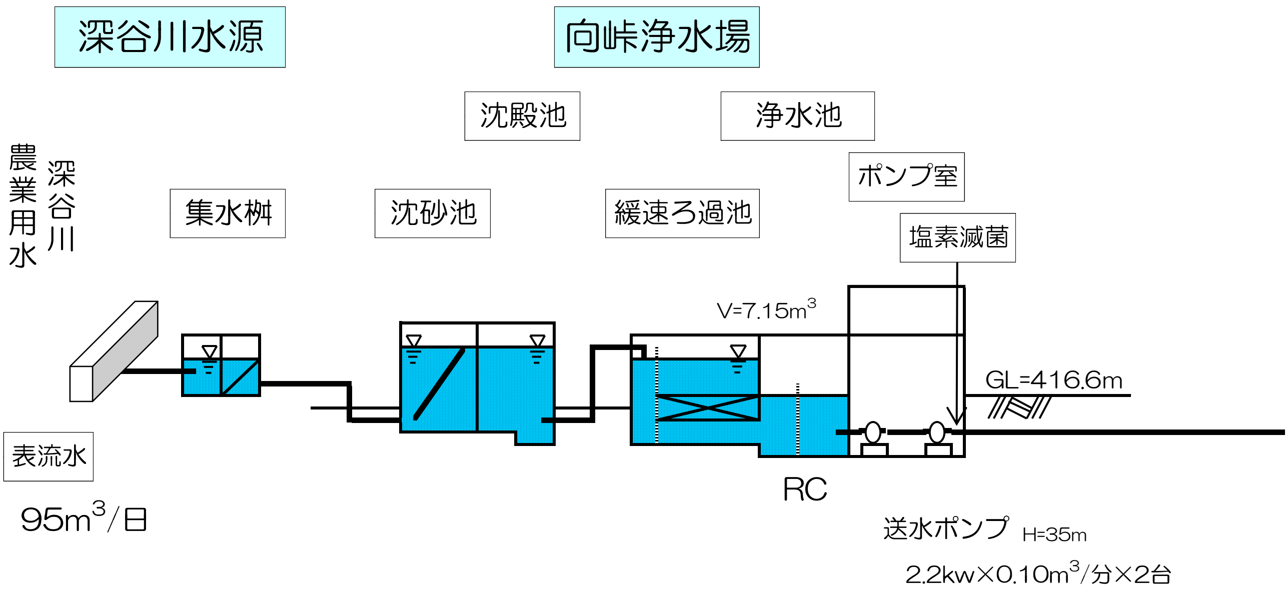
木谷川水源
受水槽
沈砂池
GL=194.4m
木谷川
取水ポンプ H=26m
7.5kw×0.71m3/分×2台
表流水
1,018m3/日
GL=147.0m
広瀬浄水場
PAC
浄水池
塩素滅菌
着水井
急速ろ過機
緩速ろ過池
ポンプ室
V=32m3
ろ過ポンプ H=20m
5.5kw×0.64m3/分×2台
RC
送水ポンプ H=28m
7.5kw×0.64m3/分×2台


広瀬配水池
２号配水池
１号配水池
V=300m3
V=500m3
GL=158.0m
RC
RC
φ200
φ100
広瀬地区
各 家 庭
広東追塩設備
塩素滅菌
四馬神地区
広東地区
各 家 庭

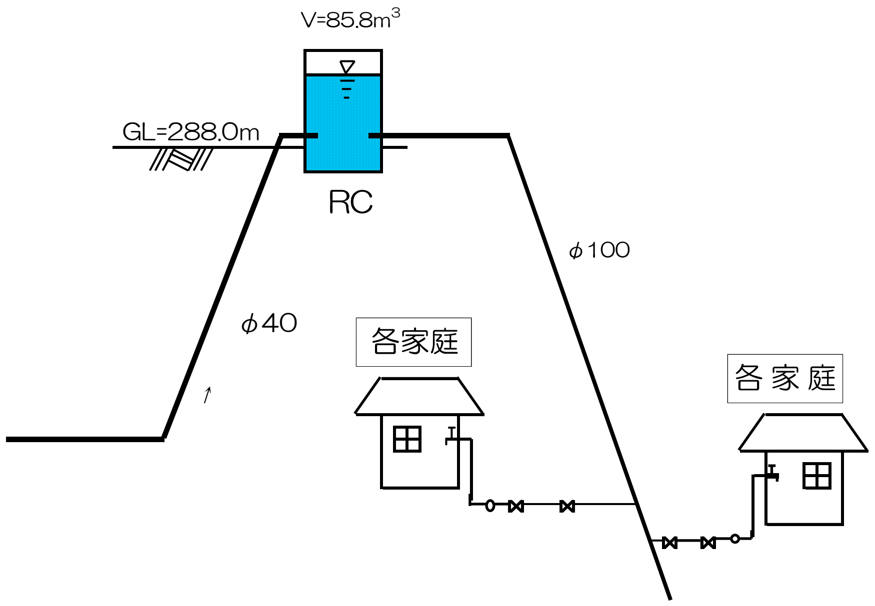
（宇佐郷浄水場系）



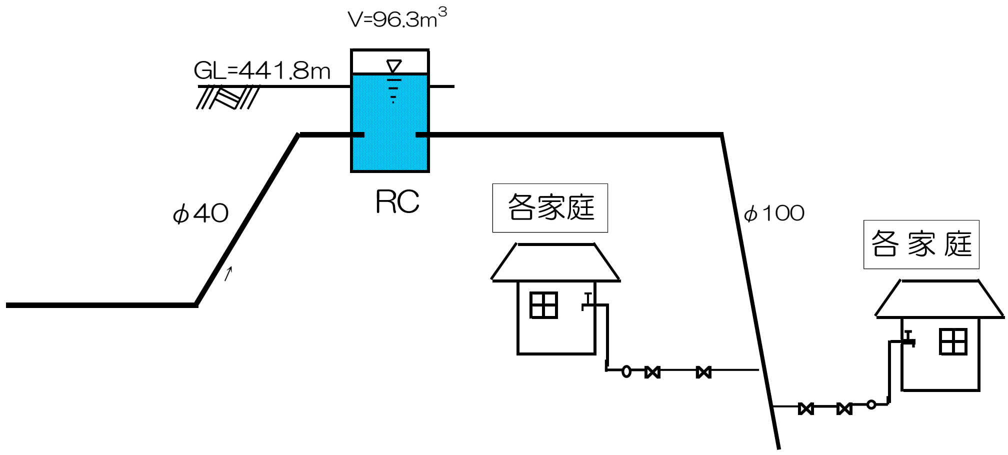
（向峠浄水場系）



宇佐郷配水池



向峠配水池



4　各施設詳細

（1）岩国地区

①　錦見浄水場　　岩国市岩国4-10-1　56,998.05m²（うち国有地18,613.34m²） 計画取水量　79,640m³（2級河川　錦川水系　錦川　表流水） 計画浄水量　73,000m³（水利権　79,640m³/日）	
取　水　口	RC造　幅6.80m　高4.00m
導水ずい道	RC造（馬蹄型）　幅2.00m　長340.00m　高2.00m
集　水　井	RC造　幅5.87m　長14.08m　高10.00m　有効容量820.0m³
原水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ　200kW　Q=28.0m³/分　H=34.0m　3台
発電設備	ディーゼルエンジン　220V×200kVA
着　水　井	RC造　幅12.20m　長6.40m　高5.66m　有効容量150.0m³
混　和　池	RC造（内面エポキシライニング） 幅4.80m　長4.80m　高3.97m　有効容量91.4m³ 幅4.80m　長3.00m　高2.69m　有効容量38.7m³
沈　殿　池	RC造（内面エポキシライニング） No.1、No.2　処理能力　各27,500m³/日 傾斜管11.0×40.5×4.5　形成池4.0×11.0×4.015×3池 No.3、No.4　処理能力　各11,000m³/日 傾斜管15.2×19.0×3.76　形成池3.54×15.2×3.66 No.5　処理能力　22,000m³/日 傾斜板14.0×27.7×4.15 形成池3.5×14.0×4.25　形成池3.6×14.0×4.25 合計処理能力　99,000m³/日
薬品タンク	PAC　15m³　2基 次亜塩素酸ナトリウム　8m³　4基
滅菌設備	1.4L/min×2Kgf/cm² （前中次亜ポンプ3台、後次亜ポンプ3台※うち1台予備）
粉末活性炭	粉末活性炭溶解槽10m³　小出槽1m³ 溶解槽用攪拌機2台　注入用水中ポンプ1台　※注入率は手動設定
急速ろ過池	RC造　重力式開放型 No.1グリーンリーフ（エバラインフェルコ製）池数16　砂厚60cm No.2エンビコ（クボタ製）池数10　砂厚100cm 面積46.7m²/池　速度120.0m/日　処理能力56,000m³/日 合計処理能力　99,000m³/日
浄　水　池	RC造フラットスラブ　GL=29.3m No.1　幅32.00m　長16.00m　高3.60m　池数1　有効容量1,800m³ No.2　幅36.90m　長18.00m　高3.60m　池数1　有効容量2,200m³ 合計有効容量　4,000m³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 230kW　Q=30.0m³/分　H=35.0m　1台 95kW　Q=12.0m³/分　H=35.0m　2台 270kW　Q=35.0m³/分　H=35.0m　1台
配　水　池	RC造フラットスラブ　GL=53.0m　※緊急遮断弁有 No.1　幅31.50m　長37.60m　高4.45m　池数2　有効容量10,540m³ No.2　幅5.60m　長30.80m/2　高4.45m　有効容量380m³ 幅30.50m　長30.80m　高4.45m　有効容量4,180m³ 幅16.20m　長30.80m　高4.45m　有効容量2,220m³ 幅26.40m　長35.40m　高4.45m　有効容量4,160m³ 合計有効容量　21,480m³
排泥処理設備	天日乾燥床　高1.00m　池数6　合計面積3,303m² （500m²、510m²、546m²、598m²、565m²、584m²）

②　牛野谷ポンプ所　岩国市牛野谷町2-11-6　1,867.95m^2 牛野谷配水池　岩国市門前町2　6,037.96m^2（うち国有地1,284.95m^2） ポンプ能力　23,600m^3/日（水利権配分17,310m^3/日）	
受　水　槽	RC造フラットスラブ（内面エポキシライニング）GL=3.90m No.1　幅20.00m　長8.60m　高3.50m　有効容量600m^3 No.2　幅14.40m　長8.00m　高3.50m　有効容量400m^3 合計有効容量　1,000m^3
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ　150kw　Q=10.0m^3/分　H=66.0m　3台
配　水　池	SUS鋼板製　GL=54.10m　※緊急遮断弁有 No.1　幅25.00m　長33.50m　高5.00m　有効容量4,000m^3 RC造フラットスラブ　GL=54.10m No.2　幅52.95m　長22.40m　高3.60m　有効容量3,800m^3 合計有効容量　約7,800m^3

③　愛宕加圧設備　岩国市門前町2-61　812m^2 ポンプ能力　1,269.6m^3/日	
受　水　槽	SUS製　幅13.00m　長5.00m　高4.00m　池数2　有効容量230m^3
加圧ポンプ	末端圧力一定制御　5.5kw　H=27.0m　6台

④　平田ポンプ所　岩国市牛野谷町1-5　500.00m^2 平田配水池　岩国市平田4　3,241.00m^2 ポンプ能力　8,400m^3/日（水利権配分6,220m^3/日）	
受　水　槽	RC造フラットスラブ（内面エポキシライニング） 幅6.50m　長6.50m　高5.00m　池数2　有効容量400m^3
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ　100kw　Q=5.84m^3/分　H=70.0m　2台
配　水　池	PC造　GL=54.25m　※緊急遮断弁有 直径25.00m　高6.30m　有効容量3,000m^3

⑤　通津ポンプ所　岩国市保津町2　904.00m^2 通津配水池　岩国市通津　1,762.00m^2 ポンプ能力　2,880m^3/日	
受　水　槽	RC造フラットスラブ（内面エポキシライニング） 幅10.50m　長10.50m　高3.50m　池数1　有効容量360m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　37kw　Q=2.00m^3/分　H=73.0m　2台
配　水　池	RC造フラットスラブ　No.1（新）GL=73.5m　No.2（旧）GL=75.5m No.1　幅10.50m　長10.50m　高5.85m　池数2　有効容量1,100m^3 No.2　幅15.56m　長10.50m　高3.85m　有効容量450m^3 ※緊急遮断弁有　　合計有効容量　1,550m^3

⑥　東光寺統合施設ポンプ所　岩国市牛野谷町3-42　264.00m^2 東光寺統合施設配水池　岩国市平田5　3,559.00m^2 ポンプ能力　1,758m^3/日 （山中団地・百合ヶ丘団地・星ヶ迫団地の一部・平田5の一部・南岩国町2の一部・東光寺団地・平和ヶ丘団地）	
受　水　槽	RC造　幅7.00m　長14.00m　高3.00m　有効容量294m^3
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ　30kw　H=75.0m　2台
配　水　池	RC造　GL=70.00m 幅8.40m　長12.60m　高3.70m　池数2　有効容量782m^3

⑦　山手ブロックポンプ所　岩国市山手町4　157.00m^2 山手ブロック配水池　岩国市室の木町4　3,184.00m^2 桜ヶ丘配水池　岩国市室の木町4　1,316.00m^2 ポンプ能力　2,900m^3/日 （桜ヶ丘団地・室の木台団地・高陽団地・八幡山団地・サンシティ岩国・八幡台団地・山手団地）	
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　37.0kW　H=63.0m　2台
配水池	山手ブロック配水池　SUS製　GL=89.70m　※緊急遮断弁有 幅7.50m　長10.00m　高7.50m 幅6.50m　長10.00m　高7.50m　有効容量1,000m^3 桜ヶ丘配水池　PC造　GL=79.90m　※緊急遮断弁有 内径10.50m　高7.10m　有効容量560m^3

⑧　桜地蔵団地ポンプ所　岩国市室の木町5-9　32.00m^2 桜地蔵団地配水池　岩国市室の木町5　1,602.00m^2 ポンプ能力　50m^3/日	
受水槽	RC造　幅2.50m　長2.50m　高3.00m　有効容量18m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　3.7kW　2台
配水池	RC造　GL=46.00m 幅3.00m　長3.00m　高3.00m　有効容量27m^3

⑨　旭ヶ丘団地ポンプ所　岩国市室の木町3-7　38.00m^2 旭ヶ丘団地配水池　岩国市室の木町3　2,630.00m^2 ポンプ能力　112.5m^3/日	
受水槽	RC造　幅2.00m　長2.00m　高2.75m　有効容量11m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　3.7kW　2台
配水池	RC造　GL=54.00m 幅3.00m　長4.00m　高3.00m　有効容量36m^3

⑩　平田第一ブロックポンプ所　岩国市川西4　124.00m^2 平田第一ブロック配水池　岩国市川西4/平田1　4,172.66m^2 ポンプ能力　1,930m^3/日 （明生台団地・ガーデンシティ岩国・すみれヶ丘団地・平田1・平田2の一部）	
受水槽	RC造　幅3.00m　長10.00m　高3.80m　有効容量114m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　30kW　H=60.0m　2台
配水池	RC造　GL=80.00m　※緊急遮断弁有 新　幅4.80m　長29.20m　高3.50m　池数2　有効容量869m^3 旧　有効容量303m^3　　合計有効容量　1,172m^3

⑪　東雲台団地加圧設備　岩国市南岩国町5　361.23m^2 ポンプ能力　206m^3/日	
受水槽	RC造　幅3.00m　長6.00m　高3.10m　池数2　有効容量113m^3
加圧ポンプ	圧力制御　5.5kW　H=37.0m　2台

⑫　トーヨド団地ポンプ所　岩国市南岩国町2-80　202.00m^2 トーヨド団地配水池　岩国市南岩国町2/南岩国町4　1,065.00m^2 ポンプ能力　420m^3/日	
受水槽	RC造　幅5.00m　長5.00m　高3.00m　有効容量74m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　15kW　H=72.0m　2台
配水池	RC造　GL=63.00m 幅5.00m　長10.00m　高4.90m　有効容量245m^3

⑬　室の木団地加圧設備　岩国市室の木町2-10　163.00m^2 　ポンプ能力　84m^3/日	
受　水　槽	SUS製　幅3.00m　長2.50m　高2.00m　有効容量15m^3
加圧ポンプ	末端圧力一定制御　7.5kW　H=40.0m　2台

⑭　第三ブロックポンプ所　岩国市藤生町3　100.00m^2 第三ブロック配水池　岩国市藤生町5/海土路町2　1,985.00m^2 　ポンプ能力　1,120m^3/日 （海土路団地・一本杉団地・海土路2の一部）	
受　水　槽	RC造　幅6.20m　長7.30m　高3.10m　有効容量140m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　18.5kW　H=70.0m　2台
配　水　池	RC造　GL=76.00m　※緊急遮断弁有 幅7.00m　長11.00m　高3.90m　池数2　有効容量600m^3

⑮　装束団地加圧設備　岩国市装束町2-6　86.00m^2 　ポンプ能力　66m^3/日	
加圧ポンプ	末端圧力一定制御　1.5kW　H=30.0m　2台

⑯　尾津一の谷団地ポンプ所　岩国市尾津町2　78.00m^2 尾津一の谷団地配水池　岩国市尾津町2　126.00m^2 　ポンプ能力　175m^3/日	
受　水　槽	SUS製　幅3.00m　長3.00m　高3.50m　有効容量27m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　5.5kW　H=60.0m　2台
配　水　池	SUS製　GL=86.00m 幅5.50m　長7.00m　高5.50m　池数1　有効容量142m^3

⑰　瀬戸海団地ポンプ所　岩国市青木町3-5　48.00m^2 瀬戸海団地配水池　岩国市青木町3　298.00m^2 　ポンプ能力　222.6m^3/日	
受　水　槽	RC造　幅2.50m　長4.00m　高3.00m　有効容量30m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　5.5kW　H=48.0m　2台
配　水　池	RC造　GL=44.00m 幅3.60m　長7.00m　高2.50m　池数2　有効容量125m^3

⑱　萩原団地ポンプ所　岩国市青木町３－３４　70.00m^2 萩原団地配水池　岩国市青木町3　367.00m^2 　ポンプ能力　350m^3/日	
受　水　槽	RC造　幅4.00m　長4.00m　高2.80m　有効容量44m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　7.5kW　H=78.0m　2台
配　水　池	RC造　GL=61.00m 幅6.00m　長10.00m　高3.00m　有効容量180m^3

⑲　梅が丘団地ポンプ所　岩国市平田6　498m^2 梅が丘配水池　岩国市平田6　1,727m^2 　ポンプ能力　2,011m^3/日	
受　水　槽	RC造　幅7.50m　長8.00m　高3.40m　池数2　有効容量408m^3
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ　37kW　H=97.0m　2台
配　水　池	PC造　GL=93.00m　※緊急遮断弁有 直径16.0m　高4.98m　有効容量1,000m^3

⑳　黒磯団地配水池　岩国市黒磯町2-54　1097.00m^2　※緊急遮断弁有	
配　水　池	SUS製　GL=81.0m 幅9.00m　長12.50m　高5.50m　有効容量558m^3

㉑　阿品ポンプ所　岩国市多田松尾口1383-15　324.6m^2　GL=21.50m 阿品配水池　岩国市阿品大人原　281.54m^2　GL＝163.0m ポンプ能力　86.4m^3/日	
受　水　槽	SUS製　幅1.50m　長4.00m　高2.50m　有効容量10m^3
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ　7.5kW　Q=0.06m^3/分　H=146.0m　2台
配　水　池	RC造　GL=163.0m 幅4.00m　長6.00m　高3.60m　有効容量86m^3

㉒　小瀬浄水場　岩国市小瀬298-1　217m^2　GL＝6.84m 小瀬配水池　岩国市小瀬墨屋　1,055m^2　GL＝75.95m 計画取水量　285m^3/日 計画浄水量　300m^3/日	
取　水　井	深井戸　VU　φ0.20m　深27.70m 浅井戸　HP　φ1.50m　深8.00m（予備）
取水ポンプ	深井戸　水中ポンプ　3.7kW　Q=0.21m^3/分　H=43.0m　1台 浅井戸　水中ポンプ　3.7kW　Q=0.21m^3/分　H=24.0m　2台
滅菌設備	次亜塩素注入機　ダイヤフラム式　22.8mL/分　2台
ろ　過　機	直径2.00m　高6.00m　1基　容量12.6m^3
曝気装置	SUS製　通風充填塔式　φ0.80m　高3.50m　1基
浄　水　池	幅2.00m　長4.20m　高1.5m　1池　有効容量12.6m^3
送水ポンプ	多段タービンポンプ　7.5kW　Q=0.28m^3/分　H=85.0m　2台
配　水　池	SUS製　GL=75.95m 幅6.00m　長13.00m　高3.00m　有効容量230m^3

㉓　黒磯ポンプ所　岩国市黒磯町2-399-1他　118.99m^2　GL=5.5m 黒磯配水池　岩国市黒磯町3-12　1264.08㎡ ポンプ能力　7,200m^3/日	
受　水　槽	ＳＵＳ製　幅4.0m　長10.00m　高4.50m　有効容量156m^3
送水ポンプ	片吸込み多段渦巻きポンプ　160kW　H=130.0m　2台
配　水　池	ＳＵＳ造　GL=116.0m　※緊急遮断弁有 幅12.0m　長15.0m　高5.5m　有効容量900m^3

（2）由宇地区

①　由宇統合配水池　岩国市由宇町字南坊ヶ迫　3,986㎡ 　　配水池容量　2,000m^3/日 　千鳥ヶ丘ポンプ所　岩国市由宇町7655-4　139m^2 　千鳥ヶ丘配水池　岩国市由宇町7407-132　540m^2 　　ポンプ能力　1,944m^3/日	
滅菌設備	次亜塩素注入機　17.39mＬ/分　2台
	薬注タンク　容量0.１m^3×２基
送水ポンプ	千鳥ヶ丘　多段渦巻きポンプ　37kW　Q=1.35m^3/分　H=100m　2台
配　水　池	由宇統合配水池　SUS製　ＧＬ＝70.0m　※緊急遮断弁有 　幅20.00m　長２0.00m　高5.45m　有効容量2,000m^3 千鳥ヶ丘配水池　RC造　GL=93.0m 　幅10.00m　長10.00m　高3.00m　有効容量300m^3 　幅10.00m　長6.35m　高3.50m　有効容量190m^3 神東配水池　ＲＣ造　ＧＬ＝54.0m 　幅7.00m　長4.00m　高2.40m　有効容量67.2m^3

②　由西配水池　柳井市日積4772-1　307m^2 　　受水　330m^3/日　※柳井地域広域水道企業団から受水	
配　水　池	PC造 GL=110m 直径10.00m 高5.55m 有効容量435.3m^3

（3）玖珂地区

①　瀬田水源地　岩国市玖珂町鍛冶屋田4861-1　882.756m^2 　瀬田配水池　岩国市玖珂町瀬田山1710-2　6,192.17m^2 　　計画取水量　2,435m^3/日 　　計画浄水量　3,000m^3/日	
取　水　井	RC造　φ5.00m　深12.00m
取水ポンプ	水中ポンプ　15kW　φ80　Q=0.729m^3/分　H=75m　5台
発電設備	ディーゼルエンジン　220V　150kVA
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ　31mＬ/分　2台 薬注タンク　容量0.2m^3×2基
配　水　池	SUS製　GL=110m　※緊急遮断弁有 幅10.00m　長21.00m　高6.00m　有効容量1,100m^3

②　野口ポンプ所　岩国市玖珂町野口字光ヶ迫3131-1　989.09m^2 　野口配水池　岩国市玖珂町野口上501-105　1,205m^2 　　ポンプ能力　230.4m^3/日	
受　水　槽	SUS製　容量10m^3
送水ポンプ	タービンポンプ　7.5kW　φ50　Q=0.16m^3/分　H=97.2m　3台
配　水　池	SUS製　GL=124m 幅7.00m　長14.00m　高2.50m　有効容量200m^3

③　谷津ポンプ所　岩国市玖珂町谷津上679-7　108.89m^2 　谷津配水池　岩国市玖珂町谷津上675-4　749m^2 　　ポンプ能力　280m^3/日	
受　水　槽	SUS製　有効容量10m^3
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ　7.5kW　Q=0.146m^3/分　H=72m　2台
配　水　池	SUS製　GL=135m 幅4.00m　長10.00m　高3.00m　有効容量100m^3

④　有延ポンプ所　岩国市玖珂町有延5652　2,545m^2 　　※高森南浄水場から受水	
受　水　槽	SUS製　幅6.00m　長8.00m　高3.00m　容量100m^3
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ　30kW　Q=1.39m^3/分　H=74m　2台

（4）周東地区

①　高森南浄水場　岩国市周東町上久原488-1　931m^2 　　高森南配水池　岩国市周東町上久原13　4,974m^2 　　　計画取水量　2,595m^3/日（地下水） 　　　計画浄水量　2,995m^3/日	
取　水　井	RC造　深井戸　深25.00m　φ0.30m　1本、φ0.20m　2本 RC造　浅井戸　深15.00m　φ1.00m　1本
取水ポンプ	水中ポンプ　7.5kW　φ100　Q=0.81m^3/分　H=30m　3台 7.5kW　φ100　Q=0.69m^3/分　H=25m　2台
発電設備	ディーゼルエンジン　220V　45kVA、220V　95kVA
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ　25mL/分　4台、6mL/分　2台 薬注タンク　容量0.2m^3×1基　0.12m^3×2基
浄　水　池	RC造　幅4.00m　長2.50m　高3.00m　池数2　容量50m^3 SUS製　幅2.50m　長4.50m　高2.50m　池数2　容量42m^3
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ（フライホイール付） 30kw　φ100　Q=0.81m^3/分　H=95m　2台 30kw　φ100　Q=0.69m^3/分　H=95m　2台
配　水　池	第1　PC造　容量326m^3 第2　RC造　容量336m^3 第3　SUS製　容量528m^3　　GL=111m

（5）美和地区

① 西部浄水場 岩国市美和町生見606 1,286m^2 金山ポンプ所 岩国市美和町生見2749-2 16m^2 陽の出ポンプ所 岩国市美和町生見2441-68 171m^2 柿ノ木原ポンプ所 岩国市美和町下畑2581-4 30m^2 中村加圧設備 岩国市美和町生見2291-1 0.6m^2 生見配水池 岩国市美和町生見2075-2 709m^2 長野配水池 岩国市美和町生見2313-2 501m^2 金山配水池 岩国市美和町生見3069 786m^2 陽の出配水池 岩国市美和町生見2440-2 657m^2 柿ノ木原配水池 岩国市美和町下畑2305-3 101m^2 計画取水量 976m^3/日（生見川 表流水 水利権 1,040m^3/日） 計画浄水量 1,100m^3/日	
取水口	RC造
着水井	RC造 幅3.00m 長8.50m 高2.00m
ろ過ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 5.5kw φ80 Q=1.5m^3/分 H=16m 2台
ろ過設備	ろ過機 直径2.50m 高5.00m 処理能力340m^3/日 2基 緩速ろ過池 RC造 処理能力340m^3/日 3池 360m^3/日 1池
滅菌設備	西部浄水場 次亜塩素注入ポンプ 30mL/分 4台 薬注タンク 200L 1台 金山配水池 次亜塩素注入ポンプ 30mL/分 2台 薬注タンク 50L 1台
浄水池	RC造 幅6.40m 長3.30m 高1.40m 容量29m^3 RC造 幅5.40m 長2.00m 高1.40m 容量15m^3
受水槽	陽の出ポンプ所 容量10m^3
送水ポンプ	西部浄水場 多段渦巻きポンプ 生見系 18.5kW φ80 Q=0.71m^3/分 H=90m 2台 長野系 5.5kW φ50 Q=0.17m^3/分 H=100m 2台 金山ポンプ所 ブースターポンプ 1.5kW Q=0.05m^3/分 H=100m 2台 陽の出ポンプ所 多段渦巻きポンプ 3.7kW Q=0.28m^3/分 H=34m 2台 柿ノ木原ポンプ所 ユニットポンプ 1.1kW Q=0.06m^3/分 H=53m 2台 中村加圧設備 ユニットポンプ 3.7kw Q=0.25m^3/分 H=51m 2台
配水池	生見配水池 RC造 1号 幅10.00m 長8.40m 高3.00m 容量250m^3 2号 幅9.10m 長9.10m 高3.00m 容量250m^3 長野配水池 RC造 幅6.70m 長4.50m 高3.00m 容量90m^3 金山配水池 SUS造 ※緊急遮断弁有 幅4.50m 長6.00m 高3.00m 容量78.4m^3 陽の出配水池 RC造 幅6.30m 長9.00m 高3.00m 容量170m^3 柿ノ木原配水池 FRP製 幅4.00m 長3.00m 高1.65m 容量20m^3

②　東部浄水場　岩国市美和町大根川122-1　405m^2 　坂上ポンプ所　岩国市美和町渋前658-5（県道敷）　11.4m^2（ポンプ所） 　畑加圧設備　岩国市美和町長谷　9.6m^2 　佐坂配水池　岩国市美和町佐坂46　1,192m^2 　長谷配水池　岩国市美和町日宛729-2　327m^2 　滑配水池　岩国市美和町滑3-2　318m^2 　坂上配水池　岩国市美和町渋前694-2　244m^2 　　計画取水量　652m^3/日（長谷川　表流水　水利権　1,250m^3/日） 　　計画浄水量　1,200m^3/日	
取　水　塔	RC造　幅2.00m　長3.00m　高19.00m
取水ポンプ	水中ポンプ　22kW　φ80　Q=0.96m^3/分　H=80m　2台
原水ポンプ	水中ポンプ　3.7kW　φ65　Q=0.6m^3/分　H=15m　3台
膜ろ過原水ポンプ	渦巻きポンプ　3.7kW　φ50　Q=0.4m^3/分　H=25m　3台
ろ 過 設 備	ろ過機　直径1.8m　高2.00m　処理能力817m^3/日　2基 膜ろ過機（MF膜）処理能力430m^3/日　3ユニット
滅 菌 設 備	次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　2台 薬注タンク　容量0.2m^3
浄　水　池	SUS製　幅3.50m　長7.00m　高2.00m　容量50m^3
受　水　槽	坂上ポンプ所　RC造　容量11.3m^3
送水ポンプ	東部浄水場　多段渦巻ポンプ 　37kW　φ80　Q=0.875m^3/分　H=128m　2台 坂上ポンプ所　多段渦巻きポンプ 　2.2kW　φ32　Q=0.1m^3/分　H=40m　2台 畑加圧設備　ブースターポンプ 　2.2kW　φ50　Q=0.067m^3/分　H=75m　2台
配　水　池	佐坂配水池　PC造　※緊急遮断弁有 　直径14.00m　高5.00m　容量650m^3 長谷配水池　RC造 　幅7.00m　長4.50m　高3.00m　容量94.5m^3 滑配水池　RC造 　幅9.00m　長6.80m　高3.00m　容量183.6m^3 坂上配水池　RC造 　幅4.50m　長7.50m　高2.85m　容量96m^3

③　秋掛浄水場　岩国市美和町秋掛179-5　315m^2 　秋掛配水池　岩国市美和町秋掛227-2　153m^2 　　計画取水量　52m^3/日 　　計画浄水量　54m^3/日	
取　水　口	RC造
取水ポンプ	水中ポンプ　0.4kW　φ50　Q=0.042m^3/分　H=10m　2台
急速ろ過機	小型浄水装置　幅1.774m　長3.066m　高2.00m　50m^3/日
滅 菌 設 備	次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　2台 薬注タンク　容量100L
浄　水　池	RC造　幅2.80m　長3.00m　高1.20m　容量10m^3
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ　2.2kW　φ50　Q=0.195m^3/分　H=6.0m　2台
配　水　池	RC造　幅6.10m　長5.95m　高1.50m　容量54m^3

（6）本郷地区

①　本郷浄水場　岩国市本郷町2723-2　　114.7m^2 本郷配水池　岩国市本郷町1580-2 大迫加圧設備　岩国市本郷町 計画取水量　205m^3/日 計画浄水量　230m^3/日	
取　水　井	第1（深井戸）　ϕ150　深100m 第2（深井戸）　ϕ150　深204m 第3（深井戸）　ϕ100　深82.8m 第4（深井戸）　ϕ100　深55m
取水ポンプ	第1　水中ポンプ　2.2kW　ϕ32　Q=0.07m^3/分　H=60m 第2　水中ポンプ　5.5kW　ϕ50　Q=0.152m^3/分　H=70m 第3　水中ポンプ　0.75kW　ϕ25　Q=0.03m^3/分　H=35m 第4　水中ポンプ　1.1kW　ϕ25　Q=0.04m^3/分　H=73m
浄　水　池	RC造　幅2.60m　長2.60m　高2.00m　容量13.52m^3
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ　30mL/分　2台 薬注タンク　50L
送水ポンプ	本郷浄水場　5.5kW　ϕ50　Q=0.222m^3/分　H=65m　2台 大迫加圧設備　2.2kW　ϕ50　Q=0.102m^3/分　H=55m　2台
配　水　池	SUS造　幅5.00m　長7.50m　高4.00m　※緊急遮断弁有 GL=298.5m　容量142.5m^3

②　宇塚浄水場　岩国市本郷町宇塚512-3　504m^2 宇塚高区配水池　岩国市本郷町宇塚706-3　269m^2 計画取水量　39m^3/日 計画浄水量　67m^3/日	
取　水　口	RC造　幅1.60m　長3.475m　高4.05m
取水ポンプ	0.4kW　ϕ32　Q=0.047m^3/分　H=13m　2台
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ　3.9mL/分　2台 薬注タンク５０L
ろ過設備	急速ろ過機（圧力式）　ＳＵＳ製　直径0.8m　高さ2m　2基 処理能力67.3m^3/日　　凝集剤PAC　22.8mL/分　　薬液タンク　50L
浄　水　池	SUS製　幅3.0m　長2.0m　高3.0m　池数2　GL=279m　容量36m^3 ※浄水池兼低区配水池
送水ポンプ	1.5kW　Φ25　Q=0.021m^3/分　H=80m　2台
配　水　池	高区配水池　SUS製　幅3.5m　長2.0m　高2.5m　池数2 GL=352.5m　容量35m^3

③　波野原浄水場　岩国市本郷町643-2　976m^2 　　波野原配水池　岩国市本郷町114-1　730m^2 　　　計画取水量　35m^3/日（小屋ヶ迫浴　表流水） 　　　計画浄水量　113m^3/日	
取　水　口	RC造　幅1.00m　長9.00m　高3.10m
取水ポンプ	水中ポンプ　0.25kW　ϕ25　Q=0.035m^3/分　H=12m　2台
ろ 過 設 備	急速ろ過機　鋼板製　直径0.8m　高4.6m　処理能力50.49m^3/日　2基 凝集剤　PAC 3.9mL/分
滅 菌 設 備	次亜塩素注入ポンプ　16mL/分　2台 薬注タンク200L
浄　水　池	RC造　幅1.40m　長1.25m　高1.80m　池数1　容量3.15m^3
送水ポンプ	1.1kW　ϕ32　Q=0.032m^3/分　H=55m　2台
配　水　池	RC造　幅4.60m　長4.50m　高3.00m　GL=224.5m　容量62.1m^3

④　波野中浄水場　岩国市本郷町波野1228　848m^2 　　波野中配水池　岩国市本郷町波野580-1　496m^2 　　　計画取水量　48m^3/日（小杉川　表流水） 　　　計画浄水量　89m^3/日	
取　水　口	取水堰　RC造　幅1.00m　長1.75m　高3.20m
取水ポンプ	水中ポンプ　1.5kW　ϕ32　Q=0.068m^3/分　H=20m　2台
ろ 過 設 備	急速ろ過機（除マンガン設備）直径1.10m　高4.50m 処理能力97.52m^3/日　凝集剤　PAC 22.8mL/分
滅 菌 設 備	次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　2台 薬注タンク50L
浄　水　池	RC造　幅1.50m　長1.50m　高2.50m　容量5.62m^3
送水ポンプ	2.2kW　ϕ40　Q=0.062m^3/分　H=65m　2台
配　水　池	RC造　幅4.60m　長4.60m　高3.00m GL=209.1m　容量63.5m^3

（7）美川地区

①　河山浄水場　岩国市美川町小川322-2　4,038m^2 河山配水池　岩国市美川町小川322-2 平石配水池　岩国市美川町小川2196-1 高ヶ原ポンプ所　岩国市美川町四馬神2198-1 高ヶ原配水池　岩国市美川町四馬神151-1 計画取水量　260m^3/日 計画浄水量　275m^3/日	
取　水　口	取水堰　RC造　幅2.90m　高0.90m 砂防堰　RC造　幅0.70m　長3.20m　高3.70m
ろ 過 設 備	ろ過機　鋼板製　直径2.00m　高5.00m　処理能力250m^3/日 緩速ろ過池　RC造　19.2m^2×4池　処理能力250m^3/日
浄　水　池	RC造　幅3.50m　長4.55m　高2.90m　容量38.9m^3
滅 菌 設 備	河山浄水場　次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　薬注タンク　100L 平石配水池　次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　薬注タンク　100L 高ヶ原ポンプ所　次亜塩素注入ポンプ　30.0mL/分　薬注タンク　30L
送水ポンプ	河山浄水場　5.5kW　φ50　Q=0.40m^3/分　H=34m　2台 高ヶ原ポンプ所　3.7kW　φ40　Q=0.08m^3/分　H=70m　2台
配　水　池	河山配水池　RC造　幅5.50m　長4.00m　高2.90m GL=145.9m　容量60.0m^3 平石配水池　RC造　幅3.50m　長5.05m　高3.00m GL=110.9m　容量53.0m^3 高ヶ原配水池　FRP製　幅3.50m　長3.00m　高1.70m GL=123.5m　容量18.0m^3

②　南桑浄水場　岩国市美川町南桑3571-1　1,022m^2 計画取水量　147m^3/日 計画浄水量　175m^3/日	
取　水　口	取水枡　RC造　幅1.50m　長1.30m　高1.75m
取水ポンプ	水中ポンプ　2.2kW　φ80　Q=0.14m^3/分　H=12.4m　2台
ろ 過 設 備	ろ過機　鋼板製　直径1.20m　高さ5.40m　処理能力91.5m^3/日 鋼板製　直径1.30m　高さ4.70m　処理能力120.0m^3/日 緩速ろ過池　RC造　12.6m^2×4池　処理能力175m^3/日
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ　0.75kW　φ40　Q=0.17m^3/分　H=12m　2台
滅 菌 設 備	次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　薬注タンク　100L
配水池(浄水池)	RC造　幅4.00m　長5.75m　高3.00m　GL=104.1m　容量69m^3

（8）錦地区

① 広瀬浄水場　岩国市錦町広瀬5702-1　5498.53m^2 広瀬配水池　岩国市錦町広瀬5702-1 広東追塩設備　岩国市錦町中ノ瀬169-3 計画取水量　1,018m^3/日 計画浄水量　1,018m^3/日	
取水設備	取水井　RC造　2.60m×1.60m×2.80m 沈砂池　SUS鋼板　2.00m×8.00m×2.50m
取水ポンプ	水中ポンプ　7.5kW　φ80　Q=0.71m^3/分　H=26m　2台
ろ過設備	急速ろ過機　鋼板製　直径2.70m　高さ6.10m 凝集剤　PAC　39.6mL/分 緩速ろ過池　RC造　7.9m×13.3m　3池
ろ過ポンプ	渦巻ポンプ　5.5kW　φ80　Q=0.64m^3/分　H=20m　2台
浄水池	RC造　容量32.0m^3
滅菌設備	広瀬浄水場　次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　1台 30.0mL/分　1台　薬注タンク　200L 広東追塩設備　次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　2台 薬液タンク　100L×2
送水ポンプ	7.5kW　Q=0.64m^3/分　H=28m　2台
配水池	1号　RC造　V=500m^3　2号　RC造　V=300m^3 GL=158.0m　合計容量800m^3

② 宇佐郷浄水場　岩国市錦町宇佐郷848-6　274m^2 宇佐郷配水池　岩国市錦町宇佐郷1264 計画取水量　80m^3/日 計画浄水量　73m^3/日	
取水口	RC造1.80m×5.40m×5.43m
ろ過設備	急速ろ過機　鋼板製　直径6.00m　高さ4.50m　2基 凝集剤　PAC　22.8mL/分 緩速ろ過池　RC造　A=12.5m^2　2池
浄水池	RC造　容量3.4m^3
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　薬注タンク　50L×2
送水ポンプ	3.7kW　Q=0.05m^3/分　H=60m　2台
配水池	RC造　V=85.8m^3　GL=288.0m

③ 向峠浄水場　岩国市錦町宇佐郷474　704m^2 向峠配水池　岩国市錦町宇佐郷1686 計画取水量　95m^3/日 計画浄水量　94m^3/日	
取水口	集水桝　RC造　0.60m×1.00m×0.70m
沈殿池	沈砂池　RC造　1.00m×4.00m　A=4.0m^2 沈殿池　RC造　3.00m×6.70m　A=20.1m^2
緩速ろ過池	RC造　4.00m×6.30m　A=50.4m^2
浄水池	RC造　容量7.15m^3
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ　22.8mL/分　薬注タンク　50L
送水ポンプ	2.2kW　Q=0.10m^3/分　H=35m　2台
配水池	RC造　V=96.3m^3　GL=441.8m

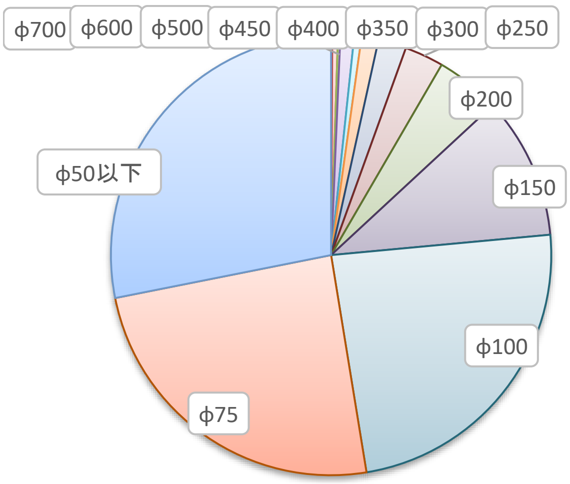
5　配水管

（1）年度別布設延長表

管　　種	口径(mm)	H29 年度末	H30 年度末	R元 年度末	R2 年度末	R2 増　減
鋳　鉄　管	700	755.0	755.0	755.0	755.0	0.0
	600	3,521.0	3,521.0	3,521.0	3,521.0	0.0
	500	1,472.0	1,472.0	1,472.0	1,472.0	0.0
	450	8,162.0	8,232.0	8,296.0	8,322.0	26.0
	400	4,507.0	4,507.0	4,507.0	4,504.0	△ 3.0
	350	10,139.0	10,146.0	10,146.0	10,146.0	0.0
	300	15,912.0	15,913.0	15,913.0	15,913.0	0.0
	250	23,590.9	23,732.9	23,762.9	23,637.9	△ 125.0
	200	35,956.5	35,945.5	35,943.5	35,795.5	△ 148.0
	150	70,279.4	70,699.4	70,857.4	71,475.4	618.0
	100	98,390.2	98,588.2	99,544.2	99,886.2	342.0
	75	68,490.0	69,171.0	70,068.0	70,618.0	550.0
	50以下	15.1	15.1	15.1	15.1	0.0
	小　計	341,190.1	342,698.1	344,801.1	346,061.1	1,260.0
鋼　　管	450	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	400	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	350	393.0	393.0	393.0	393.0	0
	300	0.0	0.0	0.0	0.0	0
	250	267.9	267.9	267.9	267.9	0
	200	175.0	175.0	175.0	175.0	0
	150	927.0	927.0	927.0	927.0	0
	100	75.9	75.9	75.9	75.9	0
	75	390.0	390.0	390.0	390.0	0
	50以下	1,201.5	1,196.5	1,196.5	1,196.5	0
	小　計	3,430.3	3,425.3	3,425.3	3,425.3	0
石　綿　管	小　計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

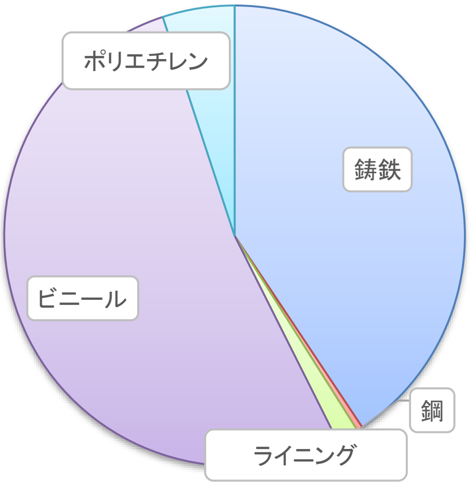
口　　径	延　長	割　合
φ700	755m	0.1%
φ600	3,521m	0.4%
φ500	1,472m	0.2%
φ450	8,555m	1.0%
φ400	4,561m	0.5%
φ350	10,555m	1.2%
φ300	17,567m	2.1%
φ250	24,363m	2.9%
φ200	40,281m	4.7%
φ150	88,667m	10.4%
φ100	203,532m	23.9%
φ75	208,149m	24.5%
φ50以下	239,498m	28.1%
合　　計	851,476m	100.0%

＜口径別延長＞



管　　種	口径(mm)	H29 年度末	H30 年度末	R元 年度末	R2 年度末	R2 増　減
ライニング管	450	233.0	233.0	233.0	233.0	0.0
	400	57.0	57.0	57.0	57.0	0.0
	350	16.0	16.0	16.0	16.0	0.0
	300	339.0	339.0	339.0	339.0	0.0
	250	374.5	374.5	374.5	374.5	0.0
	200	329.2	329.2	329.2	329.2	0.0
	150	410.6	410.6	416.6	416.6	0.0
	100	1,345.8	1,345.8	1,345.8	1,345.8	0.0
	75	2,058.8	2,058.8	2,064.8	2,103.8	39.0
	50以下	8,080.6	8,080.6	8,080.6	8,080.6	0.0
	小　計	13,244.5	13,244.5	13,256.5	13,295.5	39.0
ビニール管	250	83.0	83.0	83.0	83.0	0.0
	200	1,581.5	1,581.5	1,581.5	1,581.5	0.0
	150	15,066.7	14,858.7	14,864.7	14,712.7	△ 152.0
	100	98,155.9	97,952.9	97,310.9	97,151.9	△ 159.0
	75	131,919.9	131,742.9	131,206.9	130,968.9	△ 238.0
	50	148,558.1	148,284.1	148,201.1	147,709.1	△ 492.0
	40以下	53,853.1	53,853.1	53,853.1	53,524.1	△ 329.0
	小　計	449,218.2	448,356.2	447,101.2	445,731.2	△ 1,370.0
ポリエチレン管	300	1,314.8	1,314.8	1,314.8	1,314.8	0.0
	200	2,399.8	2,399.8	2,399.8	2,399.8	0.0
	150	1,135.5	1,135.5	1,135.5	1,135.5	0.0
	100	5,072.2	5,072.2	5,072.2	5,072.2	0.0
	75	4,067.7	4,067.7	4,067.7	4,068.7	1.0
	50	22,377.4	22,848.4	23,074.4	23,559.4	485.0
	40以下	5,409.8	5,409.8	5,409.8	5,412.8	3.0
	小　計	41,777.2	42,248.2	42,474.2	42,963.2	489.0
合　計		848,860.2	849,972.3	851,058.3	851,476.3	418.0

＜管種別延長＞



管　種	延　長	割　合
鋳　鉄	346,061m	40.6%
鋼	3,425m	0.4%
ライニング	13,296m	1.6%
ビニール	445,731m	52.3%
ポリエチレン	42,963m	5.1%
合　計	851,476m	100.0%

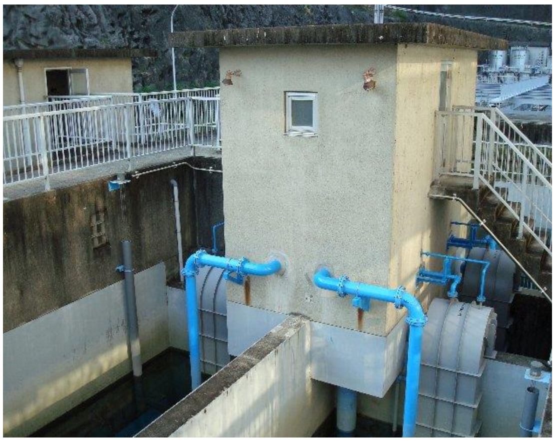
6　施設写真

（1）錦見浄水場

全景

運転管理室

原水ポンプ室



急速ろ過池

（2）牛野谷加圧施設

牛野谷ポンプ所

牛野谷配水池

（3）愛宕加圧設備

愛宕加圧設備

加圧ポンプ

（4）平田加圧施設

平田ポンプ所

平田配水池

（5）通津加圧施設

通津ポンプ所

通津配水池

（6）高台団地施設

尾津一の谷団地ポンプ所

山手ブロック配水池

（7）由宇給水施設

黒磯ポンプ所

黒磯配水池

由宇統合配水池

（8）玖珂地区施設

瀬田水源地

瀬田配水池

（9）統合簡易水道施設

高森南浄水場

高森南配水池

美和東部浄水場

美和東部浄水場膜ろ過機

（10）水管橋、橋梁添加配水管

愛宕橋水管橋

新寿橋添架配水管

（Ⅲ）業　　務

1	給水普及状況	・・・	67
2	電気使用量	・・・	68
3	配水量	・・・	70
4	給水状況	・・・	73
5	メーター設置状況	・・・	73
6	給水収益	・・・	74
7	水道料金早見表	・・・	76
8	加入金	・・・	76
9	職員構成	・・・	77
10	建設改良工事等	・・・	78

1　給水普及状況

（1）年度別給水普及状況

	H29 年度	H30 年度	R元 年度	R2 年度	R元年度比較	
					増減	比率
行政区域内世帯数（A）	67,751	67,706	67,331	67,335	4	100.0%
行政区域内人口（a）	140,151	138,709	136,890	135,338	△ 1,552	98.9%
給水区域内世帯数（B）	59,760	59,915	59,655	59,724	69	100.1%
給水区域内人口（b）	124,413	123,525	122,076	120,857	△ 1,219	99.0%
現在給水世帯数（C）	55,199	55,410	55,253	55,400	147	100.3%
現在給水人口（c）	114,926	114,275	113,070	112,173	△ 897	99.2%
対行政区域内世帯数普及率%（C／A）	81.47	81.84	82.06	82.28	0.21	100.3%
対行政区域内人口普及率%（c／a）	82.00	82.38	82.60	82.88	0.28	100.3%
対給水区域内世帯数普及率%（C／B）	92.37	92.48	92.62	92.76	0.14	100.2%
対給水区域内人口普及率%（c／b）	92.37	92.51	92.62	92.81	0.19	100.2%
給水戸数（調定戸数）	58,702	58,717	58,829	58,903	74	100.1%

※和木町の数値を含む

（参考　和木町）

	H29 年度	H30 年度	R元 年度	R2 年度	R元年度比較	
					増減	比率
和木町給水区域内世帯数	1,999	2,057	1,893	1,869	△ 24	98.7%
和木町給水区域内人口	4,489	4,512	4,305	4,257	△ 48	98.9%
和木町給水世帯数	1,999	2,057	1,893	1,869	△ 24	98.7%
和木町給水人口	4,489	4,512	4,305	4,257	△ 48	98.9%

２　電気使用量

（1）月別電気使用量（主要施設のみ）

（単位：kWh）

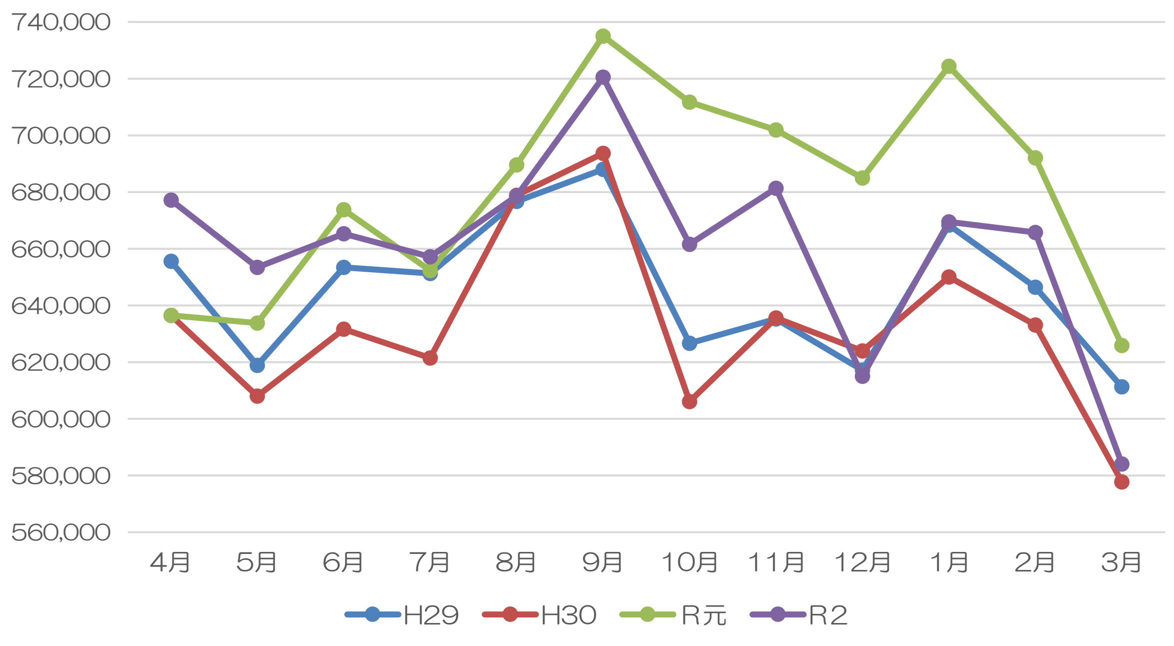
月	錦見浄水場	牛野谷ポンプ所（錦見浄水場系）	平田ポンプ所（錦見浄水場系）
4	296,532	96,468	22,219
5	285,420	94,482	22,320
6	293,328	96,108	23,510
7	287,844	93,558	23,090
8	291,552	95,088	23,090
9	320,484	103,206	24,808
10	289,609	90,498	22,363
11	300,182	95,892	22,978
12	292,819	6,888	22,231
1	306,006	2,760	23,342
2	317,980	2,742	23,962
3	276,070	2,508	20,669
計	3,557,826	780,198	274,582
平均	296,486	65,017	22,882

月	玖珂　瀬田水源地	新黒磯ポンプ所	美和東部浄水場
4	24,029	44,586	12,617
5	22,930	43,272	12,067
6	23,467	44,574	11,784
7	23,470	41,742	11,858
8	23,957	43,170	11,618
9	27,638	47,124	12,283
10	23,362	42,294	12,346
11	22,920	42,372	12,636
12	24,048	40,872	13,015
1	24,862	44,034	15,826
2	27,163	45,408	18,007
3	22,279	39,192	14,146
計	290,125	518,640	158,203
平均	24,177	43,220	13,184

月	広瀬浄水場	その他	合計
4	7,570	173,161	677,182
5	7,649	165,324	653,464
6	7,806	164,713	665,290
7	7,564	168,017	657,143
8	8,343	181,779	678,597
9	7,646	177,319	720,508
10	7,507	173,631	661,610
11	7,916	176,477	681,373
12	7,157	208,054	615,084
1	9,066	243,631	669,527
2	7,582	222,907	665,751
3	6,689	202,553	584,106
計	92,495	2,257,566	7,929,635
平均	7,707	188,130	660,803

（2）年度別電気使用量（全水道施設合計）

	H29 年　度	H30 年　度	R元 年　度	R　２ 年　度	R元年度比較 増　減	R元年度比較 比　率
4月	655,552	636,472	636,491	677,182	40,691	106.4%
5月	618,815	607,987	633,821	653,464	19,643	103.1%
6月	653,478	631,661	673,733	665,290	△ 8,443	98.7%
7月	651,324	621,441	652,365	657,143	4,778	100.7%
8月	676,658	678,854	689,561	678,597	△ 10,964	98.4%
9月	688,022	693,657	735,038	720,508	△ 14,530	98.0%
10月	626,636	606,094	711,770	661,610	△ 50,160	93.0%
11月	635,264	635,547	701,853	681,373	△ 20,480	97.1%
12月	617,217	623,987	684,974	615,084	△ 69,890	89.8%
1月	668,395	650,044	724,381	669,527	△ 54,854	92.4%
2月	646,462	633,132	692,056	665,751	△ 26,305	96.2%
3月	611,249	577,758	625,923	584,106	△ 41,817	93.3%
計	7,749,072	7,596,634	8,161,966	7,929,635	△ 232,331	97.2%
平　　均	645,756	633,053	680,164	660,803	△ 19,361	97.2%



3　配水量

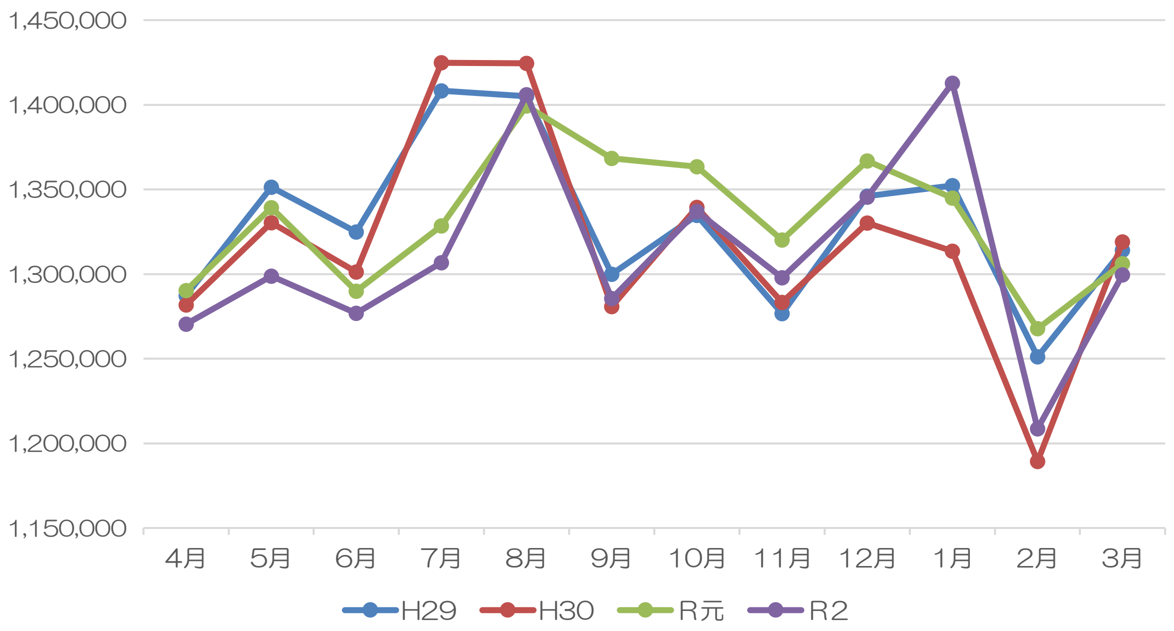
（1）月別配水量

月	総配水量（m³）	1日最大（m³）	1日最小（m³）	1日平均（m³）	1人1日平均（L）
4月	1,270,407	44,257	40,502	42,347	378
5月	1,298,755	44,311	**37,929**	41,895	373
6月	1,276,884	45,376	38,608	42,563	379
7月	1,306,805	44,811	39,144	42,155	376
8月	1,405,968	47,193	42,791	45,354	404
9月	1,285,640	46,082	40,026	42,855	382
10月	1,336,977	44,768	40,803	43,128	384
11月	1,297,767	45,246	40,720	43,259	386
12月	1,345,397	45,349	41,381	43,400	387
1月	1,412,801	**56,213**	39,531	45,574	406
2月	1,208,670	45,039	40,149	43,167	385
3月	1,299,515	43,659	38,020	41,920	374
計	15,745,586	-	-	-	-
平均	1,312,132	-	-	43,139	385

※ 1日最大　令和3年1月10日
　 1日最小　令和2年5月9日

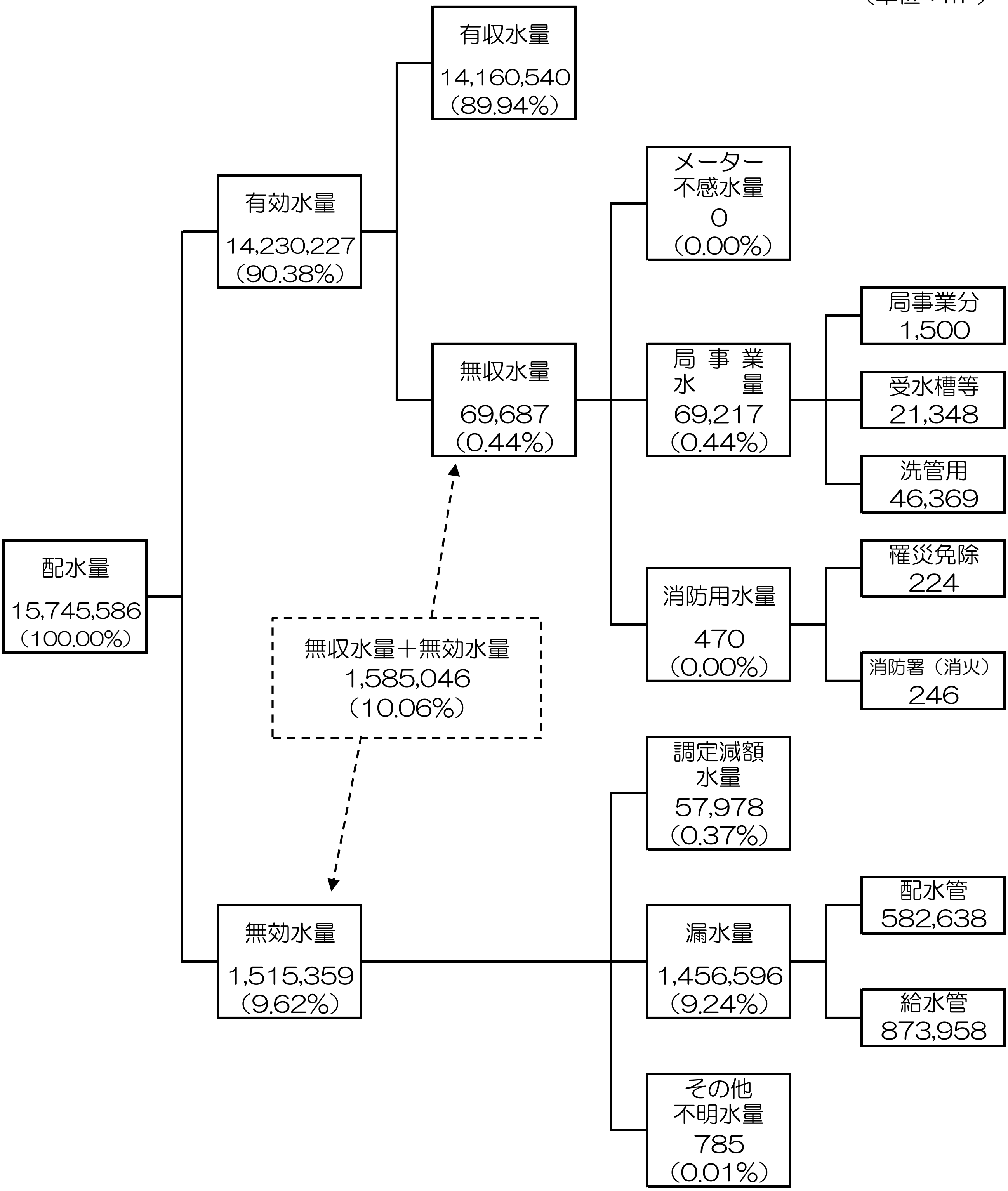
（2）年度別配水量

	H29 年　度	H30 年　度	R元 年　度	R2 年　度	R元年度比較 増　減	 比　率
4月	1,287,184	1,281,711	1,290,237	1,270,407	△ 19,830	98.5%
5月	1,351,414	1,330,309	1,339,183	1,298,755	△ 40,428	97.0%
6月	1,324,912	1,301,268	1,289,987	1,276,884	△ 13,103	99.0%
7月	1,408,282	1,424,774	1,328,448	1,306,805	△ 21,643	98.4%
8月	1,404,974	1,424,535	1,399,275	1,405,968	6,693	100.5%
9月	1,299,966	1,280,805	1,368,255	1,285,640	△ 82,615	94.0%
10月	1,334,739	1,339,378	1,363,406	1,336,977	△ 26,429	98.1%
11月	1,276,626	1,283,273	1,320,092	1,297,767	△ 22,325	98.3%
12月	1,346,115	1,330,113	1,366,811	1,345,397	△ 21,414	98.4%
1月	1,352,323	1,313,519	1,344,902	1,412,801	67,899	105.0%
2月	1,251,095	1,189,344	1,267,704	1,208,670	△ 59,034	95.3%
3月	1,314,059	1,318,965	1,306,106	1,299,515	△ 6,591	99.5%
計	15,951,689	15,817,994	15,984,406	15,745,586	△ 238,820	98.5%
平　　　均	1,329,307	1,318,166	1,332,034	1,312,132	△ 19,902	98.5%



（3）配水量分析

（単位：m³）


有収水量
14,160,540
（89.94%）
有効水量
14,230,227
（90.38%）
メーター
不感水量
0
（0.00%）
局事業分
1,500
配水量
15,745,586
（100.00%）
無収水量
69,687
（0.44%）
局 事 業
水 量
69,217
（0.44%）
受水槽等
21,348
洗管用
46,369
罹災免除
224
消防用水量
470
（0.00%）
消防署（消火）
246
無収水量＋無効水量
1,585,046
（10.06%）
調定減額
水量
57,978
（0.37%）
配水管
582,638
無効水量
1,515,359
（9.62%）
漏水量
1,456,596
（9.24%）
給水管
873,958
その他
不明水量
785
（0.01%）

4　給水状況

（1）年度別・用途別給水量

（単位：m^3）

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度比較
一般用	14,439,825 (99.8%)	14,347,156 (99.8%)	14,109,989 (99.84%)	14,141,643 (99.87%)	31,654 -
公衆浴場用	4,363 (0.1%)	4,175 (0.1%)	4,165 (0.03%)	4,166 (0.03%)	1 -
臨時用	10,712 (0.1%)	11,806 (0.1%)	18,676 (0.13%)	14,731 (0.10%)	△ 3,945 -
計	14,454,900 (100.0%)	14,363,137 (100.0%)	14,132,830 (100.0%)	14,160,540 (100.0%)	27,710 -
有収水量率	90.6%	90.8%	88.4%	89.9%	1.5%
有効水量率	91.2%	91.5%	89.0%	90.4%	1.4%

5　メーター設置状況

（1）年度別・口径別メーター設置数

（単位：個）

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度比較
13mm	27,501 (46.40%)	27,117 (45.70%)	26,872 (45.15%)	26,548 (44.66%)	△ 324 -
20mm	29,193 (49.26%)	29,651 (49.97%)	30,078 (50.53%)	30,325 (51.01%)	247 -
25mm	1,546 (2.61%)	1,553 (2.62%)	1,555 (2.61%)	1,556 (2.62%)	1 -
30mm	299 (0.51%)	293 (0.49%)	295 (0.50%)	288 (0.49%)	△ 7 -
40mm	417 (0.70%)	417 (0.70%)	419 (0.70%)	417 (0.70%)	△ 2 -
50mm	219 (0.37%)	218 (0.37%)	219 (0.37%)	223 (0.38%)	4 -
75mm	69 (0.12%)	69 (0.12%)	67 (0.11%)	65 (0.11%)	△ 2 -
100mm	14 (0.02%)	14 (0.02%)	14 (0.02%)	13 (0.02%)	△ 1 -
150mm	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	6 (0.01%)	0 -
200mm	2 (0.00%)	2 (0.00%)	2 (0.00%)	2 (0.00%)	0 -
250mm	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	0 -
300mm	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	0 -
計	59,268 (100.00%)	59,342 (100.00%)	59,529 (100.00%)	59,445 (100.00%)	△ 84 -

6　給水収益

（1）月別収納状況

月	随　　時	口　座　制	納　付　制	和　木　町	合　　計
3･4	684件 2,496,630円	18,518件 91,265,541円	5,588件 60,017,893円	2,004件 9,086,314円	26,794件 162,866,378円
4･5	401件 444,121円	22,750件 98,414,672円	5,814件 50,015,211円		28,965件 148,874,004円
5･6	490件 402,247円	18,544件 90,550,099円	5,532件 59,199,637円	2,003件 9,324,471円	26,569件 159,476,454円
6･7	503件 510,954円	22,777件 100,390,873円	5,779件 49,772,498円		29,059件 150,674,325円
7･8	516件 516,104円	18,569件 96,736,692円	5,566件 65,632,636円	2,001件 9,476,198円	26,652件 172,361,630円
8･9	476件 907,063円	22,809件 103,567,775円	5,757件 53,854,922円		29,042件 158,329,760円
9･10	427件 326,152円	18,561件 96,390,905円	5,588件 61,054,601円	2,005件 9,586,308円	26,581件 167,357,966円
10･11	522件 483,006円	22,788件 98,923,352円	5,761件 47,726,288円		29,071件 147,132,646円
11･12	439件 363,554円	18,540件 94,752,650円	5,612件 55,922,996円	2,007件 9,714,635円	26,598件 160,753,835円
12･1	439件 489,021円	22,764件 103,065,699円	5,794件 53,290,492円		28,997件 156,845,212円
1･2	499件 1,452,437円	18,549件 101,153,295円	5,592件 67,423,377円	2,005件 10,314,955円	26,645件 180,344,064円
2･3	810件 733,005円	22,750件 95,702,970円	5,812件 47,701,502円		29,372件 144,137,477円
計	6,206件 9,124,294円	247,919件 1,170,914,523円	68,195件 671,612,053円	12,025件 57,502,881円	334,345件 1,909,153,751円

年度内収納	不 納 欠 損	年度末残高	収　納　率
26,763件 162,772,763円		31件 93,615円	99.88% 99.94%
28,948件 148,856,305円		17件 17,699円	99.94% 99.99%
26,523件 159,262,132円		46件 214,322円	99.83% 99.87%
29,039件 150,602,018円		20件 72,307円	99.93% 99.95%
26,603件 172,306,709円		49件 54,921円	99.82% 99.97%
28,999件 158,244,199円		43件 85,561円	99.85% 99.95%
26,527件 167,288,503円		54件 69,463円	99.80% 99.96%
29,017件 147,038,792円		54件 93,854円	99.81% 99.94%
26,363件 159,976,365円		235件 777,470円	99.12% 99.52%
28,281件 153,863,048円		716件 2,982,164円	97.53% 98.10%
21,967件 146,439,163円		4,678件 33,904,901円	82.44% 81.20%
463件 616,743円		28,909件 143,520,734円	1.58% 0.43%
299,493件 1,727,266,740円	0件 0円	34,852件 181,887,011円	89.58% 90.47%

7　水道料金早見表（2ヶ月分）

（1）メーター口径13mm　※金額は税込み

（単位：円）

水量	0m^3	1m^3	2m^3	3m^3	4m^3	5m^3	6m^3	7m^3	8m^3	9m^3
0m^3	880	913	946	979	1,012	1,045	1,078	1,111	1,144	1,177
10m^3	1,210	1,243	1,276	1,309	1,342	1,375	1,408	1,441	1,474	1,507
20m^3	1,540	1,633	1,727	1,820	1,914	2,007	2,101	2,194	2,288	2,381
30m^3	2,475	2,568	2,662	2,755	2,849	2,942	3,036	3,129	3,223	3,316
40m^3	3,410	3,525	3,641	3,756	3,872	3,987	4,103	4,218	4,334	4,449
50m^3	4,565	4,680	4,796	4,911	5,027	5,142	5,258	5,373	5,489	5,604
60m^3	5,720	5,874	6,028	6,182	6,336	6,490	6,644	6,798	6,952	7,106
70m^3	7,260	7,414	7,568	7,722	7,876	8,030	8,184	8,338	8,492	8,646
80m^3	8,800	8,954	9,108	9,262	9,416	9,570	9,724	9,878	10,032	10,186
90m^3	10,340	10,494	10,648	10,802	10,956	11,110	11,264	11,418	11,572	11,726
100m^3	11,880	12,067	12,254	12,441	12,628	12,815	13,002	13,189	13,376	13,563

（2）メーター口径20mm　※金額は税込み

（単位：円）

水量	0m^3	1m^3	2m^3	3m^3	4m^3	5m^3	6m^3	7m^3	8m^3	9m^3
0m^3	1,100	1,133	1,166	1,199	1,232	1,265	1,298	1,331	1,364	1,397
10m^3	1,430	1,463	1,496	1,529	1,562	1,595	1,628	1,661	1,694	1,727
20m^3	1,760	1,853	1,947	2,040	2,134	2,227	2,321	2,414	2,508	2,601
30m^3	2,695	2,788	2,882	2,975	3,069	3,162	3,256	3,349	3,443	3,536
40m^3	3,630	3,745	3,861	3,976	4,092	4,207	4,323	4,438	4,554	4,669
50m^3	4,785	4,900	5,016	5,131	5,247	5,362	5,478	5,593	5,709	5,824
60m^3	5,940	6,094	6,248	6,402	6,556	6,710	6,864	7,018	7,172	7,326
70m^3	7,480	7,634	7,788	7,942	8,096	8,250	8,404	8,558	8,712	8,866
80m^3	9,020	9,174	9,328	9,482	9,636	9,790	9,944	10,098	10,252	10,406
90m^3	10,560	10,714	10,868	11,022	11,176	11,330	11,484	11,638	11,792	11,946
100m^3	12,100	12,287	12,474	12,661	12,848	13,035	13,222	13,409	13,596	13,783

8　加入金

給水装置を新設し、又はメーターの口径を増径する者は、メーターの口径の区分に従い、次の表に掲げる額を加入金として納入しなければならない。この場合においてメーターの口径を増径する者が納付する加入金額は、新口径に係る加入金額と旧口径に係る加入金額との差額とする。

メーター口径	加　入　金　額
13mm	55,000円
20mm	99,000円
25mm	187,000円
30mm	308,000円
40mm	517,000円
50mm	924,000円
75mm	1,980,000円
100mm以上	管理者が別に定める額

※金額は税込み

9　職員構成

（1）職員定数および実数

（単位：人）

	定　数	R元年度末	R2年度末	増　減
主　事	92	47	47	0
技　師		33	33	0
主事見習		0	0	0
技師見習		0	0	0
小　計	92	80	80	0
再任用短時間勤務職員	0	-	4	4
パートタイム会計年度任用職員	0	-	19	19
合　計	92	80	103	23

（2）年齢別職員構成表

（単位：人）

年　齢	主　事	技　師	合　計
25歳未満	5 (6.25%)	1 (1.25%)	6 (7.50%)
25歳以上35歳未満	13 (16.25%)	9 (11.25%)	22 (27.50%)
35歳以上45歳未満	12 (15.00%)	8 (10.00%)	20 (25.00%)
45歳以上55歳未満	13 (16.25%)	11 (13.75%)	24 (30.00%)
55歳以上	4 (5.00%)	4 (5.00%)	8 (10.00%)
計	47 (58.75%)	33 (41.25%)	80 (100.00%)
平均年齢	39歳 6月	42歳 7月	40歳 9月

（3）勤続年数別職員構成表

（単位：人）

年　数	主　事	技　師	合　計
5年未満	8 (10.00%)	4 (5.00%)	12 (15.00%)
5年以上10年未満	4 (5.00%)	4 (5.00%)	8 (10.00%)
10年以上15年未満	8 (10.00%)	2 (2.50%)	10 (12.50%)
15年以上20年未満	4 (5.00%)	3 (3.75%)	7 (8.75%)
20年以上	23 (28.75%)	20 (25.00%)	43 (53.75%)
計	47 (58.75%)	33 (41.25%)	80 (100.00%)
平均勤続年数	18年 4月	20年 9月	19年 4月

10　建設改良工事等

（1）配水施設整備事業

工　事　名	工　事　内　容	工事費（円）	着工／完成
周東町上久原 消火栓改良工事	消火栓　2基	2,182,400	R2.7.6 R2.10.15
室の木町四丁目 配水管DIPφ100移設工事	鋳鉄管φ100　90m 仕切弁　1基	7,227,000	R2.8.28 R2.11.30
新港町四丁目配水管 DIPφ100他移設工事	鋳鉄管φ200　43m 鋳鉄管φ100　87m 鋳鉄管 φ75　5m 仕切弁　5基 消火栓　1基	24,068,000	R2.10.1 R3.3.31
周東町上久原 消火栓改良工事(第二期)	消火栓　3基 仕切弁　1基	3,718,000	R2.10.26 R3.1.28
通津地区配水管 DIPφ75移設工事	鋳鉄管φ75　33m	1,962,950	R2.11.10 R2.12.25
玖珂町バルブ取付け工事	仕切弁　7基	8,114,000	R2.11.20 R3.3.26
立石町三丁目配水支管 HPPEφ50移設工事	HPPE管φ75　1m HPPE管φ50　72m	5,401,000	R2.12.22 R3.3.31
（予算繰越） 旭町二丁目配水管 DIP-GXφ250移設工事	鋳鉄管φ250　105m 鋳鉄管φ200　12m 仕切弁　5基 消火栓　1基	6,900,000 (17,489,890)	R3.1.8 R3.8.31 完成予定
川下町一丁目配水支管 HPPEφ50移設工事	HPPE管φ50　46m	869,000	R3.2.2 R3.3.26

（2）浄水施設整備事業

工　事　名	工　事　内　容	工事費（円）	着工／完成
中央監視制御電算機 更新工事	電算機更新工事一式	87,648,000	R2.7.1 R3.3.30
錦見浄水場書庫 空調設備更新工事	空調設備更新工事一式	517,000	R2.7.2 R2.9.17
本郷浄水場2号取水 ポンプ捨水弁設置工事	捨水弁設置工事一式	814,000	R2.9.15 R2.9.30
美和東部浄水場 膜ろ過設備更新工事	膜ろ過設備更新工事一式	19,800,000	R2.9.18 R3.1.29
美和西部浄水場 ろ過池更新工事	ろ過池更新工事一式	8,195,000	R2.9.30 R2.12.21
美和東部浄水場 ろ過機更新工事	ろ過機更新工事一式	9,581,000	R2.10.1 R3.1.29

工　事　名	工　　事　　内　　容	工事費（円）	着工／完成
波野原配水池 整備工事（塗装）	配水池塗装工事一式	3,806,000	R3.2.3 R3.3.26

（3）水道施設耐震化事業

工　事　名	工　　事　　内　　容	工事費（円）	着工／完成
（継続費） 錦見取水施設耐震化 導水管推進工事	土圧式推進1000㎜　609m 土圧式推進1000㎜　44m 立坑工一式	223,500,000 (1,117,723,402)	R2.4.1 R4.1.31 完成予定
牛野谷送水ポンプ所 バタフライ弁設置工事	整流バタフライ弁　3台	6,413,000	R2.4.30 R2.9.23
平田ポンプ所流入弁 制御回路改造工事	制御回路改造工事一式	1,375,000	R2.10.7 R2.12.25
（継続費） 瀬戸海・萩原団地統合配水池 築造工事（水道施設工事）	配水池築造工　382㎥ 配水池基礎工一式 ピット築造工一式	54,100,000 (135,300,000)	R3.1.5 R3.12.28 完成予定
（継続費） 瀬戸海・萩原団地統合配水池 築造工事（電気設備工事）	低圧電源引込工事一式 受電設備工事一式 緊急遮断弁設置工事一式	12,600,000 (31,680,000)	R3.1.12 R3.12.28 完成予定
（継続費） 瀬戸海・萩原団地統合配水池 築造工事（配水管布設工事①）	鋳鉄管φ150　409m	9,700,000 (24,441,824)	R3.2.19 R3.12.28 完成予定

（4）耐震管整備事業

工　事　名	工　　事　　内　　容	工事費（円）	着工／完成
（予算繰越） 藤生町一丁目配水管 DIPφ450耐震化工事	鋳鉄管φ450　69m	141,323,000 (194,623,000)	R2.4.1 R2.5.22
麻里布町一丁目配水管 DIP-GXφ100耐震化工事	鋳鉄管φ100　14m	9,350,000	R2.6.22 R2.8.24
通津配水管 DIP-GXφ75耐震化工事	鋳鉄管φ100　1m 鋳鉄管φ75　105m	9,108,000	R2.8.13 R2.10.29
（予算繰越） 南岩国町四丁目配水管 DIP－NSφ450耐震化工事	鋳鉄管φ450　61m	54,500,000 (136,290,000)	R2.8.27 R3.12.28 完成予定
横山二丁目配水管 DIP-GXφ100耐震化工事	鋳鉄管φ100　232m HPPE管φ50　2m	17,467,208	R2.9.15 R2.11.30
海土路町二丁目配水支管 HPPEφ50耐震化工事	HPPE管φ50　105m	6,270,000	R2.10.22 R2.12.24
由宇町神東配水管DIP-GX φ100耐震化工事(第一期)	鋳鉄管φ100　25m	1,237,500	R2.11.6 R2.11.18

工　事　名	工　事　内　容	工事費（円）	着工／完成
由宇町神東配水管DIPーGX φ100耐震化工事(第二期)	鋳鉄管φ100　70m	5,335,000	R2.11.17 R3.2.25
楠町三丁目配水管 DIPーGXφ75耐震化工事	鋳鉄管φ75　66m	7,025,700	R3.1.7 R3.3.30
牛野谷町三丁目配水管 DIP-GXφ150耐震化工事	鋳鉄管φ150　102m	10,946,893	R3.1.13 R3.3.30
南岩国町四丁目配水管 DIP-GXφ75耐震化工事	鋳鉄管φ100　5m 鋳鉄管　φ75　112m	9,636,134	R3.1.28 R3.3.30

（5）改良費

工　事　名	工　事　内　容	工事費（円）	着工／完成
黒磯配水池災害本復旧工事	土木工事一式	1,859,000	R2.6.3 R2.8.28
山手庁舎東側庇設置工事	庇設置工事一式	803,000	R2.9.2 R2.10.12
山手庁舎及び東館投光器設置工事	投光器設置工事一式	286,000	R2.11.24 R3.2.4
山手庁舎周辺駐輪場等改良工事	雨水排水改良工事一式	1,287,000	R3.1.18 R3.2.19

（6）保存工事の概況

区　分	工　事　内　容	工事請負費（円）
原水及び浄水関係	広瀬浄水場3号緩速ろ過池補砂工事ほか1件	5,709,000
配水関係	由宇町配水管DIPφ250他切替工事	3,079,450
路面復旧関係	麻里布町三丁目漏水修理工事に伴う舗装補修工事ほか25件	7,413,296
総務関係	浄化槽漏水修繕工事(錦見浄水場公舎)ほか6件	325,160

（Ⅳ）財　　政

1	令和2年度財政概況	・・・	81
2	決算報告書	・・・	82
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	96
4	年度別貸借対照表比較	・・・	98
5	経営分析	・・・	102

1　令和2年度財政概況

収益的収支では、収入額 21億5,247万1,001円に対し、支出額 20億8,249万3,019円で差引き6,997万7,982円の純利益となりました。

資本的収支では、収入額 5億5,208万9,255円に対し、支出額 12億8,206万8,550円で、差引き７億2,997万9,295円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 5,864万7,640円、建設改良積立金 １億円、過年度分損益勘定留保資金 5億1,590万2,061円、当年度分損益勘定留保資金 5,542万9,594円で補塡しました。

また、当年度未処分利益剰余金は ３億7,296万1,531円となりましたが、地方公営企業法第32条第２項の規定に基づき、減債積立金に 5,000万円、建設改良積立金に 5,000万円を積み立て、資本金に １億円を組み入れる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は １億7,296万1,531円となります。

2　決算報告書

（1）収入及び支出

収益的収入

区　　　　分	予算額		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款　水道事業収益	2,322,242,000	△ 57,347,000	-
第1項　営業収益	2,022,616,000	△ 62,048,000	-
第2項　営業外収益	299,525,000	4,701,000	-
第3項　特別利益	101,000	-	-

収益的支出

区　　　　分	予算額					
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小計
第1款　水道事業費用	2,238,420,000	△ 32,545,000	-	-	-	2,205,875,000
第1項　営業費用	2,131,784,000	△ 28,021,000	-	△ 15,155,000	-	2,088,608,000
第2項　営業外費用	86,336,000	△ 9,275,000	20,000,000	15,155,000	-	112,216,000
第3項　特別損失	300,000	4,751,000	-	-	-	5,051,000
第4項　予備費	20,000,000	-	△ 20,000,000	-	-	0

資本的収入

区　　　　分	予算額					
	当初予算額		小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費逓次繰越額に係る財源充当額	合計
第1款　資本的収入	817,893,000	△ 18,302,000	799,591,000	-	-	799,591,000
第1項　固定資産売却代金	10,000	-	10,000	-	-	10,000
第2項　企業債	430,100,000	-	430,100,000	-	-	430,100,000
第3項　国庫補助金	211,927,000	-	211,927,000	-	-	211,927,000
第4項　工事負担金	96,582,000	△ 18,302,000	78,280,000	-	-	78,280,000
第5項　出資金	78,337,000	-	78,337,000	-	-	78,337,000
第6項　他会計補助金	937,000	-	937,000	-	-	937,000

資本的支出

区　　　　分	予算額						
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合計
第1款　資本的支出	1,596,600,000	△ 70,037,000	-	1,526,563,000	158,252,000	42,200,000	1,727,015,000
第1項　建設改良費	1,254,544,000	△ 70,051,000	-	1,184,493,000	158,252,000	42,200,000	1,384,945,000
第2項　企業債償還金	341,056,000	14,000	-	341,070,000	-	-	341,070,000
第3項　予備費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	-	1,000,000

（単位：円）

合計	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
2,264,895,000	2,301,413,875	36,518,875	
1,960,568,000	1,977,014,101	16,446,101	うち、仮受消費税144,493,866円
304,226,000	324,382,092	20,156,092	うち、仮受消費税　4,487,485円
101,000	17,682	△ 83,318	

地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計	決算額	地方公営企業法26条第2項の規定	不用額	備考
-	2,205,875,000	2,171,208,839	-	34,666,161	
-	2,088,608,000	2,055,608,578	-	32,999,422	うち、仮払消費税58,521,304円
-	112,216,000	109,354,828	-	2,861,172	
-	5,051,000	6,245,433	-	△ 1,194,433	うち、仮払消費税1,856円
-	0	0	-	0	

決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考
552,089,255	△ 247,501,745	
0	△ 10,000	
255,200,000	△ 174,900,000	
176,110,000	△ 35,817,000	
46,103,900	△ 32,176,100	
73,737,825	△ 4,599,175	
937,530	530	

決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合計		
1,282,068,550	92,379,890	213,800,000	306,179,890	138,766,560	
940,998,894	92,379,890	213,800,000	306,179,890	137,766,216	うち、仮払消費税78,011,812円
341,069,656	-	-	-	344	
-	-	-	-	1,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 729,979,295円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 58,647,640円、建設改良積立金 100,000,000円、過年度分損益勘定留保資金 515,902,061円、当年度分損益勘定留保資金 55,429,594円で補塡した。

（2）損益計算書（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（単位：円）

1　営業収益			
(1)給水収益	1,765,987,235		
(2)その他営業収益	66,533,000	1,832,520,235	
2　営業費用			
(1)原水及び浄水費	416,462,251		
(2)配水費	88,324,135		
(3)給水費	266,458,280		
(4)業務費	188,899,236		
(5)総係費	299,163,679		
(6)減価償却費	669,769,746		
(7)資産減耗費	68,009,947	1,997,087,274	
営業損失			164,567,039
3　営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	651,153		
(2)他会計補助金	18,580,099		
(3)長期前受金戻入	174,552,205		
(4)雑収益	126,149,627	319,933,084	
4　営業外費用			
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	74,049,635		
(2)雑支出	5,112,533	79,162,168	240,770,916
経常利益			76,203,877
5　特別利益			
(1)過年度損益修正益	17,682	17,682	
6　特別損失			
(1)過年度損益修正損	1,724,602		
(2)固定資産譲渡損	4,518,975	6,243,577	△ 6,225,895
当年度純利益			69,977,982
前年度繰越利益剰余金			202,983,549
その他未処分利益剰余金変動額			100,000,000
当年度未処分利益剰余金			372,961,531

（3）剰余金処分計算書

（単位：円）

	資　本　金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	9,208,450,081	274,447,881	372,961,531
議会の議決による処分額	100,000,000	0	△ 200,000,000
減債積立金の積立	0	0	△ 50,000,000
建設改良積立金の積立	0	0	△ 50,000,000
資本金への組入れ	100,000,000	0	△ 100,000,000
処分後残高	9,308,450,081	274,447,881	(繰越利益剰余金) 172,961,531

（4）剰余金計算書（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

	資本金	剰余金 資本剰余金 工事負担金		
		工事負担金	受贈財産評価額	国庫補助金
前年度末残高	8,908,612,751	6,189,175	149,026,480	104,711,395
前年度処分額	450,000,000	0	0	0
議会の議決による処分額	450,000,000	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0
資本金への組入れ	450,000,000	0	0	0
処分後残高	9,358,612,751	6,189,175	149,026,480	104,711,395
	△ 150,162,670	0	0	0
一般会計出資の受入れ	73,737,825	0	0	0
減債積立金の使用	0	0	0	0
建設改良積立金の使用	0	0	0	0
資本剰余金の受入れ	0	0	0	0
企業債移管に伴う資本金の減少	△ 223,900,495	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0
当年度末残高	9,208,450,081	6,189,175	149,026,480	104,711,395

（単位：円）

余					金	資本合計
余	金	利益剰余金				
その他資本剰余金	資本剰余金合計	減債積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
14,520,831	274,447,881	0	484,217,195	752,983,549	1,237,200,744	10,420,261,376
0	0	50,000,000	50,000,000	△ 550,000,000	△ 450,000,000	0
0	0	50,000,000	50,000,000	△ 550,000,000	△ 450,000,000	0
0	0	50,000,000	0	△ 50,000,000	0	0
0	0	0	50,000,000	△ 50,000,000	0	0
0	0	0	0	△ 450,000,000	△ 450,000,000	0
14,520,831	274,447,881	50,000,000	534,217,195	（繰越利益剰余金） 202,983,549	787,200,744	10,420,261,376
0	0	0	△ 100,000,000	169,977,982	69,977,982	△ 80,184,688
0	0	0	0	0	0	73,737,825
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	△ 100,000,000	100,000,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	△ 223,900,495
0	0	0	0	69,977,982	69,977,982	69,977,982
14,520,831	274,447,881	50,000,000	434,217,195	（当年度末処分利益剰余金） 372,961,531	857,178,726	10,340,076,688

（5）貸借対照表（令和3年3月31日）

資産の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

1　固定資産				
(1)有形固定資産				
ア　土地		1,030,350,705		
イ　建物	1,351,550,352			
減価償却累計額	△ 354,155,320	997,395,032		
ウ　建物附属設備	239,259,536			
減価償却累計額	△ 63,712,194	175,547,342		
エ　構築物	23,924,755,267			
減価償却累計額	△ 9,351,896,613	14,572,858,654		
オ　機械及び装置	5,642,519,729			
減価償却累計額	△ 3,818,530,367	1,823,989,362		
カ　車両運搬具	46,717,819			
減価償却累計額	△ 42,320,088	4,397,731		
キ　工具、器具及び備品	214,162,194			
減価償却累計額	△ 125,989,176	88,173,018		
ク　その他有形固定資産		2,566,920		
ケ　建設仮勘定		1,146,845,736		
有形固定資産合計			19,842,124,500	
(2)無形固定資産				
ア　電話加入権		4,276,244		
イ　商標権		39,240		
ウ　電気ガス供給施設利用権		1,338,983		
無形固定資産合計			5,654,467	
固定資産合計				19,847,778,967
2　流動資産				
(1)現金・預金			1,682,827,355	
(2)未収金		442,946,112		
貸倒引当金		△ 627,348	442,318,764	
(3)貯蔵品			6,800,660	
(4)前払金			316,000	
(5)前払費用			868,958	
流動資産合計				2,133,131,737
資産合計				21,980,910,704

負債の部			
3　固定負債			
(1)企業債		5,983,280,608	
(2)引当金			
ア　修繕引当金	80,343,200		
イ　退職給付引当金	345,492,825	425,836,025	
固定負債合計			6,409,116,633
4　流動負債			
(1)企業債		331,028,963	
(2)未払金		308,178,224	
(3)引当金			
ア　賞与等引当金	55,770,000	55,770,000	
(4)その他流動負債		18,533,124	
流動負債合計			713,510,311
5　繰延収益			
(1)長期前受金	5,109,984,253		
長期前受金収益化累計額	△ 872,559,968	4,237,424,285	
(2)建設仮勘定長期前受金		280,782,787	
繰延収益合計			4,518,207,072
負債合計			11,640,834,016
資本の部			
6　資本金			
(1)資本金			9,208,450,081
7　剰余金			
(1)資本剰余金			
ア　工事負担金	6,189,175		
イ　受贈財産評価額	149,026,480		
ウ　国庫補助金	104,711,395		
エ　その他資本剰余金	14,520,831		
資本剰余金合計		274,447,881	
(2)利益剰余金			
ア　減債積立金	50,000,000		
イ　建設改良積立金	434,217,195		
ウ　当年度未処分利益剰余金	372,961,531		
利益剰余金合計		857,178,726	
剰余金合計			
資本合計			1,131,626,607
負債資本合計			10,340,076,688
			21,980,910,704

（6）固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	1,034,869,680	0	4,518,975	1,030,350,705
建物	1,354,170,507	1,900,000	4,520,155	1,351,550,352
建物附属設備	259,884,673	760,629	21,385,766	239,259,536
構築物	23,950,518,835	378,971,739	404,735,307	23,924,755,267
機械及び装置	5,551,419,364	140,759,271	49,658,906	5,642,519,729
車両運搬具	45,937,485	2,391,692	1,611,358	46,717,819
工具、器具及び備品	203,132,594	11,595,600	566,000	214,162,194
その他有形固定資産	8,019,278	0	5,452,358	2,566,920
建設仮勘定	800,285,885	860,595,390	514,035,539	1,146,845,736
計	33,208,238,301	1,396,974,321	1,006,484,364	33,598,728,258

無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	4,276,244	0	0
商標権	49,050	0	0
電気ガス供給施設利用権	1,433,600	0	0
計	5,758,894	0	0

（単位：円）

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
-	-	-	1,030,350,705	
26,195,670	4,268,055	354,155,320	997,395,032	
11,387,600	20,316,478	63,712,194	175,547,342	
453,971,847	356,021,847	9,351,896,613	14,572,858,654	
167,784,355	41,246,233	3,818,530,367	1,823,989,362	
1,042,663	1,530,790	42,320,088	4,397,731	
9,283,184	518,800	125,989,176	88,173,018	
-	-	-	2,566,920	
-	-	-	1,146,845,736	
669,665,319	423,902,203	13,756,603,758	19,842,124,500	

（単位：円）

当年度減価償却高	年度末現在高	備考
-	4,276,244	
9,810	39,240	
94,617	1,338,983	
104,427	5,654,467	

（7）企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高 当年度	償還高 累計	未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
	平	円	円	円	円	円	年 %	令	
旧玖珂町　水源池改良事業	4.3.25	90,000,000	6,063,981	83,597,915	6,402,085	-	5.50	4. 3.25	財務省理財局
旧由宇町　上水道事業	5.3.25	5,400,000	317,899	4,721,148	678,852	-	4.40	5. 3.25	財務省理財局
旧由宇町　上水道事業	5.3.30	2,100,000	142,667	2,100,000	0	-	4.50	3. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	5.3.30	300,000	20,291	300,000	0	-	4.45	3. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	6.3.23	7,200,000	385,566	5,955,983	1,244,017	-	3.65	6. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町　上水道事業	6.3.23	2,900,000	176,655	2,716,749	183,251	-	3.70	4. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	6.3.23	2,000,000	122,334	1,873,036	126,964	-	3.75	4. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	7.3.27	8,100,000	443,252	6,108,441	1,991,559	-	4.65	7. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町　上水道事業	7.3.27	3,200,000	202,329	2,765,701	434,299	-	4.75	5. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	7.3.27	3,200,000	201,640	2,767,499	432,501	-	4.70	5. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	8.3.22	2,700,000	148,511	2,224,628	475,372	-	3.25	6. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	8.3.22	2,700,000	148,511	2,224,628	475,372	-	3.25	6. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	8.3.22	200,000	10,965	164,936	35,064	-	3.20	6. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　老朽管更新事業	8.3.25	4,200,000	206,559	3,055,983	1,144,017	-	3.40	8. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町　配水管整備事業	8.3.25	4,000,000	196,722	2,910,461	1,089,539	-	3.40	8. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町　老朽管更新事業	9.3.25	7,100,000	328,911	4,922,365	2,177,635	-	2.80	9. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町　上水道事業	9.3.26	2,000,000	104,161	1,552,585	447,415	-	2.85	7. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	9.3.26	2,700,000	141,017	2,093,517	606,483	-	2.90	7. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　老朽管更新事業	10.3.25	5,700,000	250,255	3,793,886	1,906,114	-	2.10	10. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町　上水道事業	10.3.25	2,800,000	137,366	2,066,224	733,776	-	2.20	8. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	10.3.25	600,000	29,363	443,390	156,610	-	2.15	8. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	11.3.24	2,600,000	124,293	1,797,161	802,839	-	2.10	9. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	11.3.24	700,000	33,463	483,850	216,150	-	2.10	9. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　安全対策事業	11.4.30	5,100,000	218,644	3,184,986	1,915,014	-	2.00	11. 3.25	財務省理財局
旧由宇町　安全対策事業	12.3.22	2,600,000	121,350	1,679,442	920,558	-	2.00	10. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　安全対策事業	12.3.22	1,800,000	84,012	1,162,689	637,311	-	2.00	10. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　安全対策事業	12.3.24	6,700,000	281,579	3,896,958	2,803,042	-	2.00	12. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町　上水道事業	13.3.22	3,900,000	177,279	2,368,358	1,531,642	-	1.70	11. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　老朽管更新事業	13.3.26	4,900,000	201,017	2,703,380	2,196,620	-	1.60	13. 3. 1	財務省理財局
旧玖珂町　施設整備事業	14.3.22	100,400,000	4,512,800	55,017,021	45,382,979	-	2.20	12. 3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町　上水道事業	14.3.22	11,000,000	494,430	6,027,761	4,972,239	-	2.20	12. 3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	14.3.25	78,300,000	2,767,824	43,499,613	34,800,387	-	2.20	14. 3. 1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	14.3.25	33,100,000	1,336,589	16,294,800	16,805,200	-	2.20	14. 3. 1	財務省理財局
旧玖珂町　施設整備事業	14.3.25	123,600,000	4,991,011	60,847,049	62,752,951	-	2.20	14. 3. 1	財務省理財局
旧由宇町　老朽管更新事業	14.3.25	13,600,000	549,172	6,695,144	6,904,856	-	2.20	14. 3. 1	財務省理財局
浄水施設整備事業	14.3.28	63,700,000	2,464,009	39,046,441	24,653,559	-	2.10	12. 3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	14.3.28	26,900,000	1,209,107	14,740,617	12,159,383	-	2.20	12. 3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	15.3.25	166,300,000	5,681,131	92,550,324	73,749,676	-	1.20	15. 3. 1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	15.3.25	31,900,000	1,271,263	15,397,077	16,502,923	-	1.20	15. 3. 1	財務省理財局
浄水施設整備事業	15.3.25	156,700,000	5,824,129	94,113,122	62,586,878	-	1.30	13. 3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	15.3.25	30,100,000	1,321,154	15,863,082	14,236,918	-	1.35	13. 3.20	地方公共団体金融機構
旧玖珂町　施設整備事業	15.3.25	191,000,000	8,383,407	100,659,427	90,340,573	-	1.35	13. 3.20	地方公共団体金融機構
旧玖珂町　施設整備事業	15.5.26	236,900,000	9,456,162	116,547,801	120,352,199	-	0.90	15. 3.25	財務省理財局
旧玖珂町　施設整備事業	15.5.29	32,100,000	1,405,746	17,325,911	14,774,089	-	0.90	13. 3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	16.3.23	108,000,000	3,997,076	58,661,363	49,338,637	-	1.90	14. 3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	16.3.23	123,500,000	5,327,554	57,738,363	65,761,637	-	1.90	14. 3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	16.3.25	108,000,000	3,654,430	53,632,666	54,367,334	-	1.90	16. 3. 1	財務省理財局

種類	発行年月日	発行総額	償還高 当年度	償還高 累計	未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
	平	円	円	円	円	円	年 %	令	
通津地区給水区域拡大事業	16.3.25	122,000,000	4,734,939	51,048,715	70,951,285	-	2.00	16. 3. 1	財務省理財局
浄水処理施設整備事業	17.3.23	109,100,000	7,636,553	109,100,000	0	-	1.55	3. 3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	17.3.23	28,500,000	1,201,940	11,936,019	16,563,981	-	2.10	15. 3.20	地方公共団体金融機構
浄水処理施設整備事業	17.3.25	106,900,000	7,455,959	106,900,000	0	-	1.50	3. 3. 1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	17.3.25	28,000,000	1,062,077	10,547,093	17,452,907	-	2.10	17. 3. 1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	18.3.17	10,900,000	354,454	4,642,547	6,257,453	-	2.00	18. 3. 1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	18.3.30	9,100,000	324,047	4,244,281	4,855,719	-	2.00	16. 3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良事業	19.3.26	12,700,000	403,642	4,950,987	7,749,013	-	2.10	19. 3. 1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	19.3.29	22,800,000	794,465	9,744,719	13,055,281	-	2.10	17. 3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	19.8.20	32,700,000	1,036,127	12,631,758	20,068,242	-	2.20	19. 3.25	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	19.8.31	13,800,000	479,963	5,851,388	7,948,612	-	2.20	17. 3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	20.3.25	48,000,000	3,187,783	38,165,414	9,834,586	-	1.40	6. 3. 1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	20.3.25	10,700,000	334,374	3,868,319	6,831,681	-	2.00	20. 3. 1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	20.3.28	8,700,000	297,302	3,429,710	5,270,290	-	2.05	18. 3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	20.3.28	38,800,000	2,608,996	30,702,710	8,097,290	-	1.70	6. 3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	21.3.25	14,400,000	443,298	4,804,318	9,595,682	-	1.90	21. 3. 1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	21.3.25	11,600,000	392,016	4,270,838	7,329,162	-	1.80	19. 3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	22.3.25	19,100,000	1,539,709	15,964,762	3,135,238	-	1.20	5. 3. 1	財務省理財局
浄水施設整備事業	22.3.25	12,900,000	1,039,908	10,782,483	2,117,517	-	1.20	5. 3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	22.3.25	28,000,000	840,854	8,389,950	19,610,050	-	2.00	22. 3. 1	財務省理財局
配水施設整備事業	22.3.25	19,000,000	570,579	5,693,181	13,306,819	-	2.00	22. 3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	22.3.25	7,200,000	216,220	2,157,415	5,042,585	-	2.00	22. 3. 1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	22.3.25	4,800,000	144,147	1,438,278	3,361,722	-	2.00	22. 3.20	地方公共団体金融機構
藤河・御庄地区給水事業	22.3.25	16,700,000	501,509	5,004,005	11,695,995	-	2.00	22. 3. 1	財務省理財局
藤河・御庄地区給水事業	22.3.25	11,300,000	339,345	3,385,944	7,914,056	-	2.00	22. 3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	23.3.25	65,000,000	1,926,729	17,721,651	47,278,349	-	1.90	23. 3. 1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・由宇地区給水事業	23.3.25	52,000,000	1,541,383	14,177,321	37,822,679	-	1.90	23. 3. 1	財務省理財局
藤河・御庄地区給水事業	23.3.25	115,000,000	3,408,829	31,353,692	83,646,308	-	1.90	23. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	12,852,428	568,692	5,321,961	7,530,467	-	1.50	15. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	1,200,000	41,332	236,088	963,912	-	2.00	22. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	10,560,132	414,704	3,798,003	6,762,129	-	2.00	17. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	10,061,332	965,473	7,999,632	2,061,700	-	4.40	5. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（周東分）	24.4.1	62,705,992	6,434,522	48,965,514	13,740,478	-	4.40	5. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（周東分）	24.4.1	81,272,412	7,452,127	56,915,795	24,356,617	-	4.30	6. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（周東分）	24.4.1	16,668,305	911,980	7,589,792	9,078,513	-	2.00	12. 3.25	財務省理財局
上水道事業	25.3.25	411,000,000	12,145,567	92,267,121	318,732,879	-	1.50	25. 3. 1	財務省理財局
上水道事業	25.3.25	361,000,000	10,668,004	81,042,409	279,957,591	-	1.50	25. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	16,800,000	1,866,000	14,928,000	1,872,000	-	0.652	4. 3.25	㈱山口銀行
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	18,678,281	2,066,347	14,265,740	4,412,541	-	4.40	5. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	25,856,085	2,536,299	17,566,418	8,289,667	-	4.30	6. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	50,430,329	4,411,601	31,001,147	19,429,182	-	3.85	7. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	22,804,807	1,800,011	12,835,516	9,969,291	-	3.40	8. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	11,162,798	803,346	5,881,481	5,281,317	-	2.60	9. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	33,143,678	2,047,780	15,451,428	17,692,250	-	1.70	11. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	49,429,129	2,836,804	21,189,518	28,239,611	-	2.00	12. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	68,907,970	2,689,509	19,822,031	49,085,939	-	2.40	18. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	36,433,539	1,332,043	9,916,341	26,517,198	-	2.10	19. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	37,000,000	1,304,505	9,150,758	27,849,242	-	2.10	20. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（由宇分）	25.4.1	4,082,236	271,145	2,025,323	2,056,913	-	2.00	10. 3.25	財務省理財局

種類	発行年月日	発行総額	償還高 当年度	償還高 累計	未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
	平	円	円	円	円	円	年 %	令	
簡易水道事業（由宇分）	25.4.1	101,768,968	6,287,790	47,444,220	54,324,748	-	1.70	11. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由宇分）	25.4.1	51,772,436	2,971,289	22,194,059	29,578,377	-	2.00	12. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（由宇分）	25.4.1	16,191,721	681,028	5,086,938	11,104,783	-	2.00	17. 3.25	財務省理財局
上水道事業	26.3.25	351,000,000	10,414,143	70,143,065	280,856,935	-	1.30	26. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	22,033,518	1,155,000	7,600,481	14,433,037	-	2.10	14. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	2,730,213	139,707	952,108	1,778,105	-	0.90	15. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	10,202,094	956,544	5,989,369	4,212,725	-	3.85	7. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	17,410,359	1,465,582	9,293,287	8,117,072	-	3.40	8. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	23,023,197	1,762,770	11,434,478	11,588,719	-	2.60	9. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	10,298,289	725,970	4,791,072	5,507,217	-	2.00	10. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	2,670,044	100,803	663,337	2,006,707	-	2.10	19. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	8,700,000	301,158	891,015	7,808,985	-	1.40	25. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	886,221	31,731	208,809	677,412	-	2.10	20. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	26.7.18	22,700,000	774,893	1,539,050	21,160,950	-	1.40	26. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27.4.1	19,199,002	2,549,083	13,755,610	5,443,392	-	4.40	5. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27.4.1	15,789,498	1,819,641	9,842,166	5,947,332	-	4.30	6. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27.4.1	21,461,916	2,174,439	11,885,446	9,576,470	-	3.85	7. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27.4.1	2,152,491	115,757	679,205	1,473,286	-	0.90	15. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27.4.1	2,000,000	69,232	204,831	1,795,169	-	1.40	25.3.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	27.4.1	10,900,000	372,086	739,016	10,160,984	-	1.40	26.3.25	財務省理財局
上水道事業	28.3.25	291,400,000	9,208,538	45,586,263	245,813,737	-	0.50	28. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	7,798,572	688,581	3,271,729	4,526,843	-	2.60	9. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	1,896,917	153,066	735,759	1,161,158	-	2.00	10. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	18,319,093	1,359,522	6,573,203	11,745,890	-	1.70	11. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	86,418,777	5,854,322	28,140,586	58,278,191	-	2.00	12. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	102,387,526	6,167,557	29,646,244	72,741,282	-	2.00	13. 9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	13,668,619	765,149	3,735,825	9,932,794	-	1.20	15. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	11,107,607	585,781	2,826,704	8,280,903	-	1.80	15. 9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	9,612,857	467,621	2,243,410	7,369,447	-	2.10	16. 9.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	15,422,586	730,488	3,511,312	11,911,274	-	2.00	17. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	9,375,825	407,279	1,942,619	7,433,206	-	2.40	18. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	8,982,903	363,611	1,744,424	7,238,479	-	2.10	19. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	28.4.1	10,693,192	408,980	1,962,077	8,731,115	-	2.10	20. 9. 1	財務省理財局
上水道事業	28.7.26	381,300,000	9,385,297	46,832,795	334,467,205	-	0.10	38. 3.25	財務省理財局
上水道事業	29.9.25	553,600,000	12,249,922	42,502,832	511,097,168	-	0.70	39. 9. 1	財務省理財局
上水道事業	30.3.26	761,500,000	16,791,512	50,024,570	711,475,430	-	0.70	40. 3. 1	財務省理財局
上水道事業	31.3.25	692,400,000	15,456,975	30,821,624	661,578,376	-	0.60	41. 3. 1	財務省理財局
上水道事業	令2.3.25	602,100,000	14,189,316	14,189,316	587,910,684	-	0.30	42. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（小瀬分）	令2.4.1	10,887,363	945,923	945,923	9,941,440	-	0.90	13.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（小瀬分）	令2.4.1	3,831,295	262,446	262,446	3,568,849	-	1.60	15.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（由宇分）	令2.4.1	4,758,221	325,941	325,941	4,432,280	-	1.90	15.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（由宇分）	令2.4.1	1,668,467	114,291	114,291	1,554,176	-	1.90	15.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	令2.4.1	608,281	52,581	52,581	555,700	-	1.00	13.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	令2.4.1	303,283	26,283	26,283	277,000	-	0.95	13.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	令2.4.1	5,011,664	457,488	457,488	4,554,176	-	2.00	12.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	令2.4.1	2,800,637	255,656	255,656	2,544,981	-	2.00	12.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	令2.4.1	671,945	57,060	57,060	614,885	-	1.35	13.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	令2.4.1	3,142,788	271,673	271,673	2,871,115	-	1.00	13.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	令2.4.1	661,604	52,274	52,274	609,330	-	1.80	13.9.20	地方公共団体金融機構

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
			当年度	累計					
	令	円	円	円	円	円	年 %	令	
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	2,964,081	219,625	219,625	2,744,456	-	2.10	14.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	959,426	68,280	68,280	891,146	-	2.00	14. 9.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	6,797,463	465,630	465,630	6,331,833	-	1.90	15. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美川分）	2.4.1	252,023	21,897	21,897	230,126	-	0.90	13. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美川分）	2.4.1	504,045	43,793	43,793	460,252	-	0.90	13. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	5,378,941	327,503	327,503	5,051,438	-	2.40	16. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	5,961,311	365,438	365,438	5,595,873	-	2.30	16. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	34,294,277	2,102,293	2,102,293	32,191,984	-	2.30	16. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	1,551,252	88,985	88,985	1,462,267	-	2.10	17. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	5,852,452	335,714	335,714	5,516,738	-	2.10	17. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	13,044,622	748,281	748,281	12,296,341	-	2.10	17. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	9,207,803	508,347	508,347	8,699,456	-	2.10	17.9.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	6,125,007	323,232	323,232	5,801,775	-	2.20	18.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	22,333,862	1,178,609	1,178,609	21,155,253	-	2.20	18.3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	1,226,156	1,226,156	1,226,156	0	-	1.30	2. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（美和分）	2.4.1	3,913,137	3,913,137	3,913,137	0	-	1.30	2. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（錦分）	2.4.1	917,069	47,040	47,040	870,029	-	2.10	18. 9.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（小瀬分）	2.4.1	1,005,244	41,332	41,332	963,912	-	2.00	22. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（小瀬分）	2.4.1	17,370,321	687,403	687,403	16,682,918	-	1.80	23. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（美川分）	2.4.1	1,276,132	210,042	210,042	1,066,090	-	0.50	8. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	1,007,472	165,823	165,823	841,649	-	0.50	8. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	4,701,533	773,839	773,839	3,927,694	-	0.50	8. 3. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	93,868	93,868	93,868	0	-	1.30	2. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	522,863	27,591	27,591	495,272	-	2.20	18. 3.20	地方公共団体金融機構
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	830,392	830,392	830,392	0	-	1.30	3. 3.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	6,576,440	2,612,873	2,612,873	3,963,567	-	0.90	4. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	10,441,220	2,949,796	2,949,796	7,491,424	-	0.90	5. 9.25	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	101,572	22,297	22,297	79,275	-	0.70	6. 9. 1	財務省理財局
簡易水道事業（本郷分）	2.4.1	16,423,766	2,492,164	2,492,164	13,931,602	-	0.50	8. 9.25	財務省理財局
簡易水道事業（美川分）	2.4.1	7,921,197	1,201,973	1,201,973	6,719,224	-	0.50	8. 9.25	財務省理財局
上水道事業（配水管）	3. 3.25	16,800,000	0	0	16,800,000	-	0.60	43. 3. 1	財務省理財局
上水道事業	3. 3.25	238,400,000	0	0	238,400,000	-	0.60	43. 3. 1	財務省理財局
合計		8,914,224,389	341,069,656	2,599,914,818	6,314,309,571				

3　年度別収益費用明細書比較

年度 科目	平　成　29　年　度 金額（円）	 比率（%）	平　成　30　年　度 金額（円）	 比率（%）
水道事業収益	2,167,640,576	100.00	2,178,168,976	100.00
営業収益	1,841,786,815	84.97	1,850,682,755	84.97
給水収益	1,826,085,515	84.24	1,835,189,755	84.25
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
その他営業収益	15,701,300	0.72	15,493,000	0.71
営業外収益	325,850,499	15.03	326,871,097	15.01
受取利息及び配当金	493,518	0.02	427,344	0.02
他会計補助金	18,783,045	0.87	17,128,492	0.79
長期前受金戻入	133,381,813	6.15	138,648,798	6.37
雑収益	173,192,123	7.99	170,666,463	7.84
特別利益	3,262	0.00	615,124	0.03
固定資産売却益	3,262	0.00	0	0.00
過年度損益修正益	0	0.00	615,124	0.03
水道事業費用	1,911,726,648	100.00	1,962,286,074	100.00
営業費用	1,833,492,901	95.91	1,886,653,282	96.15
原水及び浄水費	453,503,165	23.72	493,742,974	25.16
配水費	108,750,084	5.69	134,966,679	6.88
給水費	242,511,996	12.69	253,307,671	12.91
受託工事費	0	0.00	0	0.00
業務費	135,269,043	7.08	137,986,565	7.03
総係費	328,819,989	17.20	294,766,770	15.02
減価償却費	551,134,347	28.83	568,506,796	28.97
資産減耗費	13,504,277	0.71	3,375,827	0.17
営業外費用	78,084,563	4.08	75,400,269	3.84
支払利息及び企業債取扱諸費	75,128,037	3.93	74,962,169	3.82
雑支出	2,956,526	0.15	438,100	0.02
特別損失	149,184	0.01	232,523	0.01
固定資産譲渡損	0	0.00	0	0.00
過年度損益修正損	149,184	0.01	232,523	0.01
当年度純利益	255,913,928	-	215,882,902	-

令和元年度		令和2年度		すう勢比率（平成29年度=100）			備考
金額（円）	比率（%）	金額（円）	比率（%）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
2,125,893,973	100.00	2,152,471,001	100.00	100.5	98.1	99.3	
1,816,824,295	85.46	1,832,520,235	85.14	100.5	98.6	99.5	
1,801,082,995	84.72	1,765,987,235	82.04	100.5	98.6	96.7	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
15,741,300	0.74	66,533,000	3.09	98.7	100.3	423.7	
308,937,845	14.53	319,933,084	14.86	100.3	94.8	98.2	
577,048	0.03	651,153	0.03	86.6	116.9	131.9	
16,188,714	0.76	18,580,099	0.86	91.2	86.2	98.9	
144,790,558	6.81	174,552,205	8.11	103.9	108.6	130.9	
147,381,525	6.93	126,149,627	5.86	98.5	85.1	72.8	
131,833	0.01	17,682	0.00	18,857.3	4,041.5	542.1	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
131,833	0.01	17,682	0.00	-	-	-	
1,956,163,644	100.00	2,082,493,019	100.00	102.6	102.3	108.9	
1,881,255,159	96.17	1,997,087,274	95.90	102.9	102.6	108.9	
431,877,302	22.08	416,462,251	20.00	108.9	95.2	91.8	
82,889,151	4.24	88,324,135	4.24	124.1	76.2	81.2	
295,866,448	15.12	266,458,280	12.80	104.5	122.0	109.9	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
149,382,074	7.64	188,899,236	9.07	102.0	110.4	139.6	
332,994,914	17.02	299,163,679	14.37	89.6	101.3	91.0	
555,095,662	28.38	669,769,746	32.16	103.2	100.7	121.5	
33,149,608	1.69	68,009,947	3.27	25.0	245.5	503.6	
74,668,115	3.82	79,162,168	3.80	96.6	95.6	101.4	
73,827,141	3.77	74,049,635	3.56	99.8	98.3	98.6	
840,974	0.04	5,112,533	0.25	14.8	28.4	172.9	
240,370	0.01	6,243,577	0.30	155.9	161.1	4,185.2	
0	0.00	4,518,975	0.22	-	-	-	
240,370	0.01	1,724,602	0.08	155.9	161.1	1,156.0	
169,730,329	-	69,977,982	-	84.4	66.3	27.3	

4　年度別貸借対照表比較

（1）資産の部

科目 ＼ 年度	平成29年度 金額（円）	平成29年度 比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 比率（%）
固定資産	18,110,533,805	88.09	18,766,951,012	86.79
有形固定資産	18,106,188,891	88.07	18,762,615,908	86.77
土地	1,003,903,881	4.88	1,034,098,932	4.78
建物	242,557,745	1.18	230,362,333	1.07
建物附属設備	11,362,882	0.06	14,611,369	0.07
構築物	11,821,248,613	57.50	11,634,353,654	53.80
機械及び装置	1,565,103,061	7.61	1,430,757,402	6.62
車両運搬具	5,708,030	0.03	3,988,291	0.02
工具、器具及び備品	16,030,707	0.08	36,557,662	0.17
その他有形固定資産	8,019,278	0.04	8,019,278	0.04
建設仮勘定	3,432,254,694	16.69	4,369,866,987	20.21
無形固定資産	4,344,914	0.02	4,335,104	0.02
電話加入権	4,276,244	0.02	4,276,244	0.02
商標権	68,670	0.00	58,860	0.00
電気ガス供給施設利用権				
流動資産	2,448,910,355	11.91	2,856,846,089	13.21
現金・預金	1,321,806,845	6.43	2,452,714,063	11.34
未収金	1,119,709,672	5.45	397,687,509	1.84
貯蔵品	6,003,925	0.03	5,073,490	0.02
前払金	316,000	0.00	316,000	0.00
前払費用	873,913	0.00	855,027	0.00
その他流動資産	200,000	0.00	200,000	0.00
資産合計	20,559,444,160	100.00	21,623,797,101	100.00

令和元年度		令和２年度		すう勢比率（平成29年度=100）			備考
金額（円）	比率（%）	金額（円）	比率（%）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
19,703,156,553	90.28	19,847,778,967	90.30	103.6	108.8	109.6	
19,697,397,659	90.25	19,842,124,500	90.27	103.6	108.8	109.6	
1,034,869,680	4.74	1,030,350,705	4.69	103.0	103.1	102.6	
1,021,942,802	4.68	997,395,032	4.54	95.0	421.3	411.2	
187,243,601	0.86	175,547,342	0.80	128.6	1,647.9	1,544.9	
14,696,572,222	67.34	14,572,858,654	66.30	98.4	124.3	123.3	
1,859,427,119	8.52	1,823,989,362	8.30	91.4	118.8	116.5	
3,129,270	0.01	4,397,731	0.02	69.9	54.8	77.0	
85,907,802	0.39	88,173,018	0.40	228.0	535.9	550.0	
8,019,278	0.04	2,566,920	0.01	100.0	100.0	32.0	
800,285,885	3.67	1,146,845,736	5.22	127.3	23.3	33.4	
5,758,894	0.03	5,654,467	0.03	99.8	132.5	130.1	
4,276,244	0.02	4,276,244	0.02	100.0	100.0	100.0	
49,050	0.00	39,240	0.00	85.7	71.4	57.1	
1,433,600	0.01	1,338,983	0.01				
2,121,269,931	9.72	2,133,131,737	9.70	116.7	86.6	87.1	
1,609,411,338	7.37	1,682,827,355	7.66	185.6	121.8	127.3	
504,045,820	2.31	442,318,764	2.01	35.5	45.0	39.5	
6,625,130	0.03	6,800,660	0.03	84.5	110.3	113.3	
316,000	0.00	316,000	0.00	100.0	100.0	100.0	
871,643	0.00	868,958	0.00	97.8	99.7	99.4	
0	0.00	0	0.00	100.0	0.0	0.0	
21,824,426,484	100.00	21,980,910,704	100.00	105.2	106.2	106.9	

（2）負債・資本の部

科目 ＼ 年度	平成29年度 金額（円）	平成29年度 比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 比率（%）
固定負債	5,564,644,693	27.07	6,016,864,444	27.83
企業債	5,176,360,161	25.18	5,574,178,732	25.78
引当金	388,284,532	1.89	442,685,712	2.05
流動負債	763,760,191	3.71	1,151,042,755	5.32
企業債	296,336,172	1.44	294,581,429	1.36
未払金	391,881,887	1.91	777,043,179	3.59
未払費用	21,927,653	0.11	21,113,062	0.10
前受金	160,668	0.00	0	0.00
引当金	48,753,000	0.24	51,172,000	0.24
その他流動負債	4,700,811	0.02	7,133,085	0.03
繰延収益	4,339,251,983	21.11	4,273,489,425	19.76
長期前受金	3,615,528,453	17.59	4,137,845,356	19.14
建設仮勘定長期前受金	723,723,530	3.52	135,644,069	0.63
資本金	8,265,367,672	40.20	8,590,482,181	39.73
資本金	8,265,367,672	40.20	8,590,482,181	39.73
剰余金	958,665,076	4.66	958,665,076	4.43
資本剰余金	274,447,881	1.33	274,447,881	1.27
工事負担金	6,189,175	0.03	6,189,175	0.03
受贈財産評価額	149,026,480	0.72	149,026,480	0.69
国庫補助金	104,711,395	0.51	104,711,395	0.48
その他資本剰余金	14,520,831	0.07	14,520,831	0.07
利益剰余金	684,217,195	3.33	684,217,195	3.16
減債積立金	0	0.00	0	0.00
建設改良積立金	684,217,195	3.33	684,217,195	3.16
当年度未処分利益剰余金	667,754,545	3.25	633,253,220	2.93
負債・資本合計	20,559,444,160	100.00	21,623,797,101	100.00

令　和　元　年　度		令　和　2　年　度		すう勢比率（平成29年度=100）			備考
金額（円）	比率（%）	金額（円）	比率（%）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
6,305,377,338	28.89	6,409,116,633	29.16	108.1	113.3	115.2	
5,862,124,045	26.86	5,983,280,608	27.22	107.7	113.2	115.6	
443,253,293	2.03	425,836,025	1.94	114.0	114.2	109.7	
630,629,397	2.89	713,510,311	3.24	150.7	82.6	93.4	
314,154,687	1.44	331,028,963	1.51	99.4	106.0	111.7	
238,554,176	1.09	308,178,224	1.40	198.3	60.9	78.6	
22,212,892	0.10	0	0.00	96.3	101.3	0.0	
0	0.00	0	0.00	0.0	0.0	0.0	
51,285,000	0.23	55,770,000	0.25	105.0	105.2	114.4	
4,422,642	0.02	18,533,124	0.08	151.7	94.1	394.3	
4,468,158,373	20.47	4,518,207,072	20.56	98.5	103.0	104.1	
4,349,235,250	19.93	4,237,424,285	19.28	114.4	120.3	117.2	
118,923,123	0.54	280,782,787	1.28	18.7	16.4	38.8	
8,908,612,751	40.82	9,208,450,081	41.89	103.9	107.8	111.4	
8,908,612,751	40.82	9,208,450,081	41.89	103.9	107.8	111.4	
758,665,076	3.48	1,131,626,607	5.15	100.0	79.1	118.0	
274,447,881	1.26	274,447,881	1.25	100.0	100.0	100.0	
6,189,175	0.03	6,189,175	0.03	100.0	100.0	100.0	
149,026,480	0.68	149,026,480	0.68	100.0	100.0	100.0	
104,711,395	0.48	104,711,395	0.48	100.0	100.0	100.0	
14,520,831	0.07	14,520,831	0.07	100.0	100.0	100.0	
484,217,195	2.22	857,178,726	3.90	100.0	70.8	125.3	
0	0.00	50,000,000	0.22	-	-	-	
484,217,195	2.22	434,217,195	1.98	100.0	70.8	63.5	
752,983,549	3.45	372,961,531	1.70	94.8	112.8	55.9	
21,824,426,484	100.00	21,980,910,704	100.00	105.2	106.2	106.9	

5　経営分析

（1）施設効率

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
有収率	%	90.6	90.8	88.4	89.9
施設利用率	%	48.6	48.3	51.9	51.3
最大稼働率	%	54.8	55.4	58.2	66.8
負荷率	%	88.7	87.1	89.2	76.7
配水管使用効率	m^3/m	17.6	17.4	17.5	17.3
固定資産使用効率	m^3/万円	8.8	8.4	8.1	7.9

（2）生産性

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
職員１人当たり給水人口	人	1,915	1,873	1,824	1,934
職員１人当たり給水量	m^3	240,915	235,461	227,949	244,147
職員１人当たり営業収益	千円	30,696	30,339	29,304	31,595
有収水量1m^3当たり供給単価	円･銭	126.33	127.77	127.44	124.71
有収水量1m^3当たり給水原価	円･銭	123.02	126.95	128.15	134.30
給水量10,000m^3当たり職員数	人	15	16	16	15
料金徴収委託率	%	100	100	100	100

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総括的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。
$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の利用率と投資の適正化を判断する指標。大きいほど良好だが、100%に近づきすぎると配水能力のアップが必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	施設効率を判断する指標。大きいほど効率的とされる。水道事業は季節的な需要変動があり、需要のピーク時に合わせた施設であるため、需要変動が大きいほど施設の効率が悪くなり、負荷率が小となる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	配水管が効率的に使用されているかを示す指標。大きいほど良好とされるが、給水区域の人口密度によって影響を受けるため、一般的に人口密度が高いほど数値が高くなる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。大きいほど良好とされる。

算式	説明
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員数が適正であるかを判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m^3当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費－受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m^3当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。
$\frac{\text{損益勘定職員数}}{\text{年間有収水量（1万}m^3\text{）}\div 365}$	事業規模に対する職員数が適正か判断する指標。小さいほど良好とされる。
$\frac{\text{徴収委託数}}{\text{全徴収件数}} \times 100$	料金徴収における委託の割合を示す。 平成25年度から料金徴収業務を民間委託している。

（3）構成比率

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
固定資産構成比率	%	88.1	86.8	90.3	90.3
流動資産構成比率	%	11.9	13.2	9.7	9.7
固定負債構成比率	%	27.1	27.8	28.9	29.2
自己資本構成比率	%	69.2	66.9	68.2	67.6

（4）財務比率

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
固定資産対長期資本比率	%	91.5	91.7	93.0	93.3
固定比率	%	127.3	129.8	132.3	133.6
流動比率	%	320.6	248.2	336.4	299.0
酸性試験比率	%	319.7	247.6	335.1	297.8
現金比率	%	173.1	213.1	255.2	235.9

（5）回転率

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
流動資産回転率	回	0.8	0.7	0.7	0.9
未収金回転率	回	1.8	2.4	4.0	3.9

（6）収益率等

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
総収支比率	%	113.4	111.0	108.7	103.4
営業収支比率	%	100.5	98.1	96.6	91.8
利子負担率	%	1.4	1.3	1.2	1.2

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算　式	説　明
固定資産 / 総資産 ×100	↓　総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
流動資産 / 総資産 ×100	↑　総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
固定負債 / 総資本 ×100	↓　総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
自己資本 / 総資本 ×100	↑　総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算　式	説　明
固定資産 / 自己資本＋固定負債 ×100	↓　自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
固定資産 / 自己資本 ×100	↓　固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
流動資産 / 流動負債 ×100	↑　短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
現金預金＋(未収金－貸倒引当金) / 流動負債 ×100	↑　当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
現金預金 / 流動負債 ×100	↑　現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

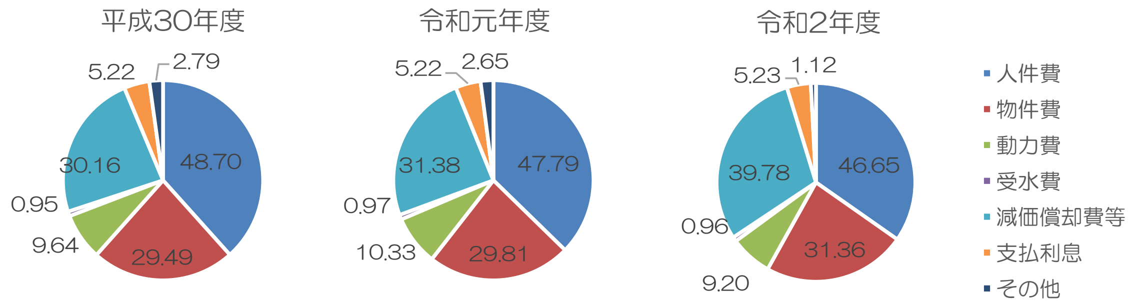
算　式	説　明
営業収益－受託工事収益 / (期首自己資本＋期末自己資本)/2	↑　自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
営業収益－受託工事収益 / (期首固定資産＋期末固定資産)/2	↑　この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
営業収益－受託工事収益 / (期首流動資産＋期末流動資産)/2	↑　短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
営業収益－受託工事収益 / (期首未収金＋期末未収金)/2	↑　未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算　式	説　明
総収益 / 総費用 ×100	↑　企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
営業収益－受託工事収益 / 営業費用－受託工事費用 ×100	↑　営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
支払利息＋企業債取扱諸費 / 企業債＋長期借入金＋一時借入金 ×100	↓　負債に対する支払利息の割合を示す。

（7）給水原価の性質別構成内容

（単位：円.銭）

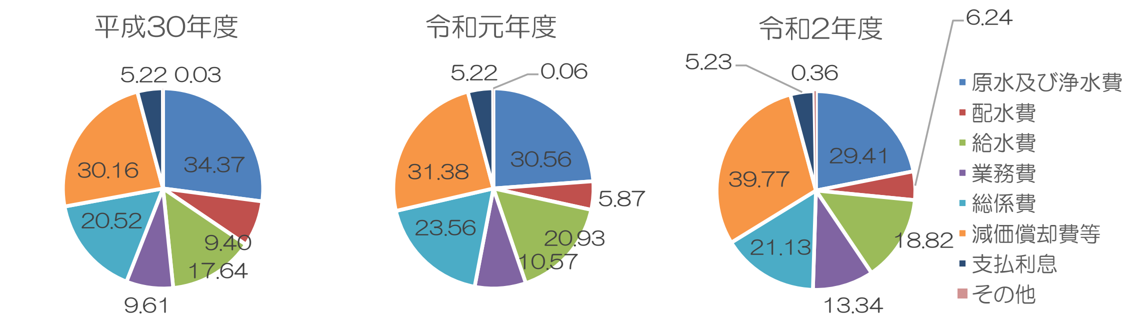
区　　　分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人　件　費	48.70	47.79	46.65
物　件　費	29.49	29.81	31.36
動　力　費	9.64	10.33	9.20
受　水　費	0.95	0.97	0.96
減価償却費等	30.16	31.38	39.78
支払利息	5.22	5.22	5.23
そ　の　他	2.79	2.65	1.12
計	126.95	128.15	134.30



（8）給水原価の部門別構成内容

（単位：円.銭）

区　　　分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
原水及び浄水費	34.37	30.56	29.41
配　水　費	9.40	5.87	6.24
給　水　費	17.64	20.93	18.82
業　務　費	9.61	10.57	13.34
総　係　費	20.52	23.56	21.13
減価償却費等	30.16	31.38	39.77
支払利息	5.22	5.22	5.23
そ　の　他	0.03	0.06	0.36
計	126.95	128.15	134.30



工　業　用　水　道　事　業

（Ⅰ）概　　要

（Ⅱ）施　　設

（Ⅲ）業　　務

（Ⅳ）財　　政

（Ⅰ）概　　要

１　工業用水道事業の沿革　・・・107
２　工業用水道事業の歩み　・・・108
３　令和2年度事業概況　・・・110
４　写真で見る概要　・・・110
５　施設概要　・・・110

１　工業用水道事業の沿革

1965（昭和40）年代に岩国市の産業誘致政策の一環として、通津地区の海を埋め立て工業敷地を造成することになり、旭化成㈱（現：旭化成建材㈱）をはじめとする数社の進出が決定していた。

1970（昭和45）年10月には、通津地区の工場に工業用水を供給するため、工業用水道布設事業を着工し、1974（昭和49）年３月に完成した。同年10月から旭化成㈱、モラルコ㈱（現：アルマティス㈱）の２企業へ給水を開始した。続いて、岩国市三角町三丁目地内の岩国市第二工場（現：みすみクリーンセンター）から工業用水道の給水申し込みがあり、第一次拡張事業として配水池から門前町三丁目７の国道手前までの配水管布設工事を水道局発注で施工し、1977（昭和52）年３月に完成した。また、門前町三丁目の国道から三角町三丁目の同工場までの配水管を岩国市の発注で施工し、1979（昭和54）年３月に完成、同年４月から給水を開始した。以降、中国電力㈱をはじめとする数社に工業用水を供給してきた。

1998（平成10）年６月、上水道事業の水利権変更に伴い工業用水道事業の水利権も30,070㎥から28,570㎥に変更した。また、2000（平成12）年８月から老朽化した工業用水道ポンプ所の取水施設整備事業に着手し、2002（平成14）年２月に完成した。

2000（平成12）年11月４日県道拡幅工事、2001（平成13）年３月24日芸予地震による配水管漏水事故がそれぞれ発生したが、工業用水を利用している受水企業の理解を得て、半日程度の断水で修理工事を完了し送水を再開した。

2004（平成16）年７月、㈱岩国ウッドパワー（現：㈱ミツウロコ岩国発電所）の進出に伴い旭化成建材㈱保有分の水量を12,500㎥／日から11,708㎥／日に変更し、同社に792㎥／日の給水を許可した。そして、本稼動となる2005（平成17）年10月からは1,100㎥／日の給水を許可した。

2009（平成21）年１月、青木町一丁目地内において、1973（昭和48）年に布設されたφ600配水管の漏水事故が発生し断水となった。この漏水事故の際も受水企業および地元の理解、地元地権者の協力により、約２週間の復旧工事を経て送水を再開することができた。

同年４月、岩国市みすみクリーンセンターの操業開始に伴い、岩国市第二工場からの名称変更と同時に、基本使用水量を1,000㎥／日へ変更した。

2011（平成23）年７月、日本製紙クレシア㈱岩国工場（現：日本製紙クレシア㈱岩国物流センター）の基本使用量の変更を行い、8,000㎥／日から6,000㎥／日とし、2013（平成25）年１月、生産設備の停機に伴い、基本使用水量を100㎥／日に変更した。

2000（平成12）年２月に給水を許可した愛宕山開発関連事業の完成に伴い、山口県住宅供給公社、愛宕山まちづくり安全協議会、㈱竹中の契約を経て、2014（平成26）年３月に給水契約を廃止した。

2016（平成28）年５月、大和ハウス工業㈱（現：大和ハウスプロパティマネジメント㈱）広島支社の進出に伴い、同社に100㎥／日の給水を許可した。

2017（平成29）年以降配水管の漏水事故が多発しており、同年には５回に及ぶ断水・漏水修理工事を行った。2018（平成30）年度も８月に藤生町、１月から３月にかけて保津町と通津で補強更生工事を行った。

2020（令和2）年は、500㎥／日あった第一工場及び1,300㎥／日の中国電力㈱の給水契約を廃止した。またワタキューセイモア㈱へ808㎥/日の給水の許可及び防衛装備庁研究施設の通津工業団地への進出に伴う大成建設㈱へ100㎥／日の給水を許可した。

また、2021（令和3）年3月に経営戦略を策定した。

２　工業用水道事業の歩み

年　　月		事　　　　項
S44年	9月	工業用水道事業認可申請
S45年	9月	工業用水道事業認可
	10月	工業用水道事業起工
S49年	3月	工業用水道事業完成
	8月	工業用水道通水開始（旭化成㈱・旧モラルコ㈱）
S51年	4月	岩国市第一工場給水開始
	12月	工業用水道第1次拡張事業認可申請
	12月	工業用水道第1次拡張事業起工（設計を含む）
S52年	3月	工業用水道第1次拡張事業認可
S53年	1月	工業用水道料金改定
S54年	4月	岩国市第二工場給水開始
	9月	中国電力㈱給水開始
S60年	4月	工業用水道料金改定
H元年	7月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事着工
H2年	3月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事完成
H4年	4月	東洋自動機㈱給水開始
	6月	朝日鉄工㈱給水開始
	7月	大邦工業㈱給水開始
H5年	1月	旭興産㈱給水開始
	11月	㈱クレシア給水開始
H9年	10月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事着工
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事着工
H10年	6月	水利権変更許可申請（28,570m^3）山口県より許可
	9月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事完成
H12年	2月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	2月	山口県住宅供給公社給水開始
	8月	取水施設整備事業着工
	11月	県道拡幅工事に起因する配水管漏水事故
H13年	3月	芸予地震発生国道188号線陥没による配水管漏水事故
H14年	2月	取水施設整備事業完成
H16年	7月	㈱岩国ウッドパワー給水開始
H19年	6月	牛野谷町三丁目送水管、配水管移設工事完成
H20年	3月	牛野谷町三丁目送水管移設工事完成
	3月	取水ポンプ取替工事完成
	4月	山口県住宅供給公社給水中止
	11月	門前町三丁目配水管移設工事完成
H21年	1月	φ600配水管漏水事故
	4月	岩国市みすみクリーンセンター（旧第二工場）基本使用水量変更
H23年	2月	山口県住宅供給公社給水廃止
	6月	愛宕山まちづくり安全協議会給水開始
	7月	日本製紙クレシア㈱基本使用水量変更
H24年	7月	㈱ミツウロコ岩国発電所（旧㈱岩国ウッドパワー）社名変更
H25年	1月	日本製紙クレシア㈱基本使用水量変更（生産設備停止）
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管布設替工事完成
	3月	愛宕山まちづくり安全協議会給水廃止
H26年	1月	㈱竹中給水開始
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管連結工事完成
	3月	㈱竹中給水廃止
H28年	5月	大和ハウス工業㈱給水開始

年	月	事　　項
H29年	9月	φ600配水管漏水修理工事（中町橋）
	10月	φ600配水管漏水修理工事（藤生町駅裏）
	10月	φ600配水管漏水修理工事（通津）
H30年	8月	φ600配水管漏水修理工事（藤生町マリーナ）
	12月	φ600配水管漏水修理工事（保津町仮設）
H31年	2月	φ600配水管漏水修理工事（保津町更生工事）
	2月	φ600配水管漏水修理工事（中町橋）
	3月	保津町、通津φ600更生工事完成
	4月	古久根建設㈱及び大成建設㈱に給水開始
R元年	9月	愛宕橋工業用水道送水管SP600A更生工事着工
R2年	3月	愛宕橋工業用水道送水管SP600A更生工事完成
	3月	岩国市第一工場給水廃止
	4月	ワタキューセイモア㈱基本使用水量変更
	6月	中国電力㈱給水廃止
R3年	3月	中央監視制御電算機更新工事完成
	3月	SUS400A水管橋布設替工事完成（中町橋）
	3月	経営戦略策定

3　令和2年度事業概況

　令和2年度末現在の基本使用水量は、令和2年4月古久根建設㈱からワタキューセイモア㈱に使用者が変更となり、日量100㎥から808㎥に増量しましたが、㈱ミツウロコが10月から100㎥の減量となり、岩国市第一工場及び中国電力㈱が使用を廃止したため、日量は１万5,266㎥となりました。
　また、漏水の早期発見に努め、安定供給を図るため、全管路を対象に漏水調査を行っています。
　建設改良事業は、通津工業用水道配水管SUS400A水管橋布設替工事を 6,685万8,000円で、工水水中モーターポンプ整備工事を 6,490万円で、中央監視制御電算機更新工事を365万2,000円で施工しました。

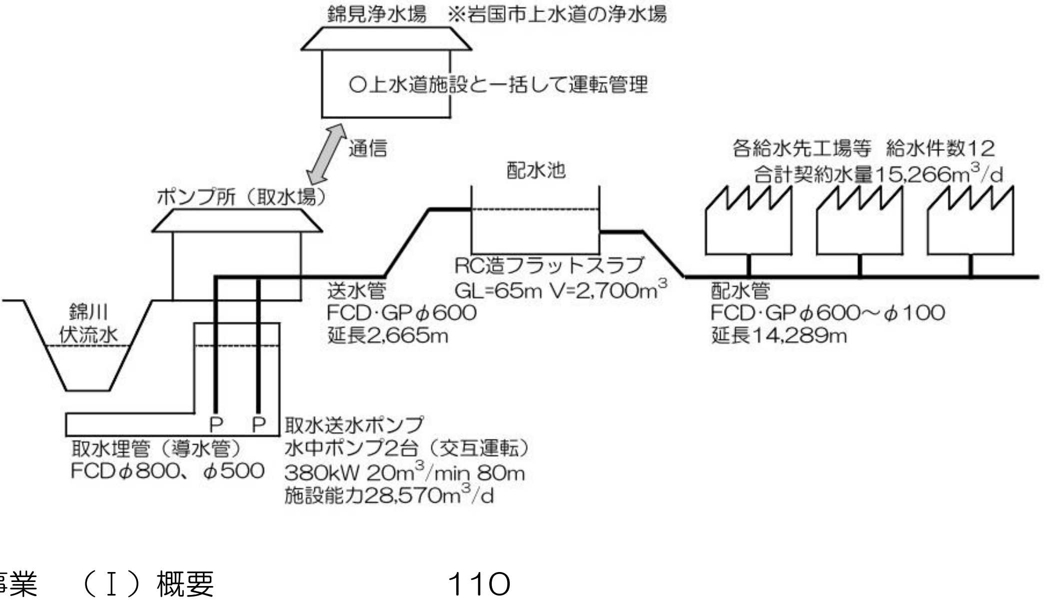
4　写真で見る概要

水源（錦川伏流水　集水埋管で取水）

給水先　通津沖工業団地

5　施設概要

岩国市工業用水道　施設概要　（令和2年度末現在）



（Ⅱ）施　　設

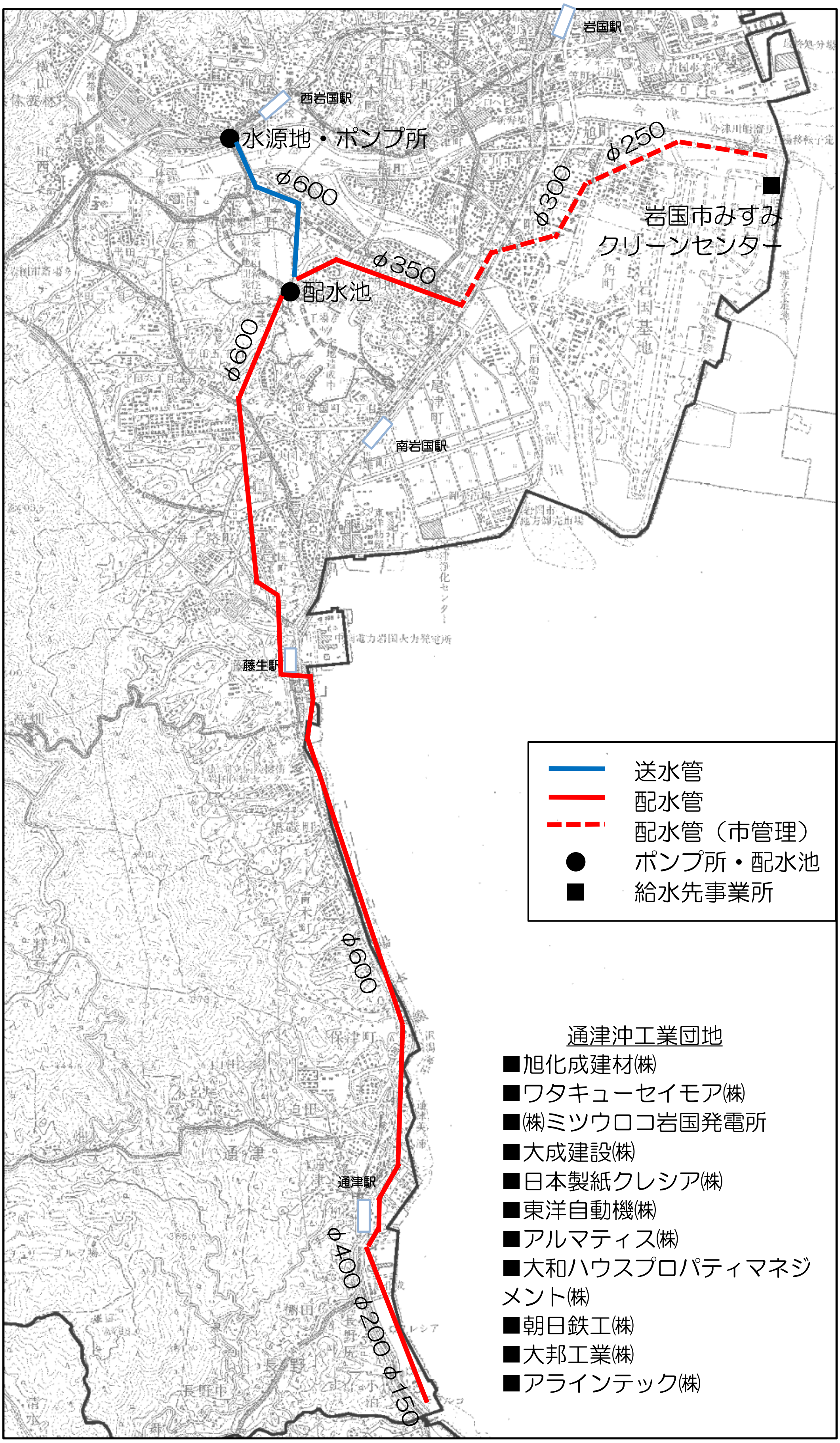
１　各施設及び給水先事業所位置図　・・・111

２　工業用水道施設　・・・112

３　工業用水道管路施設　・・・112

４　施設写真　・・・112

1　各施設及び給水先事業所位置図



2　工業用水道施設

<table>
<tr><td colspan="2">ポンプ所　岩国市錦見7-31-7　337.42m²
配水池　岩国市平田5-92　644.00m²　　　　施設能力　28,570m³/日</td></tr>
<tr><td>導　水　管</td><td>FCD　φ800　φ500　　　　総延長　200m</td></tr>
<tr><td>送水ポンプ</td><td>水中モーターポンプ　380kw　Q=20.0m³/分　H=80.0m　2台</td></tr>
<tr><td>送　水　管</td><td>FCD・GP　φ600　総延長2,665m</td></tr>
<tr><td>配　水　池</td><td>RC造フラットスラブ　GL=65.00m
幅27.85m　長23.10m　高4.20m　有効容量2,700m³</td></tr>
<tr><td>配　水　管</td><td>FCD・GP　φ600～φ100　総延長14,289m</td></tr>
</table>

3　工業用水道管路施設

（単位：m）

	管　種	口径(mm)	H29年度末	H30年度末	R元年度末	R2年度末	R2増　減
送水管	鋳　鉄　管	600	2,298	2,298	2,298	2,298	0
	鋼　管	600	367	367	367	367	0
	合　計		**2,665**	**2,665**	**2,665**	**2,665**	**0**
配水管	鋳　鉄　管	600	9,990	9,990	9,990	9,990	0
		400	1,155	1,155	1,155	1,157	2
		350	2,277	2,277	2,277	2,277	0
		200	578	578	578	578	0
		150	240	240	240	240	0
		100	4	4	4	4	0
	鋼　管	600	46	46	46	14	△ 32
		400	0	0	0	29	29
	合　計		14,290	14,290	14,290	14,289	△ 1

4　施設写真

ポンプ所外観

送水ポンプ室

配水池

愛宕橋添架送水管

（Ⅲ）業　　務

１　給水普及状況　・・・113

２　配水量　・・・114

３　基本使用（契約）水量　・・・115

４　工業用水道料金　・・・116

５　職員構成　・・・116

６　建設改良工事等　・・・117

1　給水普及状況

（1）給水先事業所数及び配水量

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度比較 増減	R元年度比較 比率
給水先事業所数(箇所)	12	12	14	12	△ 2	85.7%
1日基本使用水量(m^3)	16,758	16,458	16,458	15,266	△ 1,192	92.8%
年間総配水量(m^3)	1,821,475	1,822,082	1,533,264	1,387,746	△ 145,518	90.5%
1日最大配水量(m^3)	8,584	7,811	5,452	11,121	5,669	204.0%
1日最小配水量(m^3)	2,454	562	1,326	594	△ 732	44.8%
1日平均配水量(m^3)	4,990	4,992	4,189	3,802	△ 387	90.8%

（2）給水状況

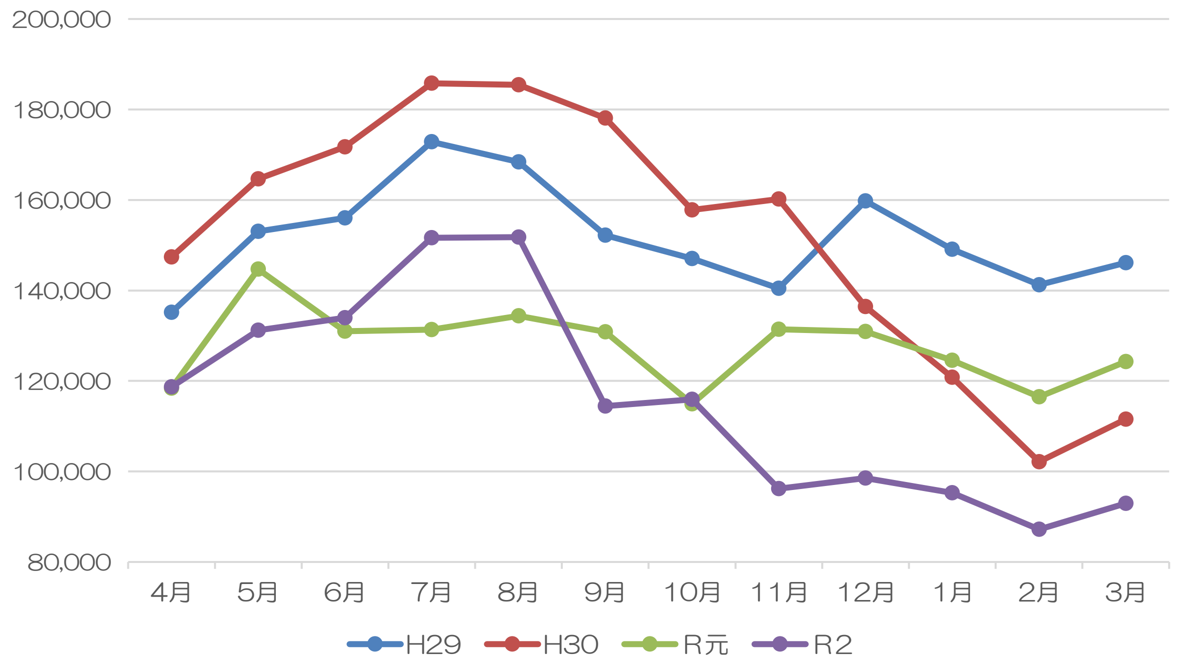
（単位：m^3）

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R元年度比較 増減	R元年度比較 比率
旭化成建材株式会社	966,693	909,556	987,030	852,219	△ 134,811	86.3%
アルマティス株式会社	15,544	14,791	14,705	13,325	△ 1,380	90.6%
岩国市第一工場	78,237	60,035	0	-	-	0.0%
岩国市みすみｸﾘｰﾝｾﾝﾀｰ	166,418	157,153	152,199	96,280	△ 55,919	63.3%
中国電力株式会社	281,096	175,659	57,083	4,789	△ 52,294	8.4%
朝日鉄工株式会社	2,226	1,314	1,261	1,839	578	145.8%
アラインテック株式会社	3,435	3,085	3,340	2,066	△ 1,274	61.9%
大邦工業株式会社	381	358	231	250	19	108.2%
東洋自動機株式会社	6,561	7,350	8,047	5,553	△ 2,494	69.0%
日本製紙ｸﾚｼｱ株式会社	21,386	18,772	18,873	18,506	△ 367	98.1%
株式会社ﾐﾂｳﾛｺ岩国発電所	216,039	217,758	219,040	215,519	△ 3,521	98.4%
大和ハウスプロパティマネジメント株式会社	110	51	451	91	△ 360	20.2%
大成建設株式会社	0	0	8,677	4,651	△ 4,026	53.6%
古久根建設株式会社	0	0	4,549	-	△ 4,549	-
ワタキューセイモア株式会社	0	0	0	100,767	100,767	-
計	1,758,126	1,565,882	1,475,486	1,315,855	△ 159,631	89.2%

2　配水量

年度別配水量

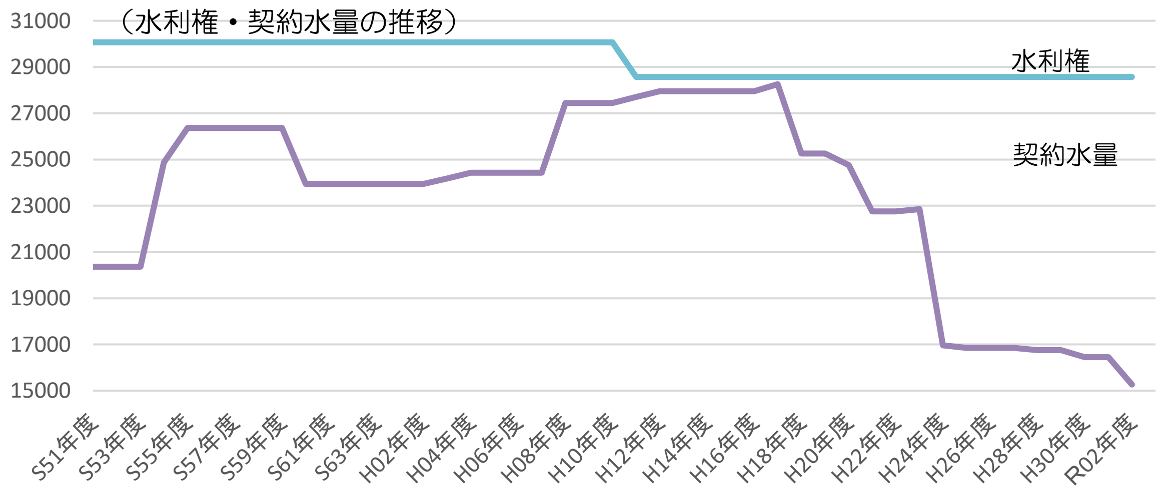
	H29 年　度	H30 年　度	R元 年　度	R2 年　度	R元年度比較 増　減	 比　率
4月	135,155	147,415	118,401	118,683	282	100.2%
5月	153,086	164,659	144,694	131,190	△ 13,504	90.7%
6月	156,065	171,746	130,984	133,998	3,014	102.3%
7月	172,833	185,776	131,335	151,641	20,306	115.5%
8月	168,427	185,421	134,368	151,787	17,419	113.0%
9月	152,197	178,081	130,821	114,442	△ 16,379	87.5%
10月	147,039	157,825	114,944	115,905	961	100.8%
11月	140,440	160,187	131,399	96,177	△ 35,222	73.2%
12月	159,754	136,474	130,936	98,524	△ 32,412	75.2%
1月	149,076	120,801	124,543	95,278	△ 29,265	76.5%
2月	141,257	102,159	116,531	87,197	△ 29,334	74.8%
3月	146,145	111,538	124,308	92,924	△ 31,384	74.8%
計	1,821,474	1,822,082	1,533,264	1,387,746	△ 145,518	90.5%
平　　　均	151,790	151,840	127,772	115,646	△ 12,127	90.5%



３　基本使用（契約）水量

給水契約事業所名	契約水量(m³/日)	備　　考　（数値の単位はm³/日）
旭化成建材㈱	11,708	20,000(S49.8)→17,576(S60.4)→15,876(H4.4)→12,500(H5.11)→11,708(H16.7)
アルマティス㈱	100	100(S49.9) 旧名称　モラルコ㈱→アルコアケミカルズ㈱
岩国市第一工場	廃止	266(S51.4)→500(H3.4)→廃止（R2.3）
岩国市みすみクリーンセンター	1,000	4,000(S54.4)→3,000(H18.4)→1,000(H21.4) 旧名称　第二工場
中国電力㈱	廃止	500(S54.9)→2,000(S55.8)→1,800(H28.4)→1,500(H30.4)→1,300(H31.4)→廃止(R2.6)
朝日鉄工㈱	100	100(H4.6)
アラインテック㈱	100	100(H5.1) 旧名称　旭興産(株)
大邦工業㈱	50	50(H4.7)
東洋自動機㈱	100	1,700(H4.4)→100(H8.7)
日本製紙クレシア㈱	100	3,376(H5.11)→8,000(H8.7)→6,000(H18.7)→100(H25.1)　旧名称　㈱クレシア
愛宕山まちづくり安全協議会	廃止	100(H23.6)→廃止(H25.3)
山口県住宅供給公社	廃止	250(H12.2)→1,100(H12.4)→500(H13.1)→中止(H20.4)→廃止(H23.2)
㈱ミツウロコ岩国発電所	1,000	792(H16.7)→1,100(H17.10)→1,000(R2.10) 旧名称　㈱岩国ウッドパワー
大和ハウスプロパティマネジメント㈱	100	100(H28.5)　旧名称　大和ハウス工業㈱
㈱竹中	廃止	100(H26.1)→廃止(H26.3)
大成建設㈱	100	100(H31.4)
ワタキューセイモア㈱	808	100(H31.4)→808(R2.4)　　旧使用者　古久根建設㈱

水利権	28,570	30,070(S49.8)→28,570(H10.6)



4　工業用水道料金

工業用水道料金改定表　　※消費税及び地方消費税は別途加算

種　　別	S49.8.1～	S53.1.1～	S60.4.1～
基本料金（1m^{3}につき）	9円00銭	16円50銭	20円20銭
特定料金（1m^{3}につき）	9円00銭	16円50銭	20円20銭
超過料金（1m^{3}につき）	18円00銭	33円00銭	40円40銭

特定料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込んで給水を受けた場合の料金

超過料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込まずに給水を受けた場合の料金

5　職員構成

（1）職員定数および実数　（単位：人）

	定　数	R元年度末	R2年度末	増　減
主　事	10	0	2	2
技　師		6	4	-2
主事見習		0	0	0
技師見習		0	0	0
小　計	10	6	6	0
再任用短時間勤務職員	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員	0	0	0	0
合　計	10	6	6	0

（2）年齢別職員構成表　（単位：人）

年　齢	主　事	技　師	合　計
25歳未満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
25歳以上35歳未満	0 (0.00%)	2 (33.34%)	2 (33.34%)
35歳以上45歳未満	1 (16.66%)	1 (16.67%)	2 (33.33%)
45歳以上55歳未満	1 (16.66%)	1 (16.67%)	2 (33.33%)
55歳以上	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
計	2 (33.32%)	4 (66.68%)	6 (100.00%)
平均年齢	43歳 5月	39歳 0月	40歳 5月

（3）勤続年数別職員構成表　（単位：人）

年　数	主　事	技　師	合　計
5　年　未　満	0 (0.00%)	1 (16.67%)	1 (16.67%)
5年以上10年未満	0 (0.00%)	1 (16.67%)	1 (16.67%)
10年以上15年未満	0 (0.00%)	0 (0.00%)	0 (0.00%)
15年以上20年未満	1 (16.66%)	0 (0.00%)	1 (16.66%)
20　年　以　上	1 (16.66%)	2 (33.34%)	3 (50.00%)
計	2 (33.32%)	4 (66.68%)	6 (100.00%)
平均勤続年数	22年 0月	13年 8月	16年 5月

6　建設改良工事等

改良工事

工　事　名	工　事　内　容	工事費（円）	着工／完成
中央監視制御電算機更新工事	電算機更新工事　一式	3,652,000	R2.7.1 R3.3.30
工水水中モーターポンプ 整備工事	水中モーターポンプ 整備工事　一式	64,900,000	R2.6.16 R3.3.24
通津工業用水道配水管 SUS400A水管橋布設替工事	SUS管φ400　28.819m 鋳鉄管φ400　1.94m HPPE管φ50　4.23m 不凍急排空気弁　1基 仕切弁　1基	66,858,000	R2.7.7 R3.3.31

（Ⅳ）財　　政

１　令和2年度財政概況　・・・119
２　決算報告書　・・・120
３　年度別収益費用明細書比較　・・・130
４　年度別貸借対照表比較　・・・132
５　経営分析　・・・136

1　令和2年度財政概況

収益的収支では、収入額 １億1,554万9,732円に対し、支出額 １億370万6,061円で、差引き1,184万3,671円の純利益となりました。

資本的収支では、収入はなく、支出額 １億5,013万4,710円で、差引き １億5,013万4,710円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,364万8,610円、過年度分損益勘定留保資金 １億3,648万6,100円で補塡しました。

また、当年度未処分利益剰余金は 4,303万4,624円となりましたが、地方公営企業法第32条第２項の規定に基づき、建設改良積立金に 2,000万円を積み立てる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は2,303万4,624円となります。

2　決算報告書

（1）収入及び支出

収益的収入

区　分	予算額		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款　工業用水道事業収益	141,539,000	△ 8,388,000	-
第1項　営業収益	135,666,000	△ 10,366,000	-
第2項　営業外収益	5,823,000	1,978,000	-
第3項　特別利益	50,000	-	-

収益的支出

区　分	予算額					
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小　計
第1款　工業用水道事業費用	126,099,000	△ 1,577,000	-	-	-	124,522,000
第1項　営業費用	125,039,000	△ 1,577,000	-	-	-	123,462,000
第2項　営業外費用	10,000	-	-	-	-	10,000
第3項　特別損失	50,000	-	-	-	-	50,000
第4項　予備費	1,000,000	-	-	-	-	1,000,000

資本的収入

区　分	予算額			
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款　資本的収入	-	-	-	-
第1項　工事負担金	-	-	-	-

資本的支出

区　分	予算額						
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小　計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合　計
第1款　資本的支出	140,269,000	-	-	140,269,000	13,426,710	-	153,695,710
第1項　建設改良費	140,269,000	-	-	140,269,000	13,426,710	-	153,695,710

（単位：円）

合　計	決　算　額	予算額に比べ決算額の増減	備　考
133,151,000	131,080,039	△ 2,070,961	
125,300,000	124,800,599	△ 499,401	うち、仮受消費税11,345,491円
7,801,000	6,217,706	△ 1,583,294	
50,000	61,734	11,734	

地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合　計	決　算　額	地方公営企業法26条第2項の規定による繰越額	不用額	備　考
-	124,522,000	105,587,758	-	18,934,242	
-	123,462,000	105,587,758	-	17,874,242	うち、仮払消費税1,881,697円
-	10,000	0	-	10,000	
-	50,000	0	-	50,000	
-	1,000,000	0	-	1,000,000	

継続費逓次繰越額	合計	決　算　額	予算額に比べ決算額の増減	備　考
-	-	-	-	
-	-	-	-	

決　算　額	翌年度繰越額			不　用　額	備　考
	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合計		
150,134,710	-	-	-	3,561,000	
150,134,710	-	-	-	3,561,000	うち、仮払消費税13,648,610円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 150,134,710円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 13,648,610円、過年度分損益勘定留保資金136,486,100円で補塡した。

（2）損益計算書（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（単位：円）

1　営業収益			
⑴給水収益	113,455,108	113,455,108	
2　営業費用			
⑴原水及び配水費	57,934,318		
⑵総係費	11,660,045		
⑶減価償却費	32,201,111		
⑷資産減耗費	1,910,587	103,706,061	
営業利益			9,749,047
3　営業外収益			
⑴受取利息及び配当金	57,254		
⑵他会計補助金	876,000		
⑶長期前受金戻入	1,099,610		
⑷雑収益	26	2,032,890	2,032,890
経常利益			11,781,937
4　特別利益			
⑴過年度損益修正益	61,734	61,734	61,734
当年度純利益			11,843,671
前年度繰越利益剰余金			31,190,953
当年度未処分利益剰余金			43,034,624

（3）剰余金処分計算書

（単位：円）

	資　本　金	未処分利益剰余金
当年度末残高	839,892,529	43,034,624
議会の議決による処分額	0	△ 20,000,000
建設改良積立金の積立	0	△ 20,000,000
処分後残高	839,892,529	(繰越利益剰余金) 23,034,624

（4）剰余金計算書（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

	資本金	剰 利　益 利益積立金
前年度末残高	839,892,529	13,409,650
前年度処分額	0	0
議会の議決による処分額	0	0
建設改良積立金の積立	0	0
資本金への組入れ	0	0
処分後残高	839,892,529	13,409,650
当年度変動額	0	0
当年度純利益	0	0
当年度末残高	839,892,529	13,409,650

（単位：円）

剰余金			資本合計
建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
219,616,689	51,190,953	284,217,292	1,124,109,821
20,000,000	△ 20,000,000	0	0
20,000,000	△ 20,000,000	0	0
20,000,000	△ 20,000,000	0	0
0	0	0	0
239,616,689	（繰越利益剰余金） 31,190,953	284,217,292	1,124,109,821
0	11,843,671	11,843,671	11,843,671
0	11,843,671	11,843,671	11,843,671
239,616,689	（当年度未処分利益剰余金） 43,034,624	296,060,963	1,135,953,492

（5）貸借対照表（令和3年3月31日）

資産の部　（単位：円）

1　固定資産				
(1)有形固定資産				
ア　土地		17,457,297		
イ　建物	34,259,394			
減価償却累計額	△ 15,817,557	18,441,837		
ウ　建物附属設備	4,122,885			
減価償却累計額	△ 3,916,742	206,143		
エ　構築物	1,156,159,559			
減価償却累計額	△ 767,954,200	388,205,359		
オ　機械及び装置	682,520,719			
減価償却累計額	△ 547,359,714	135,161,005		
カ　車両運搬具	810,000			
減価償却累計額	△ 769,500	40,500		
キ　工具、器具及び備品	7,057,100			
減価償却累計額	△ 5,583,245	1,473,855		
ク　建設仮勘定		29,506,100		
有形固定資産合計			590,492,096	
固定資産合計				590,492,096
2　流動資産				
(1)現金・預金			663,705,497	
(2)未収金			18,103,181	
(3)前払費用			16,150	
流動資産合計				681,824,828
資産合計				1,272,316,924

負債の部			
3　固定負債			
(1)引当金			
ア　修繕引当金	10,000,000		
イ　退職給付引当金	26,272,907	36,272,907	
固定負債合計			36,272,907
4　流動負債			
(1)未払金		49,859,465	
(2)引当金			
ア　賞与等引当金	3,907,000		
イ　修繕引当金	1,600,000	5,507,000	
(3)その他流動負債		194,746	
流動負債合計			55,561,211
5　繰延収益			
(1)長期前受金	60,913,677		
長期前受金収益化累計額	△ 16,384,363	44,529,314	
繰延収益合計			44,529,314
負債合計			136,363,432
資本の部			
6　資本金			
(1)資本金			839,892,529
7　剰余金			
(1)利益剰余金			
ア　利益積立金	13,409,650		
イ　建設改良積立金	239,616,689		
ウ　当年度未処分利益剰余金	43,034,624		
利益剰余金合計		296,060,963	
剰余金合計			296,060,963
資本合計			1,135,953,492
負債資本合計			1,272,316,924

（6）固定資産明細書

有形固定資産明細書

資　産　の　種　類	年度当初の 現　在　高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土　　　　地	17,457,297	0	0	17,457,297
建　　　　物	34,259,394	0	0	34,259,394
建 物 附 属 設 備	4,122,885	0	0	4,122,885
構　　築　　物	1,090,564,147	66,470,000	874,588	1,156,159,559
機 械 及 び 装 置	625,257,030	66,820,000	9,556,311	682,520,719
車　両　運　搬　具	810,000	0	0	810,000
工具、器具及び備品	5,877,100	1,180,000	0	7,057,100
建　設　仮　勘　定	27,490,000	136,486,100	134,470,000	29,506,100
計	1,805,837,853	270,956,100	144,900,899	1,931,893,054

（単位：円）

減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
当年度増加額	当年度減少額	累計		
-	-	-	17,457,297	
832,503	0	15,817,557	18,441,837	
0	0	3,916,742	206,143	
8,753,568	830,859	767,954,200	388,205,359	
22,615,040	7,689,453	547,359,714	135,161,005	
0	0	769,500	40,500	
0	0	5,583,245	1,473,855	
-	-	-	29,506,100	
32,201,111	8,520,312	1,341,400,958	590,492,096	

３　年度別収益費用明細書比較

科目　　　　　　　　　　年度	平成29年度 金額（円）	平成29年度 比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 比率（%）
工業用水道事業収益	132,254,271	100.00	128,251,875	100.00
営業収益	123,564,809	93.43	121,344,829	94.61
給水収益	123,564,809	93.43	121,344,829	94.61
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
営業外収益	8,688,229	6.57	6,902,432	5.38
受取利息及び配当金	114,994	0.09	63,726	0.05
他会計補助金	656,000	0.50	922,000	0.72
長期前受金戻入	3,270,609	2.47	1,281,030	1.00
雑収益	4,646,626	3.51	4,635,676	3.61
特別利益	1,233	0.00	4,614	0.00
過年度損益修正益	1,233	0.00	4,614	0.00
その他特別利益	0	0.00	0	0.00
工業用水道事業費用	124,961,604	100.00	107,731,655	100.00
営業費用	124,826,554	99.89	107,731,655	100.00
原水及び配水費	71,359,884	57.11	64,256,681	59.65
受託工事費	0	0.00	0	0.00
総係費	11,864,541	9.49	12,268,922	11.39
減価償却費	41,602,129	33.29	31,206,052	28.97
資産減耗費	0	0.00	0	0.00
営業外費用	135,050	0.11	0	0.00
支払利息及び企業債取扱諸費	135,050	0.11	0	0.00
雑支出	0	0.00	0	0.00
特別損失	0	0.00	0	0.00
過年度損益修正損	0	0.00	0	0.00
固定資産売却損	0	0.00	0	0.00
当年度純利益	7,292,667	-	20,520,220	-

令和元年度		令和2年度		すう勢比率（平成29年度=100）			備考
金額（円）	比率（%）	金額（円）	比率（%）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
123,329,151	100.00	115,549,732	100.00	97.0	93.3	87.4	
121,636,881	98.63	113,455,108	98.19	98.2	98.4	91.8	
121,636,881	98.63	113,455,108	98.19	98.2	98.4	91.8	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
1,686,846	1.37	2,032,890	1.76	79.4	19.4	23.4	
61,393	0.05	57,254	0.05	55.4	53.4	49.8	
520,000	0.42	876,000	0.76	140.5	79.3	133.5	
1,091,118	0.88	1,099,610	0.95	39.2	33.4	33.6	
14,335	0.01	26	0.00	99.8	0.3	0.0	
5,424	0.00	61,734	0.05	374.2	439.9	5,006.8	
5,424	0.00	61,734	0.05	374.2	439.9	5,006.8	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
100,320,362	100.00	103,706,061	100.00	86.2	80.3	83.0	
100,320,362	100.00	103,706,061	100.00	86.3	80.4	83.1	
55,884,772	55.71	57,934,318	55.87	90.0	78.3	81.2	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
12,683,782	12.64	11,660,045	11.24	103.4	106.9	98.3	
31,695,162	31.59	32,201,111	31.05	75.0	76.2	77.4	
56,646	0.06	1,910,587	1.84	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	0.0	0.0	0.0	
0	0.00	0	0.00	0.0	0.0	0.0	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
23,008,789	-	11,843,671	-	281.4	315.5	162.4	

4　年度別貸借対照表比較

（1）資産の部

年度 科目	平成29年度 金額（円）	平成29年度 比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 比率（%）
固定資産	435,448,908	36.19	476,192,856	38.59
有形固定資産	435,448,908	36.19	476,192,856	38.59
土地	17,457,297	1.45	17,457,297	1.41
建物	20,939,346	1.74	20,106,843	1.63
建物附属設備	206,143	0.02	206,143	0.02
構築物	240,666,332	20.00	305,104,049	24.72
機械及び装置	138,545,435	11.51	115,684,169	9.37
車両運搬具	40,500	0.00	40,500	0.00
工具、器具及び備品	293,855	0.02	293,855	0.02
建設仮勘定	17,300,000	1.44	17,300,000	1.40
流動資産	767,828,884	63.81	757,862,984	61.41
現金・預金	755,160,847	62.76	742,970,445	60.21
未収金	12,595,241	1.05	14,820,553	1.20
貯蔵品	56,646	0.00	56,646	0.00
前払費用	16,150	0.00	15,340	0.00
資産合計	1,203,277,792	100.00	1,234,055,840	100.00

令和元年度		令和2年度		すう勢比率（平成29年度=100）			備考
金額（円）	比率（%）	金額（円）	比率（%）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
488,117,694	39.84	590,492,096	46.41	109.4	112.1	135.6	
488,117,694	39.84	590,492,096	46.41	109.4	112.1	135.6	
17,457,297	1.42	17,457,297	1.37	100.0	100.0	100.0	
19,274,340	1.57	18,441,837	1.45	96.0	92.0	88.1	
206,143	0.02	206,143	0.02	100.0	100.0	100.0	
330,532,656	26.98	388,205,359	30.51	126.8	137.3	161.3	
92,822,903	7.58	135,161,005	10.62	83.5	67.0	97.6	
40,500	0.00	40,500	0.00	100.0	100.0	100.0	
293,855	0.02	1,473,855	0.12	100.0	100.0	501.6	
27,490,000	2.24	29,506,100	2.32	-	-	-	
737,056,537	60.16	681,824,828	53.59	98.7	96.0	88.8	
725,183,789	59.19	663,705,497	52.17	98.4	96.0	87.9	
11,856,598	0.97	18,103,181	1.42	117.7	94.1	143.7	
0	0.00	0	0.00	100.0	0.0	0.0	
16,150	0.00	16,150	0.00	95.0	100.0	100.0	
1,225,174,231	100.00	1,272,316,924	100.00	102.6	101.8	105.7	

（2）負債・資本の部

科目 ＼ 年度	平成29年度 金額（円）	平成29年度 比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 比率（%）
固定負債	32,672,907	2.72	31,472,907	2.55
企業債	-	-	-	-
引当金	32,672,907	2.72	31,472,907	2.55
流動負債	42,023,001	3.49	54,761,859	4.44
企業債	-	-	-	-
未払金	35,042,540	2.91	50,759,167	4.11
未払費用	260,905	0.02	209,436	0.02
引当金	6,536,500	0.54	3,638,000	0.29
その他流動負債	183,056	0.02	155,256	0.01
繰延収益	48,001,072	3.99	46,720,042	3.79
長期前受金	48,001,072	3.99	46,720,042	3.79
資本金	828,653,295	68.87	839,892,529	68.06
資本金	828,653,295	68.87	839,892,529	68.06
剰余金	251,927,517	20.94	261,208,503	21.17
利益剰余金	251,927,517	20.94	261,208,503	21.17
減債積立金	-	-	-	-
利益積立金	13,409,650	1.11	13,409,650	1.09
建設改良積立金	189,616,689	15.76	199,616,689	16.18
当年度未処分利益剰余金	48,901,178	4.06	48,182,164	3.90
負債・資本合計	1,203,277,792	100.00	1,234,055,840	100.00

令和元年度		令和2年度		すう勢比率（平成29年度=100）			備考
金額（円）	比率（%）	金額（円）	比率（%）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
36,272,907	2.96	36,272,907	2.85	96.3	111.0	111.0	
-	-	-	-	-	-	-	
36,272,907	2.96	36,272,907	2.85	96.3	111.0	111.0	
19,162,579	1.56	55,561,211	4.37	130.3	45.6	132.2	
-	-	-	-	-	-	-	
14,132,659	1.15	49,859,465	3.92	144.9	40.3	142.3	
209,078	0.02	0	0.00	80.3	80.1	0.0	
3,696,000	0.30	5,507,000	0.43	55.7	56.5	84.2	
1,124,842	0.09	194,746	0.02	84.8	614.5	106.4	
45,628,924	3.72	44,529,314	3.50	97.3	95.1	92.8	
45,628,924	3.72	44,529,314	3.50	97.3	95.1	92.8	
839,892,529	68.55	839,892,529	66.01	101.4	101.4	101.4	
839,892,529	68.55	839,892,529	66.01	101.4	101.4	101.4	
284,217,292	23.20	296,060,963	23.27	103.7	112.8	117.5	
284,217,292	23.20	296,060,963	23.27	103.7	112.8	117.5	
-	-	-	-	-	-	-	
13,409,650	1.09	13,409,650	1.06	100.0	100.0	100.0	
219,616,689	17.93	239,616,689	18.83	105.3	115.8	126.4	
51,190,953	4.18	43,034,624	3.38	98.5	104.7	88.0	
1,225,174,231	100.00	1,272,316,924	100.00	102.6	101.8	105.7	

5　経営分析

（1）施設効率

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
有収率	％	96.52	85.94	96.23	94.82
施設利用率	％	17.5	17.5	14.7	13.3

（2）生産性

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
職員１人当たり配水量	m^3	260,211	303,680	255,544	231,291
職員１人当たり営業収益	千円	17,652	20,224	20,273	18,909
有収水量1m^3当たり供給単価	円･銭	70.28	77.49	82.44	86.22
有収水量1m^3当たり給水原価	円･銭	69.22	67.98	67.25	77.98

算式	説明
年間有収水量 / 年間配水量 ×100	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
一日平均配水量 / 一日配水能力 ×100	水道施設の経済性を総括的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。

算式	説明
年間配水量 / 損益勘定職員数	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
営業収益 / 損益勘定職員数	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
給水収益 / 年間有収水量	有収水量1m^3当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
年間経費－受託工事費 / 年間有収水量	有収水量1m^3当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。

（3）構成比率

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
固定資産構成比率	%	36.2	38.6	39.8	46.4
流動資産構成比率	%	63.8	61.4	60.2	53.6
固定負債構成比率	%	2.7	2.6	3.0	2.9
自己資本構成比率	%	93.8	93.0	95.5	92.8

（4）財務比率

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
固定資産対長期資本比率	%	37.5	40.4	40.5	48.5
固定比率	%	38.6	41.5	41.7	50.0
流動比率	%	1,827.2	1,383.9	3,846.3	1,227.2
酸性試験比率	%	1,827.0	1,383.8	3,846.2	1,227.1
現金比率	%	1,797.0	1,356.7	3,784.4	1,194.5

（5）回転率

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.3	0.3	0.3	0.2
流動資産回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
未収金回転率	回	9.6	8.9	9.1	7.6

（6）収益率等

項　目	単　位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
総収支比率	%	105.8	119.0	122.9	111.4
営業収支比率	%	99.0	112.6	121.2	109.4
利子負担率	%	0.0	0.0	0.0	0.0

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算　式	説　明
固定資産 / 総資産 ×100	↓　総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
流動資産 / 総資産 ×100	↑　総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
固定負債 / 総資本 ×100	↓　総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
自己資本 / 総資本 ×100	↑　総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算　式	説　明
固定資産 / 自己資本＋固定負債 ×100	↓　自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
固定資産 / 自己資本 ×100	↓　固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
流動資産 / 流動負債 ×100	↑　短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
現金預金＋(未収金－貸倒引当金) / 流動負債 ×100	↑　当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
現金預金 / 流動負債 ×100	↑　現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

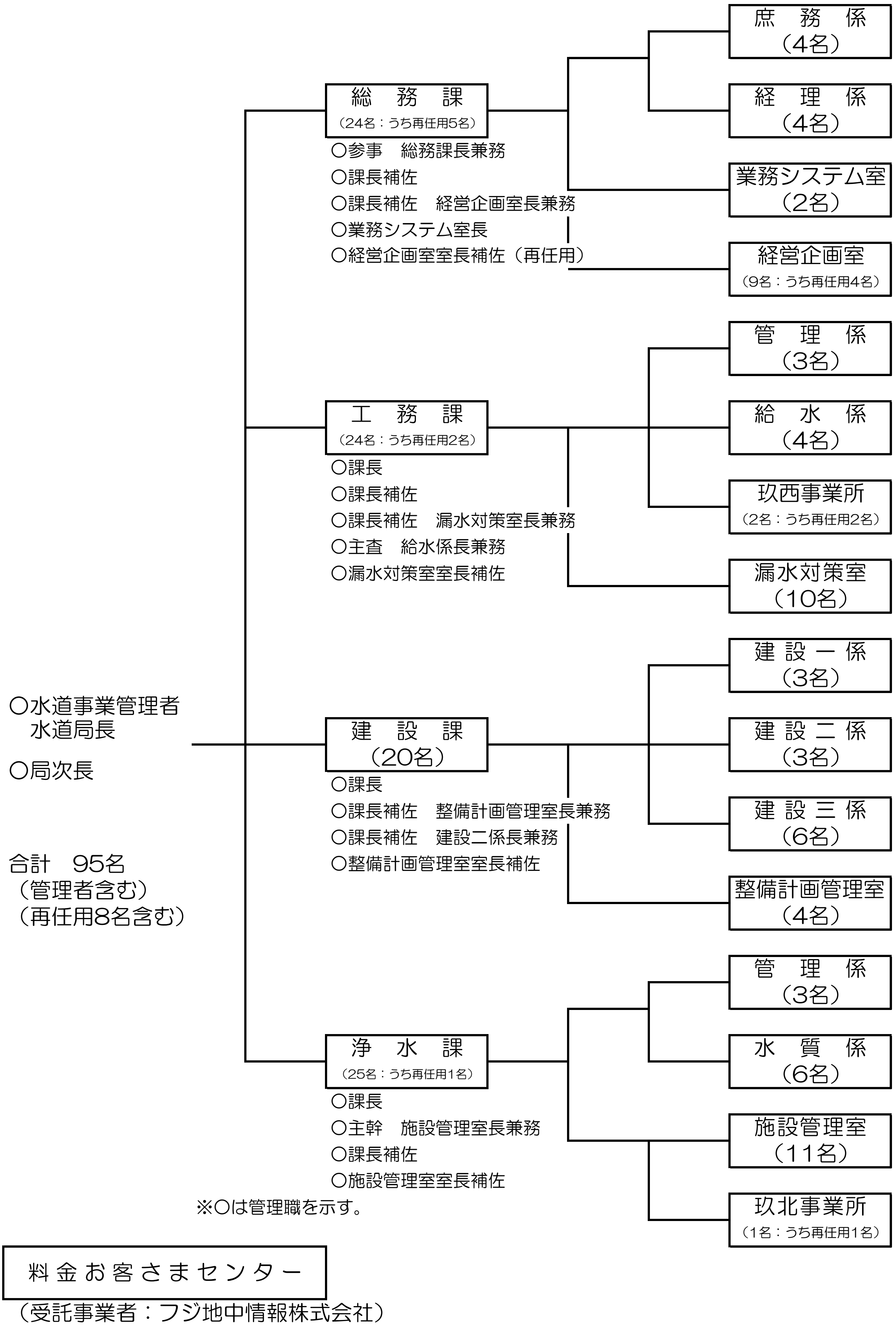
算　式	説　明
営業収益－受託工事収益 / (期首自己資本＋期末自己資本)/2	↑　自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
営業収益－受託工事収益 / (期首固定資産＋期末固定資産)/2	↑　この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
営業収益－受託工事収益 / (期首流動資産＋期末流動資産)/2	↑　短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
営業収益－受託工事収益 / (期首未収金＋期末未収金)/2	↑　未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算　式	説　明
総収益 / 総費用 ×100	↑　企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
営業収益－受託工事収益 / 営業費用－受託工事費用 ×100	↑　営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
支払利息＋企業債取扱諸費 / 企業債＋長期借入金＋一時借入金 ×100	↓　負債に対する支払利息の割合を示す。

そ　の　他

1 水道局の機構 ・・・141
2 職員構成 ・・・142
3 事務分掌 ・・・144
4 防災関係 ・・・151

1 水道局の機構　（令和3年4月1日現在）



２　職員構成

（1）年齢別職員構成表　（単位：人）

年度	年齢	主事	技師	合計
平成29年度	25歳未満	4 (4.65%)	1 (1.16%)	5 (5.81%)
	25歳以上35歳未満	12 (13.95%)	9 (10.47%)	21 (24.42%)
	35歳以上45歳未満	11 (12.79%)	12 (13.95%)	23 (26.74%)
	45歳以上55歳未満	14 (16.28%)	11 (12.79%)	25 (29.07%)
	55歳以上	4 (4.65%)	8 (9.30%)	12 (13.95%)
	合計	45 (52.33%)	41 (47.67%)	86 (100.00%)
平成30年度	25歳未満	2 (2.35%)	1 (1.18%)	3 (3.53%)
	25歳以上35歳未満	12 (14.12%)	10 (11.76%)	22 (25.88%)
	35歳以上45歳未満	12 (14.12%)	9 (10.59%)	21 (24.71%)
	45歳以上55歳未満	15 (17.65%)	14 (16.47%)	29 (34.12%)
	55歳以上	3 (3.53%)	7 (8.24%)	10 (11.76%)
	合計	44 (51.76%)	41 (48.24%)	85 (100.00%)
令和元年度	25歳未満	5 (5.81%)	1 (1.16%)	6 (6.98%)
	25歳以上35歳未満	11 (12.79%)	9 (10.47%)	20 (23.26%)
	35歳以上45歳未満	13 (15.12%)	9 (10.47%)	22 (25.58%)
	45歳以上55歳未満	14 (16.28%)	14 (16.28%)	28 (32.56%)
	55歳以上	4 (4.65%)	6 (6.98%)	10 (11.63%)
	合計	47 (54.65%)	39 (45.35%)	86 (100.00%)
令和2年度	25歳未満	5 (5.81%)	1 (1.16%)	6 (6.97%)
	25歳以上35歳未満	13 (15.12%)	11 (12.79%)	24 (27.91%)
	35歳以上45歳未満	13 (15.12%)	9 (10.47%)	22 (25.59%)
	45歳以上55歳未満	14 (16.28%)	12 (13.95%)	26 (30.23%)
	55歳以上	4 (4.65%)	4 (4.65%)	8 (9.30%)
	合計	49 (56.98%)	37 (43.02%)	86 (100.00%)

（2）勤続年数別職員構成表　（単位：人）

年度	年数	主事	技師	合計
平成29年度	5年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.47%)
	5年以上10年未満	7 (8.14%)	2 (2.33%)	9 (10.47%)
	10年以上15年未満	6 (6.98%)	5 (5.81%)	11 (12.79%)
	15年以上20年未満	4 (4.65%)	0 (0.00%)	4 (4.65%)
	20年以上	24 (27.91%)	29 (33.72%)	53 (61.63%)
	合計	45 (52.33%)	41 (47.67%)	86 (100.00%)
平成30年度	5年未満	3 (3.53%)	5 (5.88%)	8 (9.41%)
	5年以上10年未満	6 (7.06%)	3 (3.53%)	9 (10.59%)
	10年以上15年未満	7 (8.24%)	3 (3.53%)	10 (11.76%)
	15年以上20年未満	3 (3.53%)	2 (2.35%)	5 (5.88%)
	20年以上	25 (29.41%)	28 (32.94%)	53 (62.35%)
	合計	44 (51.76%)	41 (48.24%)	85 (100.00%)
令和元年度	5年未満	7 (8.14%)	4 (4.65%)	11 (12.79%)
	5年以上10年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.47%)
	10年以上15年未満	6 (6.98%)	1 (1.16%)	7 (8.14%)
	15年以上20年未満	6 (6.98%)	4 (4.65%)	10 (11.63%)
	20年以上	24 (27.91%)	25 (29.07%)	49 (56.98%)
	合計	47 (54.65%)	39 (45.35%)	86 (100.00%)
令和2年度	5年未満	8 (9.30%)	5 (5.81%)	13 (15.11%)
	5年以上10年未満	4 (4.65%)	5 (5.81%)	9 (10.46%)
	10年以上15年未満	8 (9.30%)	2 (2.33%)	10 (11.63%)
	15年以上20年未満	5 (5.82%)	3 (3.49%)	8 (9.31%)
	20年以上	24 (27.91%)	22 (25.58%)	46 (53.49%)
	合計	49 (56.98%)	37 (43.02%)	86 (100.00%)

3　事務分掌　（令和3年4月1日現在）

(1)　総務課

ア　庶務係
(ア)　文書の受発に関すること。
(イ)　公印に関すること。
(ウ)　条例、規則及び規程に関すること。
(エ)　職員の採用及び任免に関すること。
(オ)　職員の分限、懲戒及び褒賞等身分取扱いに関すること。
(カ)　組織及び機構に関すること。
(キ)　職員の定数及び配置に関すること。
(ク)　職員の初任給、昇格、昇給及び給与に関すること。
(ケ)　源泉徴収及び特別徴収に関すること。
(コ)　児童手当に関すること。
(サ)　公務旅行及び旅費に関すること。
(シ)　労働組合に関すること。
(ス)　労務管理に関すること。
(セ)　公務災害補償に関すること。
(ソ)　市町村職員共済組合に関すること。
(タ)　職員の安全衛生管理に関すること。
(チ)　水道局互助会に関すること。
(ツ)　職員の福利厚生に関すること。
(テ)　局日誌に関すること。
(ト)　局所管の土地の管理に関すること。
(ナ)　庁舎及び構内の管理に関すること。
(ニ)　局内の取締り、管理及び宿日直に関すること。
(ヌ)　公舎の維持管理及び入居に関すること。
(ネ)　局車両の総括管理に関すること。
(ノ)　課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
(ハ)　課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
(ヒ)　課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
(フ)　課主管の入札及び契約に関すること。
(ヘ)　主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
(ホ)　他課及び課内他係に属さないこと。

イ　経理係
(ア)　予算の編成及び執行並びに決算に関すること。
(イ)　資金計画及び借入金に関すること。
(ウ)　企業債及び一時借入金に関すること。
(エ)　剰余金の処分及び積立金に関すること。
(オ)　収納取扱金融機関に関すること。
(カ)　原価計算に関すること。
(キ)　収入支出主計簿及び関係証拠書類の整理保管に関すること。
(ク)　財産の取得及び維持管理並びに処分等総合調整に関すること。
(ケ)　資産の評価及び償却に関すること。
(コ)　金銭及び諸証券の出納保管に関すること。
(サ)　財務諸表の作成に関すること。
(シ)　業務状況の公表及び経理状況の報告に関すること。
(ス)　不用品の処分に関すること。
(セ)　資材及び物品の統計に関すること。
(ソ)　建設業者及び物品納入業者等の指名願に関すること。
(タ)　建設工事及び物品購入等の指名入札に関すること。
(チ)　消費税の申告に関すること。

(ツ)　工業用水道事業の前各号経理に関すること。
(テ)　工業用水道料金の調定、収納及び還付に関すること。
(ト)　工業用水道事業の経営戦略に関すること。
(ナ)　その他工業用水道に関すること。
(ニ)　その他総務に関すること。

ウ　経営企画室
(ア)　企画に関すること。
(イ)　経営戦略、中長期基本計画、水道ビジョンの策定及び改定に関すること。
(ウ)　行財政改革の策定及び評価に関すること。
(エ)　防災計画及び危機管理に関すること。
(オ)　情報処理システムの構築及び管理運用に関すること。
(カ)　事業年報に関すること。
(キ)　日本水道協会の事務に関すること。
(ク)　局主管の調査及び研究に関すること。
(ケ)　職員の研修に関すること。
(コ)　局内の行事に関すること。
(サ)　局主管の広報及び統計に関すること。
(シ)　建物火災及び自動車損害賠償責任保険の契約に関すること。
(ス)　山手庁舎施設の管理に関すること。
(セ)　水道料金改定に向けた実施計画策定及び調整業務に関すること。
(ソ)　行政のデジタル化に関すること。
(タ)　電子入札及び電子決裁導入に関すること。
(チ)　水道料金等徴収業務受託者の選定事務に関すること。
(ツ)　上水道事業及び工業用水道事業の経営予測に関すること。
(テ)　水道施設台帳の作成に関すること。
(ト)　その他総務に関すること。

エ　業務システム室
(ア)　使用水量の認定に関すること。
(イ)　水道料金等の調定に関すること。
(ウ)　下水道等使用料の徴収事務に伴う委任業務に関すること。
(エ)　水道料金・下水道等使用料納入通知書等の打ち出しに関すること。
(オ)　水道料金・下水道等使用料の収納確認に関すること。
(カ)　米海兵隊岩国航空基地の使用水量の計量及び水道料金等の請求に関すること。
(キ)　水道料金・下水道等使用料の口座振替に関すること。
(ク)　水道料金・下水道等使用料の口座振替手数料の支払に関すること。
(ケ)　和木町の水道料金徴収手数料に関すること。
(コ)　下水道料金算定資料提供に係る手数料に関すること。
(サ)　集合住宅及びこれに類するものの諸届の受付処理に関すること。
(シ)　工業用水道の使用水量の計量に関すること。
(ス)　コンビニエンスストア収納業務委託に関すること。
(セ)　水道料金の未収及び未還付の年度末処理等に関すること。
(ソ)　水道料金業務システムによる統計に関すること。
(タ)　水道料金業務システムの管理運用及び更新等に関すること。
(チ)　収納取扱金融機関に関すること。
(ツ)　水道料金等徴収業務受託者の指導及び監督に関すること。
(テ)　水道料金に係る捜査関係事項照会等に関すること。
(ト)　室に属する予備部品等の保管に関すること。
(ナ)　主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
(ニ)　その他総務に関すること。

（2） 工務課

ア 管理係
(ア) 課主管の文書の受発に関すること。
(イ) 課主管の庶務並びに予算の執行及び決算に関すること。
(ウ) 課専用の公印に関すること。
(エ) 課主管の入札及び契約に関すること。
(オ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
(カ) 課主管工事の受託費及び負担金に関すること。
(キ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
(ク) 手数料、加入金等の還付に関すること。
(ケ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関すること。
(コ) 指定給水装置工事事業者に関すること。
(サ) 課主管の広報及び統計に関すること。
(シ) 簡易水道統合に伴う負担金等に関すること。
(ス) 水道メーターの管理に関すること。
(セ) 水道メーターの流量検査に関すること。
(ソ) 水道メーターの購入、修理及び検収に関すること。
(タ) 水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関すること。
(チ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
(ツ) その他工務に関すること。

イ 給水係
(ア) 給水管の調査、設計、施工及び監督に関すること。
(イ) 工事に係る受託費及び負担金に関すること。
(ウ) 給水に係る諸届の受付処理に関すること。
(エ) 手数料、加入金、負担金等の調定に関すること。
(オ) 給水装置の審査、指導及び検査に関すること。
(カ) 工業用水道事業の前各号に関すること。
(キ) 給水装置台帳に関すること。
(ク) 水道メーターの取付けに関すること。
(ケ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。
(コ) 給水に係る広報及び統計に関すること。
(サ) 給水装置所有者の登録及び修正に関すること。
(シ) 貯水槽水道の審査及び小規模貯水槽水道台帳に関すること。
(ス) 小規模貯水槽水道設置者に対する管理の指導、助言及び勧告に関すること。
(セ) 埋設物の立会いに関すること。
(ソ) 水道不正使用の取締りに関すること。
(タ) その他工務に関すること。

ウ 漏水対策室
(ア) 送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関すること。
(イ) 送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関すること。
(ウ) 送水管及び配水管の移設並びに受託工事に関すること。
(エ) 埋設物の立会いに関すること。
(オ) 漏水防止の計画及び調査に関すること。
(カ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。
(キ) 工事に係る広報及び統計に関すること。
(ク) 水道不正使用の取締りに関すること。
(ケ) 工業用水道事業の前各号に関すること。
(コ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関すること。
(サ) 水道メーターの撤去、取付け及び止水栓修理に関すること。

(シ)　水道メーターの搬入及び搬出に関すること。
(ス)　局で購入した材料等の管理に関すること。
(セ)　その他工務に関すること。

エ　玖西事業所
(ア)　玖珂地区及び周東地区（以下「玖西地域」という。）の水質管理に関すること。
(イ)　玖西地域の施設の巡回及び環境整備に関すること。
(ウ)　玖西事業所所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
(エ)　玖西事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為伺書並びに検収に関すること。
(オ)　玖西地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関すること。
(カ)　玖西地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工及び監督に関すること。
(キ)　玖西地域の工事に係る広報及び統計に関すること。
(ク)　玖西地域の管路の集計、調査及び整備に関すること。
(ケ)　玖西地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関すること。
(コ)　玖西地域の占用及び一時使用に関すること。
(サ)　玖西地域の埋設物の立会いに関すること。
(シ)　玖西地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関すること。
(ス)　玖西地域の給水に係る諸届の受付処理に関すること。
(セ)　玖西地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関すること。
(ソ)　玖西地域の給水装置の審査、指導及び検査に関すること。
(タ)　玖西地域の給水台帳に関すること。
(チ)　玖西地域の給水装置所有者の登録及び修正に関すること。
(ツ)　玖西地域の水道メーターの撤去及び取付けに関すること。
(テ)　玖西地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関すること。
(ト)　災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関すること。
(ナ)　指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続きに関すること。
(ニ)　水道不正使用の取締りに関すること。
(ヌ)　水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関すること。
(ネ)　河川の水質保全に関すること。
(ノ)　その他玖西地域の水道に関すること。

(3)　建設課

ア　建設一係
(ア)　錦見取水施設耐震化事業及び浄水施設の耐震化事業に関すること。
(イ)　各施設の工事の設計、施工及び監督に関すること。
(ウ)　工事に係る広報及び統計に関すること。
(エ)　施設に係る研究及び技術改善に関すること。
(オ)　補助事業の事務に関すること。
(カ)　その他建設に関すること。

イ　建設二係
(ア)　浄水施設の更新及び耐震化事業に関すること。
(イ)　各施設の工事の設計、施工及び監督に関すること。
(ウ)　工事に係る広報及び統計に関すること。
(エ)　排水処理施設の運営管理に関すること。
(オ)　施設に係る研究及び技術改善に関すること。
(カ)　補助事業の事務に関すること。
(キ)　その他建設に関すること。

ウ　建設三係
(ア)　送水管及び配水管施設の耐震化事業計画、調査、工事の設計、施工及び監督に関すること。
(イ)　工事に係る広報及び統計に関すること。
(ウ)　補助事業の事務に関すること。
(エ)　工業用水道施設及び配水管の更新工事の設計、施工及び監督に関すること。
(オ)　その他建設に関すること。

エ　整備計画管理室
(ア)　課主管の文書の受発に関すること。
(イ)　課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
(ウ)　課専用の公印に関すること。
(エ)　課主管の入札及び契約に関すること。
(オ)　課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
(カ)　課主管工事の受託費及び負担金に関すること。
(キ)　課主管の用地買収及び補償に関すること。
(ク)　課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
(ケ)　課主管の広報及び統計に関すること。
(コ)　管路の集計、調査及び整備に関すること。
(サ)　管路及び附属設備の管理図面の作成に関すること。
(シ)　占用及び一時使用の整備に関すること。
(ス)　管路敷及び附属設備の管理図面の作成に関すること。
(セ)　国、県、市等から通知される工事、業務等に関すること。
(ソ)　課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
(タ)　送水管及び配水管施設の耐震化事業計画の策定に関すること。
(チ)　岩国南バイパス南伸に伴う配水管整備計画の策定に関すること。
(ツ)　岩国市玖西地区の給水区域拡大整備計画の策定に関すること。
(テ)　各種事業計画及び工事計画の策定に関すること。
(ト)　補助事業の調査、申請、調整に関すること。
(ナ)　工業用水道の運営方針に係る事業計画、調査及び方針に関すること。
(ニ)　工業用水道整備費の補助に関すること。
(ヌ)　工業用水道の工事に係る広報及び統計に関すること。
(ネ)　工業用水道の施設に係る研究及び技術改善に関すること。
(ノ)　その他工業用水道に関すること。
(ハ)　その他建設に関すること。

(4)　浄水課

ア　管理係
(ア)　課主管の文書の受発に関すること。
(イ)　課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
(ウ)　課専用の公印に関すること。
(エ)　課主管の入札及び契約に関すること。
(オ)　課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
(カ)　課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
(キ)　課に属する予備部品等の保管に関すること。
(ク)　課主管の広報及び統計に関すること。
(ケ)　施設の電力量及び電力料金の統計に関すること。
(コ)　水道週間等の行事に関すること。
(サ)　既設高台団地引取事業に関すること。
(シ)　安全衛生に関すること。
(ス)　浄水施設の環境整備に関すること。

(セ)　河川の水質保全に関すること。
(ソ)　課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
(タ)　合併特例債の補助事業の事務に関すること。
(チ)　その他浄水に関すること。

イ　水質係
(ア)　水質の検査に関すること。
(イ)　塩素滅菌及び薬品処理の研究並びに指導に関すること。
(ウ)　薬品の検収及び保管に関すること。
(エ)　水質に係る広報及び統計に関すること。
(オ)　水質試験年報、水質検査計画及び水安全計画に関すること。
(カ)　水質の研究調査及び技術改善に関すること。
(キ)　工業用水道の水質に関すること。
(ク)　係に属する予備部品等の保管に関すること。
(ケ)　他の地方公共団体からの水質検査の依頼に関すること。
(コ)　河川の水質保全に関すること。
(サ)　その他浄水に関すること。

ウ　施設管理室
(ア)　浄水施設（玖珂地区、周東地区、工業用水道施設及び各団地施設を含む。）の運転、運転記録、維持管理、保守点検委託業務、日常点検整備、修繕並びに設計監督に関すること。
(イ)　工事に係る広報及び統計に関すること。
(ウ)　排水処理施設の運営管理に関すること。
(エ)　水処理及び水質管理に関すること。
(オ)　施設に係る研究及び技術改善に関すること。
(カ)　各浄水場の薬品の検収及び保管に関すること。
(キ)　室に属する予備部品等の保管に関すること。
(ク)　河川の水質保全に関すること。
(ケ)　当直勤務に関すること。
(コ)　玖北事業所に関すること。
(サ)　その他浄水に関すること。

エ　玖北事業所
(ア)　美和地区、本郷地区、美川地区及び錦地区（以下「玖北地域」という。）の浄水施設の運転、維持管理、保守点検業務委託、修繕、設計及び監督に関すること。
(イ)　玖北地域の補助事業に係る工事に関すること。
(ウ)　玖北地域の水質管理に関すること。
(エ)　玖北地域の施設の巡回及び環境整備に関すること。
(オ)　玖北事業所所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
(カ)　玖北事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為伺書並びに検収に関すること。
(キ)　玖北地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関すること。
(ク)　玖北地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に関すること。
(ケ)　玖北地域の工事に係る広報及び統計に関すること。
(コ)　玖北地域の管路の集計、調査及び整備に関すること。
(サ)　玖北地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関すること。
(シ)　玖北地域の占用及び一時使用に関すること。
(ス)　玖北地域の埋設物の立会いに関すること。
(セ)　玖北地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関すること。
(ソ)　玖北地域の給水に係る諸届の受付処理に関すること。

(タ)　玖北地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関すること。
(チ)　玖北地域の給水装置の審査、指導及び検査に関すること。
(ツ)　玖北地域の給水台帳に関すること。
(テ)　玖北地域の給水装置所有者の登録及び修正に関すること。
(ト)　玖北地域の水道メーターの撤去及び取付けに関すること。
(ナ)　玖北地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関すること。
(ニ)　災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関すること。
(ヌ)　指定給水装置工事事業者の指導、監督及び更新手続に関すること。
(ネ)　水道不正使用の取締りに関すること。
(ノ)　水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関すること。
(ハ)　河川の水質保全に関すること。
(ヒ)　その他玖北地域の水道に関すること。

4　防災関係

（1）防災関係物資等の備蓄状況　（令和3年3月31日現在）

項　　目	内　　容	保 有 数 量	備　　考
車　　両	給水車（2,000ℓ）	2台	
	トラック	5台	
給 水 容 器	給水タンク（1,000ℓ）	3基	
	給水タンク（300ℓ）	4基	
	ポリ容器（10･20ℓ）	98個	
	ポリ袋（6ℓ）	1,482個	
機　　材	応急給水栓	6基	
	発電機	12台	
	投光器	12台	
	鉄管切断機	2台	
	電動ねじ切機	5台	
	水中ポンプ	20台	
飲　料　水	ペットボトル（500mℓ）	4,704本	

（2）給水車

岩国市水道局では、水道水を2,000ℓ運べる給水車を２台所有しています。東日本大震災や熊本地震の際にも応援給水に駆けつけました。

（3）ポリ袋

災害発生時に備えて、６ℓのポリ袋も備蓄しています。キャップ付きで素早く水を汲むことができます。

（4）災害備蓄用飲料水「大吟浄の水」（だいぎんじょう　みず）

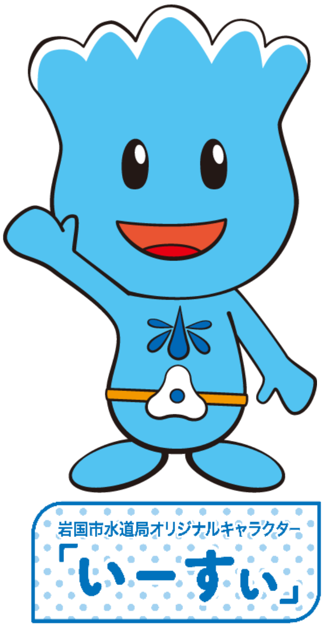
平成18年から、ペットボトル水（500mℓ）を災害に備えての備蓄用やPR用として、製造し無料頒布してきました。岩国市の水道水が安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、直接蛇口の水を飲むことができる水道の歴史と文化を継承しつつ、水道水をおいしく飲んでもらうための啓発活動として、平成25年7月から一般販売をしています。令和2年11月にペットボトルラベルをリニューアルし、錦帯橋や岩国市の特産品のイラストを散りばめた、柔らかいタッチのデザインに仕上げました。

＜商品名の由来＞（平成16年商標登録）

日本酒の大吟醸は有名で、厳選された材料で作られ、おいしい高級酒の代名詞となっていますが、「醸」を「浄」に替え、すみきった、きよらかな、高品質のおいしい水を表現しています。

＜販売場所＞

岩国市役所売店、潮風公園みなとオアシスゆう、岩国錦帯橋空港など、市内数か所で販売しています。詳しくは、岩国市水道局ホームページ、または岩国市水道局総務課までお問い合わせください。



平成26年6月、岩国市水道局では、岩国の水道水が、安全で安心して飲めるおいしい水であることをＰＲするとともに、市民から親しまれる水道をめざす啓発活動の一環として、オリジナルキャラクターを制作しました。

キャラクターの図案は、市内デザイン業者4社からのサンプル図案を水道局選考委員会で選定し、制作委託業者（Ｍｉｐｓ・デザイン-岩国市麻里布町-）を決定後、最終図案を完成させました。からだは水のしずくを、頭は錦帯橋の五橋をイメージし、胸の模様は水の漢字がモチーフになっています。

キャラクターの愛称は、岩国市立中学校2年生を対象に募集し水道局選考委員会で選定し、647通の応募の中から東中学校の女子生徒の作品「いーすぃ」に決定しました。岩国の水道と良い水「いいすい」をイメージして命名されました。

令和2年度　岩国市水道事業年報

発行　令和3年１２月
岩国市水道局　総務課

〒740-0022　山口県岩国市山手町4-4-14
電話　0827-22-3711
FAX　0827-22-0822
E-mail　soumu.water@city.iwakuni.lg.jp
ホームページ　http://www.city.iwakuni.lg.jp/site/water/